

暮らす

Live

1 面積 Area

*1

*2

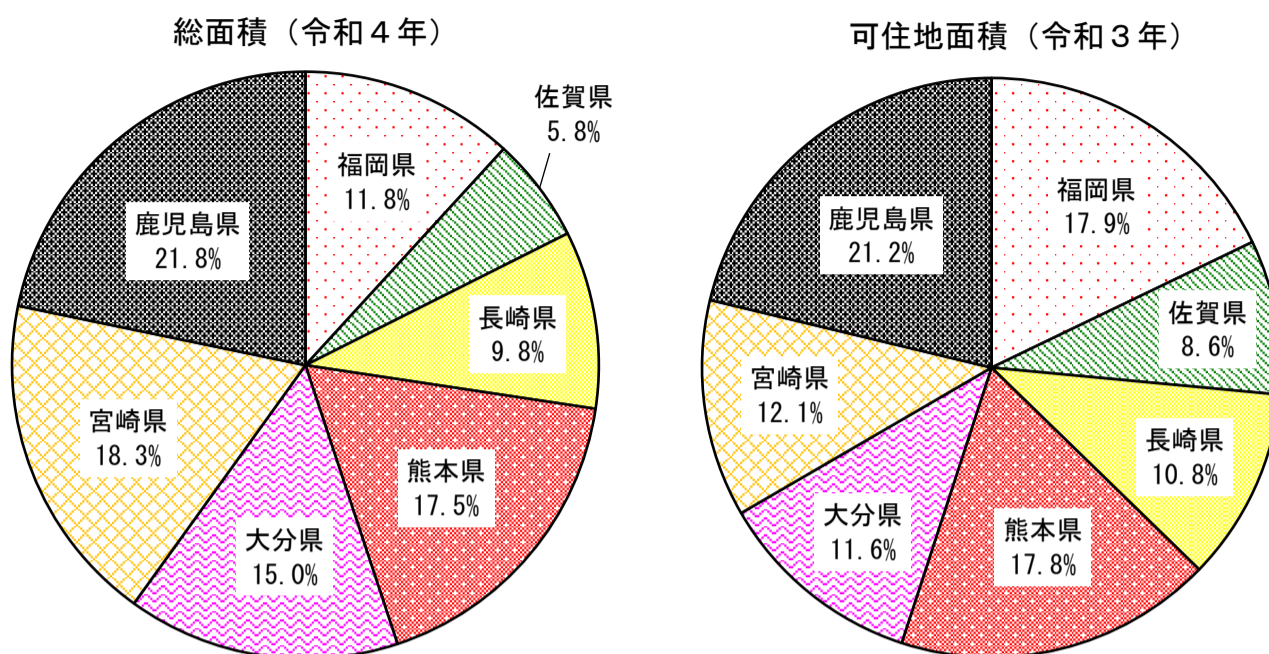
*3

*4

都道府県 Prefecture	総面積 Total land area		可住地面積割合 Ratio of inhabitable area		宅地面積割合 Ratio of land area for housing		人口集中地区 面積比率 Ratio of DID area discription	
	(km ²)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	83,423.81	1	28.9	30	3.9	46	0.96	43
青森県 Aomori	9,645.95	8	33.7	22	7.7	35	1.70	34
岩手県 Iwate	15,275.01	2	24.6	38	4.2	44	0.58	47
宮城県 Miyagi	*7,282.29	16	43.7	13	11.0	22	3.67	15
秋田県 Akita	11,637.52	6	27.8	33	5.9	43	0.72	45
山形県 Yamagata	*9,323.15	9	30.8	27	7.3	40	1.39	37
福島県 Fukushima	13,784.14	3	30.7	28	7.4	39	1.37	39
茨城県 Ibaraki	6,097.54	24	63.8	5	17.0	10	4.55	12
栃木県 Tochigi	6,408.09	20	46.9	12	14.3	15	3.26	20
群馬県 Gumma	6,362.28	21	35.7	19	17.8	9	3.37	18
埼玉県 Saitama	*3,797.75	39	68.5	2	31.2	5	18.88	4
千葉県 Chiba	*5,156.74	28	68.5	2	21.7	7	13.07	6
東京都 Tokyo	*2,194.05	45	64.8	4	56.6	2	49.76	1
神奈川県 Kanagawa	2,416.32	43	61.0	6	48.6	3	39.52	3
新潟県 Niigata	*12,583.96	5	36.2	17	9.6	28	1.99	30
富山県 Toyama	*4,247.54	33	43.4	14	17.9	8	2.63	27
石川県 Ishikawa	4,186.23	35	33.3	23	12.3	20	2.83	24
福井県 Fukui	4,190.58	34	25.7	36	10.7	23	2.18	29
山梨県 Yamanashi	*4,465.27	32	21.3	44	13.5	18	1.34	41
長野県 Nagano	*13,561.56	4	24.0	41	10.5	25	1.28	42
岐阜県 Gifu	*10,621.29	7	20.8	45	8.3	32	1.80	33
静岡県 Shizuoka	*7,777.02	13	35.7	19	14.0	17	5.72	11
愛知県 Aichi	*5,173.24	27	57.9	7	33.1	4	18.66	5
三重県 Mie	*5,774.48	25	35.7	19	13.0	19	3.29	19
滋賀県 Shiga	*4,017.38	38	32.3	25	15.0	12	3.22	21
京都府 Kyoto	4,612.20	31	25.5	37	14.7	14	5.80	10
大阪府 Osaka	1,905.34	46	70.0	1	59.3	1	48.65	2
兵庫県 Hyogo	8,400.94	12	33.0	24	14.8	13	7.15	8
奈良県 Nara	3,690.94	40	23.1	43	11.4	21	3.99	14
和歌山県 Wakayama	4,724.69	30	23.8	42	6.7	42	1.85	32
鳥取県 Tottori	3,507.13	41	25.8	35	8.0	33	1.54	36
島根県 Shimane	6,707.86	19	18.9	46	4.2	44	0.61	46
岡山県 Okayama	*7,114.77	17	31.3	26	8.9	29	2.91	23
広島県 Hiroshima	8,479.00	11	27.1	34	8.8	30	3.56	16
山口県 Yamaguchi	6,112.50	23	28.1	32	8.0	33	3.52	17
徳島県 Tokushima	4,146.99	36	24.5	39	7.7	35	1.39	37
香川県 Kagawa	*1,876.91	47	53.5	10	15.9	11	4.15	13
愛媛県 Ehime	5,675.98	26	29.3	29	7.2	41	2.77	25
高知県 Kochi	7,102.91	18	16.3	47	3.2	47	0.74	44
福岡県 Fukuoka	*4,987.64	29	55.4	8	23.4	6	12.01	7
佐賀県 Saga	2,440.67	42	54.7	9	10.6	24	2.73	26
長崎県 Nagasaki	4,130.99	37	40.4	15	10.1	26	3.05	22
熊本県 Kumamoto	*7,409.18	15	37.1	16	8.6	31	2.24	28
大分県 Oita	*6,340.70	22	28.3	31	7.5	38	1.90	31
宮崎県 Miyazaki	*7,734.24	14	24.3	40	10.0	27	1.55	35
鹿児島県 Kagoshima	*9,186.33	10	35.8	18	7.7	35	1.36	40
沖縄県 Okinawa	2,282.15	44	49.3	11	14.3	15	6.30	9
全 国 Japan	377,973.26		33.0		10.7		3.51	

※ 都道府県にまたがる境界未定地域がある都道府県は、*を付して参考値を記載

九州に占める総面積、可住地面積の割合



解 説

【概要】

九州に占める総面積の割合では鹿児島県、宮崎県に次いで3番目、可住地面積でも鹿児島県、福岡県に次いで3番目である。

人口集中地区は、令和2年時点で、市は上天草市、阿蘇市を除く12市、町は大津町、菊陽町、益城町の3町で計15市町に設定されている。

○総面積

令和4年面積調（10月1日時点）は、基準日時点の電子国土基本図（地図情報）における海岸線と市町村等の境界で囲まれた地域を対象に面積を測定している。

○可住地面積

北方地域及び竹島を除いた総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

○宅地面積

固定資産税の課税客体とされた土地の面積の合計のうち宅地の面積。非課税とされている土地（国・公有地、公用地、公共用地等）の面積は含まれていない。

○人口集中地区（DID：Densely Inhabited District）

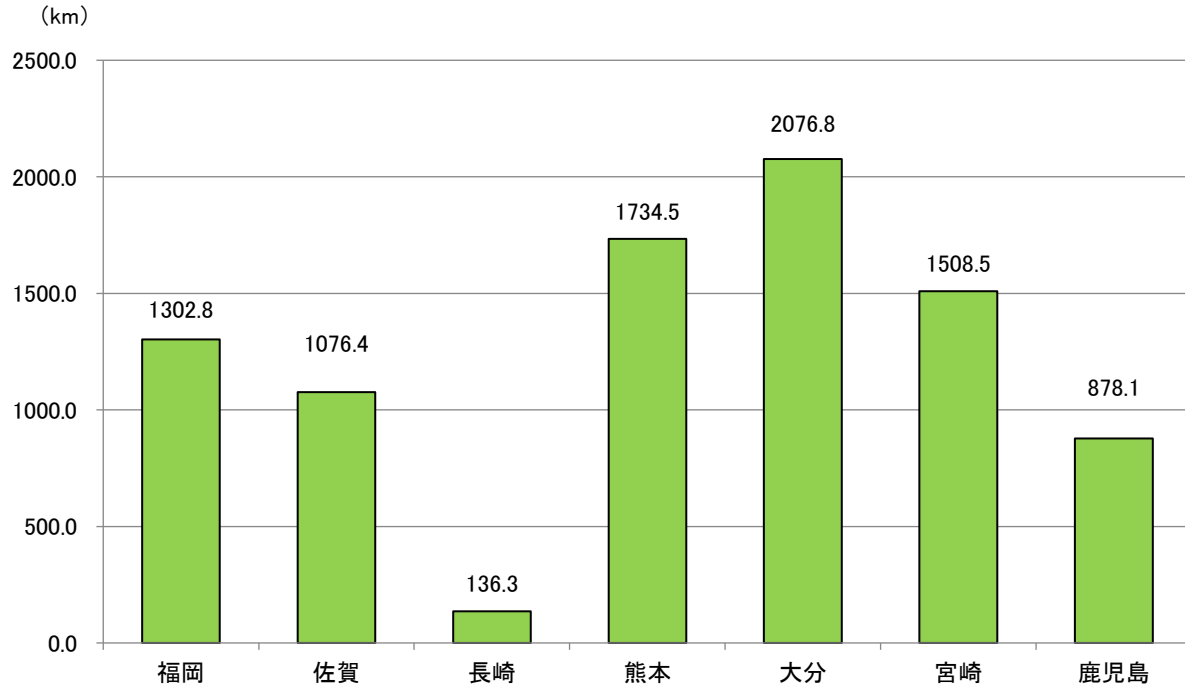
国勢調査における基本単位区を基準として、市区町村の境域内において、人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上）が隣接し、かつ、その隣接した基本単位区内の人口が5,000人以上となる地域。

資料出所	調査期日	調査周期
*1「全国都道府県市区町村別面積調」 国土地理院	令和4年10月1日	毎年
*2「社会生活統計指標」 総務省統計局	令和3年10月1日	毎年
*3「社会生活統計指標」 総務省統計局	令和2年1月1日	毎年
*4「国勢調査」 総務省統計局	令和2年10月1日	5年

2 自然地形 Natural Configuration

都道府県			*1 森林面積割合		*2 自然公園面積割合		*3 千人当たり 自然公園面積		*4 一級河川の河川延長	
Prefecture			Ratio of forest area		Ratio of natural park area		Area of natural park per 1,000 persons		Length of the first class rivers	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(ha)	順位 Rank	(km)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		66.0	24	10.6	37	169.8	1	10,182.4	1
青森県	Aomori		64.9	25	11.8	32	93.5	13	1,083.3	34
岩手県	Iwate		75.4	10	4.7	46	60.4	24	2,142.2	14
宮城県	Miyagi		56.0	34	23.5	10	74.8	19	2,118.4	15
秋田県	Akita		71.5	17	10.6	37	131.0	7	2,743.3	8
山形県	Yamagata		69.2	19	16.7	22	147.4	4	2,931.1	6
福島県	Fukushima		68.4	21	13.1	28	99.3	12	3,438.6	4
茨城県	Ibaraki		32.6	44	14.9	23	31.9	35	1,892.9	20
栃木県	Tochigi		52.9	35	20.8	13	69.5	20	2,733.4	9
群馬県	Gumma		64.3	26	14.0	25	46.1	30	2,904.0	7
埼玉県	Saitama		31.5	45	32.8	5	17.0	41	1,656.9	24
千葉県	Chiba		31.2	46	5.5	45	4.5	46	512.6	41
東京都	Tokyo		35.2	43	36.4	2	5.7	45	734.6	38
神奈川県	Kanagawa		38.7	42	22.8	11	6.0	44	332.9	42
新潟県	Niigata		63.8	29	25.2	9	145.6	5	3,602.9	3
富山県	Toyama		56.6	33	29.6	6	122.4	8	1,171.2	32
石川県	Ishikawa		66.5	23	12.6	29	46.7	29	316.9	43
福井県	Fukui		74.0	12	14.8	24	81.4	17	1,100.1	33
山梨県	Yamanashi		78.2	4	27.1	8	150.5	3	2,055.6	17
長野県	Nagano		75.9	7	20.5	15	136.7	6	5,070.8	2
岐阜県	Gifu		79.2	2	18.4	17	99.5	11	3,260.3	5
静岡県	Shizuoka		63.4	30	10.8	36	23.3	38	1,627.1	27
愛知県	Aichi		42.1	41	17.2	20	11.8	43	1,393.1	30
三重県	Mie		64.3	27	36.1	3	118.7	9	1,751.4	22
滋賀県	Shiga		50.9	36	37.3	1	106.3	10	2,314.6	12
京都府	Kyoto		74.2	11	20.6	14	37.0	32	1,631.5	26
大阪府	Osaka		30.0	47	10.5	39	2.3	47	668.9	39
兵庫県	Hyogo		67.0	22	19.8	16	30.6	37	1,768.5	21
奈良県	Nara		76.9	5	17.2	20	48.1	28	1,655.9	25
和歌山県	Wakayama		76.2	6	12.6	29	65.3	22	602.0	40
鳥取県	Tottori		73.7	13	14.0	25	89.4	15	1,034.2	36
島根県	Shimane		78.7	3	6.0	44	60.9	23	2,288.6	13
岡山県	Okayama		68.7	20	11.3	33	43.0	31	2,543.3	10
広島県	Hiroshima		72.9	14	4.5	47	13.6	42	2,418.7	11
山口県	Yamaguchi		71.9	15	7.0	42	32.4	34	215.7	44
徳島県	Tokushima		75.5	9	9.3	40	54.4	27	1,518.4	28
香川県	Kagawa		46.5	38	10.9	35	21.8	39	87.2	46
愛媛県	Ehime		70.6	18	7.2	41	31.1	36	1,944.3	18
高知県	Kochi		83.7	1	6.7	43	69.4	21	1,927.6	19
福岡県	Fukuoka		44.6	40	17.7	19	17.2	40	1,302.8	31
佐賀県	Saga		45.3	39	11.0	34	33.4	33	1,076.4	35
長崎県	Nagasaki		59.6	32	17.9	18	57.1	25	136.3	45
熊本県	Kumamoto		62.9	31	21.0	12	90.1	14	1,734.5	23
大分県	Oita		71.7	16	27.6	7	156.8	2	2,076.8	16
宮崎県	Miyazaki		75.7	8	11.9	31	86.6	16	1,508.5	29
鹿児島県	Kagoshima		64.1	28	13.6	27	79.4	18	878.1	37
沖縄県	Okinawa		50.6	37	35.7	4	55.5	26	-	-
全 国	Japan		65.5		14.8		44.6		88,088.8	

九州各県の一級河川の河川延長（令和3年4月30日現在）



解 説

【概要】

「一級河川の河川延長等調（令和3年4月30日現在）」の結果から、熊本県内を流れる一級河川の河川延長は1,734.5kmで、九州各県（沖縄県を除く）の中で2番目に長い一級河川の河川延長である。

なお、熊本県内を流れる一級河川は、球磨川、緑川、菊池川、白川、筑後川、五ヶ瀬川、大野川、大淀川の8水系である。

○森林面積

森林法で規定されている森林で、木竹が集団して生育している土地及びその土地の上にある立木並びに木竹の集団的な生育に供せられる土地として森林計画で森林とした土地の現況面積をいう。

○自然公園

自然公園法の規定により、優れた自然の風景地を保護しその利用の増進を図り、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与することを目的として指定された区域のことで、国立公園、国定公園、都道府県立自然公園の3種類がある。

○国立公園

わが国の風景を代表するに足りる傑出した自然の風景地で、環境大臣が指定したものの。

○国定公園

国立公園に準ずる優れた自然の風景地で、環境大臣が指定したものの。

○一級河川

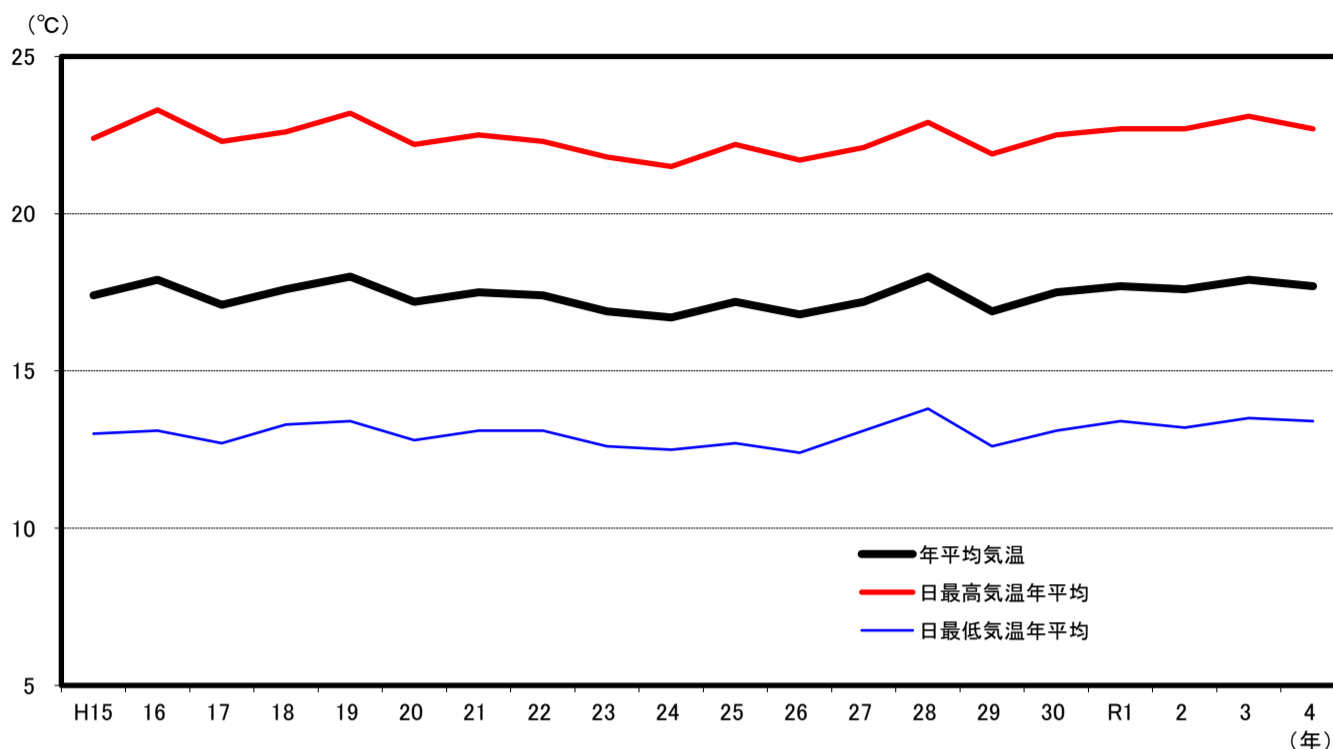
一級水系（全国で109水系）に係わる河川で、国土交通大臣が指定した河川。

○一級河川の河川延長

国直轄区間（指定区間外区間）と都道府県管轄（指定区間）を合わせた延長。

資料出所	調査期日	調査周期
*1 「2020年農林業センサス」 農林水産省	令和2年2月1日	5年
*2、*3 環境省資料	令和4年3月31日	毎年
*4 「一級河川の河川延長等調」 国土交通省	令和3年4月30日	毎年

熊本県の年平均気温の推移（観測地点：熊本）



解 説

【概要】

熊本地方気象台観測による熊本の令和4年の年平均気温は17.7°C、また、日最高気温の年平均が22.7°C、日最低気温の年平均が13.4°Cとなった。

過去の推移をみると、昭和年代は平均気温が17.0°Cを超えた年は無く、平成以降この34年間で17°C以上が24年あり、うち18°C以上の年が3年で上昇傾向がみられる。

その他の県内の主な観測地点における年平均気温は、阿蘇乙姫が13.5°C、人吉が16.3°C、牛深が17.8°Cとなっている。

○年平均気温

毎日24回の観測値の平均値が日平均気温であり、日平均気温の平均値が月平均気温で、月平均気温の平均値が年平均気温となる。

○年平均相対湿度

毎日24回の観測値の平均値が日平均相対湿度であり、日平均相対湿度の平均値が月平均相対湿度で、月平均相対湿度の平均値が年平均相対湿度となる。

$$\text{相対湿度} = \text{蒸気圧} / \text{飽和蒸気圧} \times 100$$

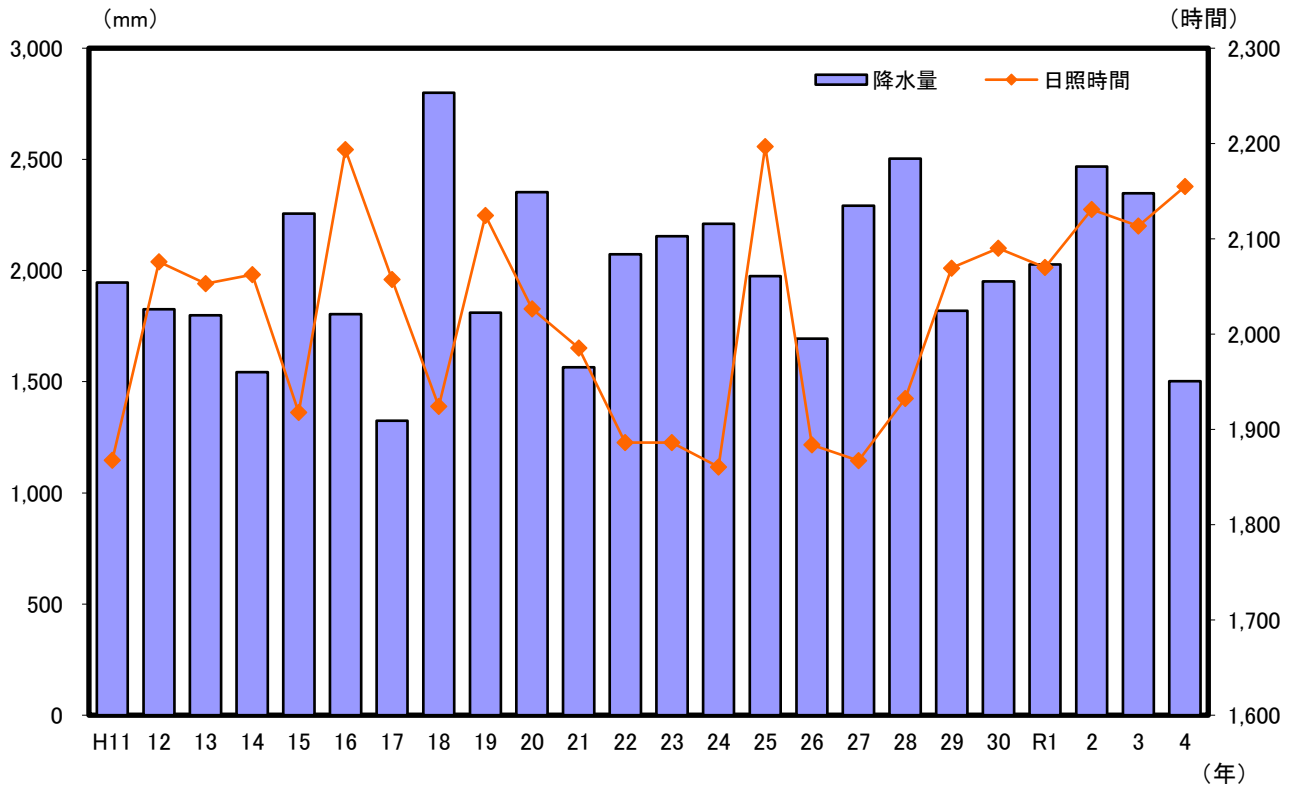
注：各都道府県値は、原則として都道府県庁所在都市の観測地点によるが、次の2県については別都市の値となっている。
埼玉県：熊谷市、滋賀県：彦根市

資料出所	調査期日	調査周期
「過去の気象データ」 気象庁	令和4年	毎年

4 降水量 Precipitation

都道府県 Prefecture			年間降水量		年間降水日数		年間雪日数		年間日照時間	
			Annual precipitation (mm)	順位 Rank	Annual total of rainy days (日) (days)		Annual total of snowy days (日) (days)		Annual total of sunshine hours (時間) (hours)	
					順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank	順位 Rank	
北海道	Hokkaido		1,154.0	36	137	11	112	1	1,847.8	37
青森県	Aomori		1,721.5	13	158	7	107	2	1,772.1	43
岩手県	Iwate		1,402.5	25	138	10	86	5	1,773.6	42
宮城県	Miyagi		1,224.5	30	100	27	64	10	1,951.9	34
秋田県	Akita		1,862.0	11	166	4	93	4	1,654.3	46
山形県	Yamagata		1,177.5	34	143	9	101	3	1,743.9	45
福島県	Fukushima		1,033.0	40	102	25	83	6	1,807.5	39
茨城県	Ibaraki		1,202.5	33	96	29	28	18	2,159.1	18
栃木県	Tochigi		1303.5]	-	98]	-	18]	-	2,070.8	24
群馬県	Gumma		1,147.5	38	101	26	19	26	2,213.6	12
埼玉県	Saitama		1,251.0	28	92	35	12	31	2,213.8	11
千葉県	Chiba		1,427.5	22	107	21	13	30	2,025.1	29
東京都	Tokyo		1,615.5	16	109	20	10	36	2,028.9	28
神奈川県	Kanagawa		1,657.5	15	112	16	11	33	2,111.1	21
新潟県	Niigata		2,002.0	9	171	1	63	11	1,751.7	44
富山県	Toyama		2,401.5	6	169	2	56]	-	1,775.5	41
石川県	Ishikawa		2,223.5	7	160	6	71	8	1,902.7	35
福井県	Fukui		2,467.0	4	167	3	66	9	1,826.4	38
山梨県	Yamanashi		1,019.5	43	98	28	14	27	2,298.1	3
長野県	Nagano		1,022.5	42	112	16	74	7	2,041.3	27
岐阜県	Gifu		1,978.5	10	115	14	35]	-	2,180.3	16
静岡県	Shizuoka		2,967.0	2	112	16	3	40	2,239.7	9
愛知県	Aichi		1,578.0	17	104	24	24	22	2,256.3	7
三重県	Mie		1,408.0	24	106	22	36	17	2,194.5	14
滋賀県	Shiga		1,426.0	23	120	13	47	13	1,996.4	33
京都府	Kyoto		1,459.5	20	85	39	39	16	2,004.3	31
大阪府	Osaka		1,058.0	39	92	35	12	31	2,319.6	1
兵庫県	Hyogo		1,160.5	35	83	41	22	24	2,310.0	2
奈良県	Nara		1,216.0	31	94	31	23	23	2,043.1	26
和歌山県	Wakayama		1,006.5	44	88	38	25	20	2,260.4	6
鳥取県	Tottori		1,534.5	18	149	8	55	12	1,793.1	40
島根県	Shimane		1,300.0	27	130	12	45	14	1,896.4	36
岡山県	Okayama		839.5	45	78	43	26	19	2,251.8	8
広島県	Hiroshima		1,212.5	32	69	46	25	20	2,181.8	15
山口県	Yamaguchi		1,375.0	26	83	41	40	15	2,078.1	23
徳島県	Tokushima		1,150.5	37	93	32	10	36	2,278.0	4
香川県	Kagawa		667.5	46	73	45	11	33	2,227.7	10
愛媛県	Ehime		1,030.0	41	76	44	11	33	2,153.4	20
高知県	Kochi		2,025.5	8	106	22	7	39	2,270.8	5
福岡県	Fukuoka		1,232.5	29	93	32	14	27	2,160.3	17
佐賀県	Saga		1,664.5	14	93	32	21	25	2,211.5	13
長崎県	Nagasaki		1,742.5	12	95	30	14	27	2,015.1	30
熊本県	Kumamoto		1,502.0	19	91	37	18]	-	2,154.8	19
大分県	Oita		1,452.5	21	85	39	8	38	2,068.9	25
宮崎県	Miyazaki		2,865.0	3	110	19	2	42	2,106.8	22
鹿児島県	Kagoshima		2,416.0	5	114	15	3	40	2,003.2	32
沖縄県	Okinawa		2,996.5	1	162	5	0	43	1,588.8	47
全	国 Japan		-		-		-		-	

熊本県の年間降水量・日照時間の推移（観測地点：熊本）



解 説

【概要】

熊本地方気象台の観測による熊本の令和4年の年間降水量は1,502.0mm。1日最大降水量は4月26日の106.0mmだった。

令和4年の県内4つの観測地点における年間降水量では、人吉の2,569.0mmで最も多く、次いで阿蘇乙姫の2,187.0mm、牛深の1,883.0mm、熊本の1,502.0mmの順だった。

また、熊本の令和4年の年間日照時間は、前年より41.6時間長い2,154.8時間だった。

○年間降水量

雨のほか雪やあられなど、全ての降水現象による年間総雨量。

○年間降水日数

一日の降水量が1.0mm以上であった日の年間日数。

○年間雪日数

雪、しゅう雪、ふぶき、みぞれ、霧雪及び細氷のうち、どれか一つ以上の現象が観測された日の年間日数。ただし、量には関係なく、あられ、凍雨、ひょうは含まない。

※ “]”の記号が付いた数値は、統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けており、値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いることができない。

ただし、極値、合計、度数等の統計ではその値以上（以下）であることが確実である、といった性質を利用して統計に利用できる場合がある。

○年間日照時間

太陽が地表を照射した時間の年間の合計。

※ 各都道府県値は、原則として都道府県庁所在都市の観測地点によるが、次の2県については別都市の値となっている。
埼玉県：熊谷市、滋賀県：彦根市

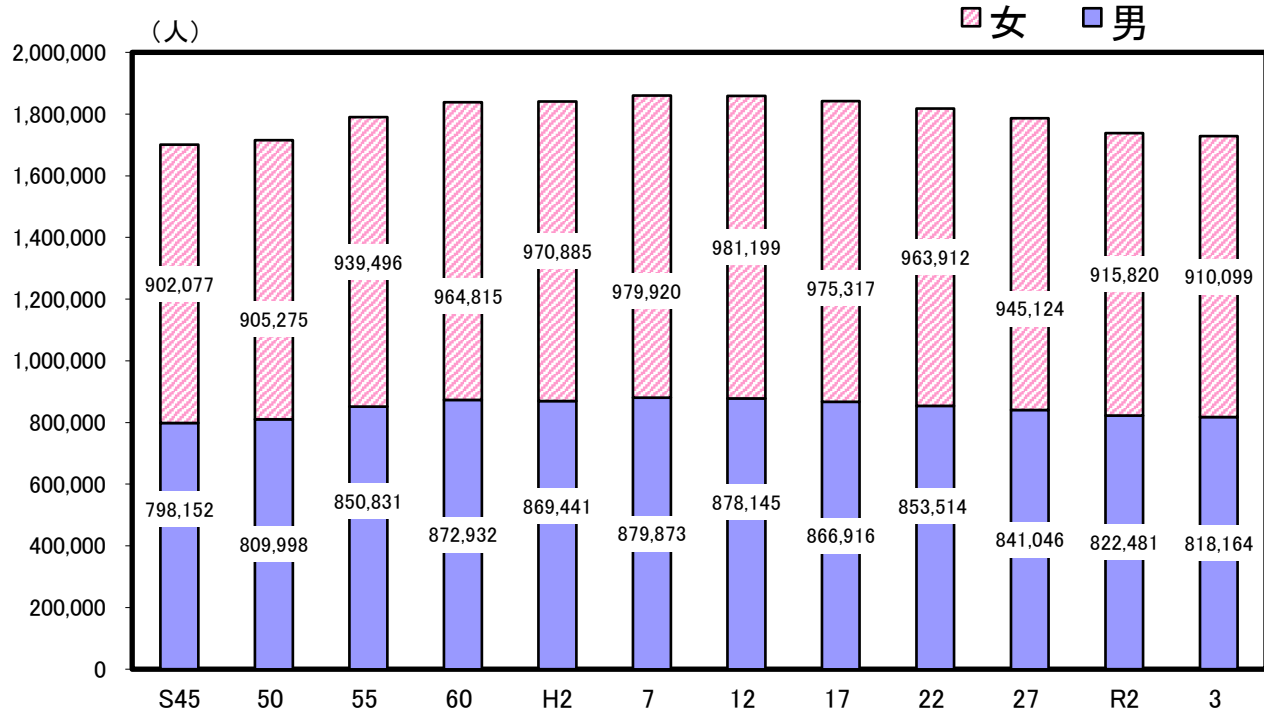
資料出所	調査期日	調査周期
「過去の気象データ」 気象庁	令和4年	毎年

5 人 口 Population

都道府県 Prefecture		人 口 (Population)						人口密度(総面積 1km ² 当たりの人口)	
		総数 Total		男 Male		女 Female		*1	
		(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人/km ²) (persons/km ²)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	5,182,794	8	2,445,889	8	2,736,905	8	62.1	47
青森県	Aomori	1,221,324	31	575,493	32	645,831	31	126.6	41
岩手県	Iwate	1,196,433	32	576,585	31	619,848	32	78.3	46
宮城県	Miyagi	2,290,159	14	1,116,649	14	1,173,510	14	314.5	18
秋田県	Akita	944,902	38	445,842	39	499,060	38	81.2	45
山形県	Yamagata	1,054,890	36	510,576	35	544,314	36	113.1	42
福島県	Fukushima	1,811,940	21	893,829	21	918,111	21	131.5	40
茨城県	Ibaraki	2,851,682	11	1,423,320	11	1,428,362	12	467.7	12
栃木県	Tochigi	1,921,341	19	958,485	17	962,856	20	299.8	22
群馬県	Gumma	1,926,522	18	952,918	18	973,604	19	302.8	21
埼玉県	Saitama	7,340,467	5	3,646,114	5	3,694,353	5	1,932.8	4
千葉県	Chiba	6,275,160	6	3,111,253	6	3,163,907	6	1,216.8	6
東京都	Tokyo	14,010,099	1	6,875,232	1	7,134,867	1	6,385.5	1
神奈川県	Kanagawa	9,236,322	2	4,583,874	2	4,652,448	2	3,822.8	3
新潟県	Niigata	2,177,047	15	1,057,254	15	1,119,793	15	173.0	34
富山県	Toyama	1,025,440	37	498,282	37	527,158	37	241.4	25
石川県	Ishikawa	1,125,139	33	546,161	33	578,978	34	268.8	23
福井県	Fukui	760,440	43	371,104	43	389,336	43	181.5	31
山梨県	Yamanashi	805,353	42	395,237	41	410,116	42	180.4	32
長野県	Nagano	2,033,182	16	993,601	16	1,039,581	16	149.9	38
岐阜県	Gifu	1,960,941	17	951,830	19	1,009,111	17	184.6	30
静岡県	Shizuoka	3,607,595	10	1,778,357	10	1,829,238	10	463.9	13
愛知県	Aichi	7,516,604	4	3,745,880	4	3,770,724	4	1,453.0	5
三重県	Mie	1,755,689	22	857,257	22	898,432	23	304.0	20
滋賀県	Shiga	1,410,509	26	695,534	26	714,975	26	351.1	15
京都府	Kyoto	2,561,399	13	1,222,764	13	1,338,635	13	555.4	10
大阪府	Osaka	8,806,114	3	4,216,031	3	4,590,083	3	4,621.8	2
兵庫県	Hyogo	5,432,413	7	2,581,987	7	2,850,426	7	646.6	8
奈良県	Nara	1,315,339	29	619,256	29	696,083	28	356.4	14
和歌山県	Wakayama	913,599	40	430,845	40	482,754	40	193.4	29
鳥取県	Tottori	548,629	47	262,317	47	286,312	47	156.4	37
島根県	Shimane	664,887	46	321,664	46	343,223	46	99.1	43
岡山県	Okayama	1,876,265	20	902,302	20	973,963	18	263.7	24
広島県	Hiroshima	2,779,630	12	1,347,329	12	1,432,301	11	327.8	17
山口県	Yamaguchi	1,327,518	27	630,489	27	697,029	27	217.2	28
徳島県	Tokushima	711,975	44	339,930	44	372,045	44	171.7	35
香川県	Kagawa	942,224	39	455,148	38	487,076	39	502.0	11
愛媛県	Ehime	1,320,921	28	626,559	28	694,362	29	232.7	27
高知県	Kochi	684,039	45	323,149	45	360,890	45	96.3	44
福岡県	Fukuoka	5,123,748	9	2,425,493	9	2,698,255	9	1,027.4	7
佐賀県	Saga	805,971	41	382,073	42	423,898	41	330.2	16
長崎県	Nagasaki	1,296,839	30	609,934	30	686,905	30	313.9	19
熊本県	Kumamoto	1,728,263	23	818,164	23	910,099	22	233.3	26
大分県	Oita	1,114,449	34	529,233	34	585,216	33	175.8	33
宮崎県	Miyazaki	1,061,240	35	501,158	36	560,082	35	137.2	39
鹿児島県	Kagoshima	1,576,391	24	743,499	24	832,892	24	171.6	36
沖縄県	Okinawa	1,468,463	25	723,179	25	745,284	25	643.5	9
全 国	Japan	125,502,290		61,019,059		64,483,231		332.0	

*1 Density of population (per sq. km of total land area)

熊本県の男女別人口の推移



解 説

【概要】

令和3年の県内の推計人口は1,728,263人で、令和2年に比べ男性が4,317人、女性が5,721人それぞれ減少し、全体では10,038人の減少となった。

男女別の割合は男性47.3%、女性52.7%となったが、この構成比の推移は、S45年以降、大きな変化はみられていない。

(グラフはS45～R2は国勢調査人口、R3は推計人口を示す。)

○人口

国勢調査という人口は、調査時に調査の地域に常住している人の数をいい、5年ごとに公表される。推計人口は5年に1回の国勢調査人口を基準に、年々の異動人口を推計し、毎年公表される。

○人口密度

推計人口÷面積

注) 人口密度の算出に用いた面積は、全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)総面積値。

※都道府県にまたがる境界未定地域がある都道府県面積は、参考値を使用。

○常住している人

当該住居に3か月以上に渡って住んでいるか又は住むことになっている人。3か月以上に渡って住んでいる住居又は住むことになっている住居のない人は、調査時現在居た場所に「常住している人」と見なす。ただし、次の者についてはそれぞれ次に述べる場所に「常住している者」と見なす。

- 1 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校、第124条に規定する専修学校又は第134条第1項に規定する各種学校に在学している人で、通学のために寄宿舎、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している人は、その宿泊している施設
- 2 病院又は療養所に引き続き3か月以上入院し、又は入所している人はその病院又は療養所、それ以外の人は3か月以上入院の見込みの有無にかかわらず自宅
- 3 船舶(自衛隊の使用する船舶を除く)に乗り組んでいる人で陸上に生活の本拠を有する人はその住所、陸上に生活の本拠の無い人はその船舶
- 4 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部(基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部)の所在する場所
- 5 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている人のうち、死刑の確定した人及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

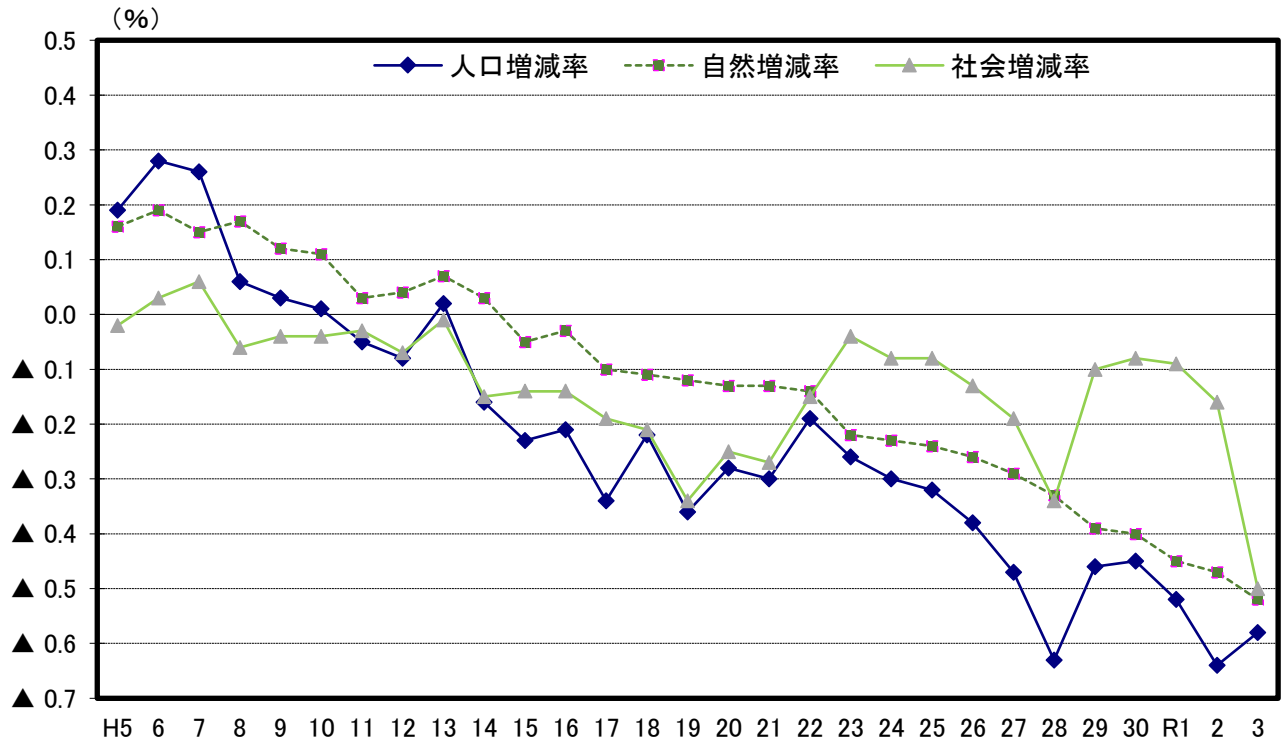
資料出所	調査期日	調査周期
「人口推計年報」総務省統計局	令和3年10月1日	毎年

6 人口動態 Vital Statistics

都道府県 Prefecture		*1 人口増減率 (千人当たり)		*2 自然増減率 (千人当たり)		*3 社会増減率 (千人当たり)		*4 都道府県庁所在地 への人口集中度	
		Rate of population Change (per 1,000 population)		Rate of Natural Change (per 1,000 pop.)		Rate of Net Migration (per 1,000 pop.)		*5	
		(千分率:‰)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	△ 8.0	27	△ 7.7	35	△ 0.3	12	38.1	14
青森県	Aomori	△ 13.5	46	△ 9.9	46	△ 3.6	45	22.3	35
岩手県	Iwate	△ 11.6	42	△ 9.2	44	△ 2.5	36	24.1	32
宮城県	Miyagi	△ 5.1	10	△ 5.1	14	0.0	9	47.9	2
秋田県	Akita	△ 15.2	47	△ 12.1	47	△ 3.1	44	32.3	21
山形県	Yamagata	△ 12.3	45	△ 9.4	45	△ 2.9	42	23.3	34
福島県	Fukushima	△ 11.6	42	△ 8.0	38	△ 3.6	45	15.5	43
茨城県	Ibaraki	△ 5.3	11	△ 5.8	19	0.4	6	9.5	46
栃木県	Tochigi	△ 6.1	15	△ 5.6	18	△ 0.5	13	26.9	29
群馬県	Gumma	△ 6.5	17	△ 6.5	28	0.0	9	17.2	41
埼玉県	Saitama	△ 0.6	3	△ 3.8	7	3.2	1	18.1	40
千葉県	Chiba	△ 1.5	4	△ 4.1	8	2.6	3	15.6	42
東京都	Tokyo	△ 2.7	7	△ 2.1	2	△ 0.5	13	2.5	47
神奈川県	Kanagawa	△ 0.1	2	△ 3.2	5	3.1	2	40.9	9
新潟県	Niigata	△ 11.0	41	△ 8.2	40	△ 2.8	41	36.0	17
富山県	Toyama	△ 9.1	34	△ 7.2	34	△ 1.9	30	40.1	10
石川県	Ishikawa	△ 6.5	17	△ 5.1	14	△ 1.4	22	41.0	8
福井県	Fukui	△ 8.4	29	△ 5.8	19	△ 2.5	36	34.3	19
山梨県	Yamanashi	△ 5.7	12	△ 6.1	25	0.4	6	23.5	33
長野県	Nagano	△ 7.2	23	△ 6.6	29	△ 0.7	16	18.2	39
岐阜県	Gifu	△ 9.0	33	△ 6.0	24	△ 3.0	43	20.4	37
静岡県	Shizuoka	△ 7.0	22	△ 5.8	19	△ 1.3	21	19.1	38
愛知県	Aichi	△ 3.4	8	△ 2.3	3	△ 1.1	18	30.9	25
三重県	Mie	△ 8.2	28	△ 5.8	19	△ 2.5	36	15.5	43
滋賀県	Shiga	△ 2.2	5	△ 2.4	4	0.2	8	24.5	31
京都府	Kyoto	△ 6.5	17	△ 4.7	11	△ 1.8	28	56.8	1
大阪府	Osaka	△ 3.6	9	△ 4.3	9	0.7	5	31.2	23
兵庫県	Hyogo	△ 6.0	14	△ 4.9	12	△ 1.1	18	27.9	28
奈良県	Nara	△ 6.9	21	△ 5.8	19	△ 1.1	18	26.9	29
和歌山県	Wakayama	△ 9.7	36	△ 7.8	36	△ 2.0	31	38.8	11
鳥取県	Tottori	△ 8.6	32	△ 6.8	31	△ 1.8	28	34.1	20
島根県	Shimane	△ 9.3	35	△ 7.9	37	△ 1.4	22	30.4	26
岡山県	Okayama	△ 6.4	16	△ 5.0	13	△ 1.4	22	38.5	13
広島県	Hiroshima	△ 7.2	23	△ 4.4	10	△ 2.7	40	43.0	5
山口県	Yamaguchi	△ 10.8	39	△ 8.3	42	△ 2.5	36	14.5	45
徳島県	Tokushima	△ 10.5	38	△ 8.2	40	△ 2.4	34	35.3	18
香川県	Kagawa	△ 8.4	29	△ 6.4	26	△ 2.0	31	44.1	4
愛媛県	Ehime	△ 10.4	37	△ 8.0	38	△ 2.4	34	38.6	12
高知県	Kochi	△ 10.8	39	△ 8.9	43	△ 2.0	31	47.4	3
福岡県	Fukuoka	△ 2.2	5	△ 3.5	6	1.2	4	31.6	22
佐賀県	Saga	△ 6.7	20	△ 5.2	16	△ 1.6	27	28.8	27
長崎県	Nagasaki	△ 11.8	44	△ 7.0	33	△ 4.8	47	31.1	24
熊本県	Kumamoto	△ 5.8	13	△ 5.2	16	△ 0.5	13	42.7	6
大分県	Oita	△ 8.4	29	△ 6.9	32	△ 1.5	26	42.6	7
宮崎県	Miyazaki	△ 7.8	26	△ 6.4	26	△ 1.4	22	37.8	15
鹿児島県	Kagoshima	△ 7.5	25	△ 6.6	29	△ 0.9	17	37.5	16
沖縄県	Okinawa	0.7	1	0.9	1	△ 0.2	11	21.5	36
全	国 Japan	△ 5.1		△ 4.8		△ 0.3		26.9	

*5 Population concentration rate of capital cities

熊本県の人口増減率の推移



解 説

【概要】

毎年の人口推計年報で人口増減率の推移をみると、平成14年以降マイナスとなり、自然増減率が平成15年以降マイナス、社会増減率は平成8年以降マイナスとなっている。

また、令和3年は人口増減率が▲0.58%、自然増減率が▲0.52%、社会増減率が▲0.5%となった。

県庁所在地である熊本市への人口集中度は42.7%と、全国平均(26.9%)を大きく上回っている。

○人口増減率

人口増減数 ÷ 期首人口 × 1,000

○千分率 (‰ : パーミル)

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○自然増減率

自然増減数 ÷ 期首人口 × 1,000

○自然増減数

出生児数 - 死亡者数

○社会増減率

社会増減数 ÷ 期首人口 × 1,000

○社会増減数

入国者数 - 出国者数 + 都道府県(市町村)間転入者数 - 都道府県(市町村)間転出者数

○期首人口

ここでは各年10月1日現在の人口を期首としている。

○都道府県庁所在地への人口集中度

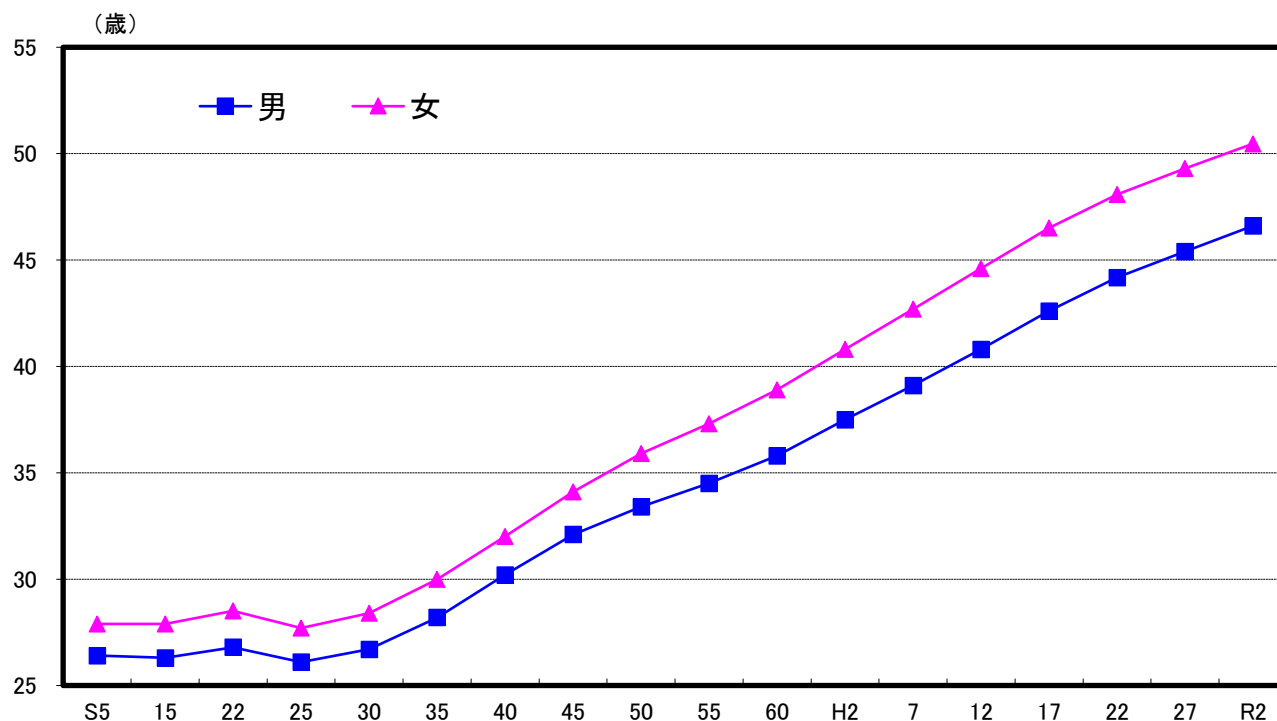
都道府県庁所在市人口(東京都では新宿区) ÷ 都道府県人口 × 100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「人口推計年報」 総務省統計局	令和2年10月～令和3年9月	毎年
*4「人口推計年報」総務省統計局及び	令和3年10月1日	毎年
「各都道府県庁所在地の推計人口(年報・月報)」各都道府県統計主管課	令和3年10月1日	(毎年・毎月)

7 年 齡 Age

都道府県 Prefecture			平均年齢 Average age						年齢中位数 Median Age	
			男 Male		女 Female		Median Age			
			(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		49.8	12	47.8	13	51.6	14	51.4	17
青森県	Aomori		50.9	3	48.5	5	53.0	3	53.5	3
岩手県	Iwate		50.7	5	48.5	4	52.7	4	53.0	4
宮城県	Miyagi		47.5	38	45.9	37	49.1	38	48.3	38
秋田県	Akita		53.0	1	50.5	1	55.2	1	56.6	1
山形県	Yamagata		50.6	6	48.5	6	52.5	7	53.0	5
福島県	Fukushima		49.6	16	47.7	14	51.4	17	51.7	15
茨城県	Ibaraki		48.2	30	46.7	27	49.7	33	49.5	31
栃木県	Tochigi		48.0	34	46.4	31	49.5	34	49.1	33
群馬県	Gumma		48.5	26	46.9	24	50.1	26	49.7	29
埼玉県	Saitama		46.9	41	45.7	40	48.0	42	47.8	41
千葉県	Chiba		47.1	39	45.8	39	48.4	41	48.0	39
東京都	Tokyo		45.3	46	44.0	46	46.5	46	45.3	46
神奈川県	Kanagawa		46.5	43	45.2	42	47.7	43	47.4	43
新潟県	Niigata		50.0	11	48.1	9	51.8	12	51.8	13
富山県	Toyama		49.8	14	47.6	16	51.8	11	51.1	19
石川県	Ishikawa		48.0	33	46.0	36	49.9	32	49.0	35
福井県	Fukui		48.5	25	46.6	30	50.4	25	49.9	25
山梨県	Yamanashi		49.1	21	47.4	20	50.8	22	51.0	21
長野県	Nagano		49.6	17	47.8	12	51.2	18	51.1	18
岐阜県	Gifu		48.4	28	46.8	26	50.0	30	49.8	26
静岡県	Shizuoka		48.4	27	46.8	25	50.0	27	49.7	28
愛知県	Aichi		45.7	45	44.3	45	47.0	45	46.4	45
三重県	Mie		48.4	29	46.7	28	50.0	28	49.7	30
滋賀県	Shiga		45.9	44	44.4	44	47.4	44	46.8	44
京都府	Kyoto		47.8	36	46.0	35	49.4	37	48.7	36
大阪府	Osaka		47.0	40	45.4	41	48.4	40	47.8	40
兵庫県	Hyogo		47.9	35	46.2	33	49.4	36	49.1	32
奈良県	Nara		49.0	23	47.4	19	50.4	24	50.7	22
和歌山県	Wakayama		50.2	9	48.1	7	52.1	9	52.3	8
鳥取県	Tottori		49.3	19	47.1	23	51.4	16	51.0	20
島根県	Shimane		50.2	8	47.9	10	52.4	8	52.3	9
岡山県	Okayama		48.2	31	46.3	32	49.9	31	49.1	34
広島県	Hiroshima		47.7	37	45.9	38	49.4	35	48.7	37
山口県	Yamaguchi		50.5	7	48.1	8	52.5	5	52.4	7
徳島県	Tokushima		50.7	4	48.6	3	52.5	6	52.9	6
香川県	Kagawa		49.1	22	47.2	22	50.9	21	50.3	24
愛媛県	Ehime		50.1	10	47.9	11	52.0	10	52.0	12
高知県	Kochi		51.3	2	49.0	2	53.4	2	53.6	2
福岡県	Fukuoka		46.7	42	44.8	43	48.4	39	47.4	42
佐賀県	Saga		48.1	32	46.1	34	50.0	29	49.8	27
長崎県	Nagasaki		49.7	15	47.5	17	51.6	15	52.2	10
熊本県	Kumamoto		48.6	24	46.6	29	50.5	23	50.4	23
大分県	Oita		49.8	13	47.6	15	51.8	13	51.7	14
宮崎県	Miyazaki		49.3	20	47.2	21	51.1	20	51.4	16
鹿児島県	Kagoshima		49.4	18	47.5	18	51.1	19	52.0	11
沖縄県	Okinawa		43.4	47	42.2	47	44.5	47	44.0	47
全国	Japan		47.7		46.0		49.2		48.6	

熊本県の平均年齢の推移



解 説

【概要】

令和2年国勢調査による県民の平均年齢は48.6歳で、平成27年調査時よりも1.2歳高くなった。男女別では、男性が46.6歳、女性が50.5歳となっており、過去からの推移をみると、昭和25年頃までは横ばいとなっているが、その後は上昇の一途を辿っている。

なお、人口性比（女性100人に対する男性の数）は89.8。全国の人口性比94.7を4.9ポイント下回った。

○平均年齢

$$\frac{\text{年齢(各歳)} \times \text{各歳別人口}}{\text{各歳別人口の合計}} + 0.5$$

○年齢中位数

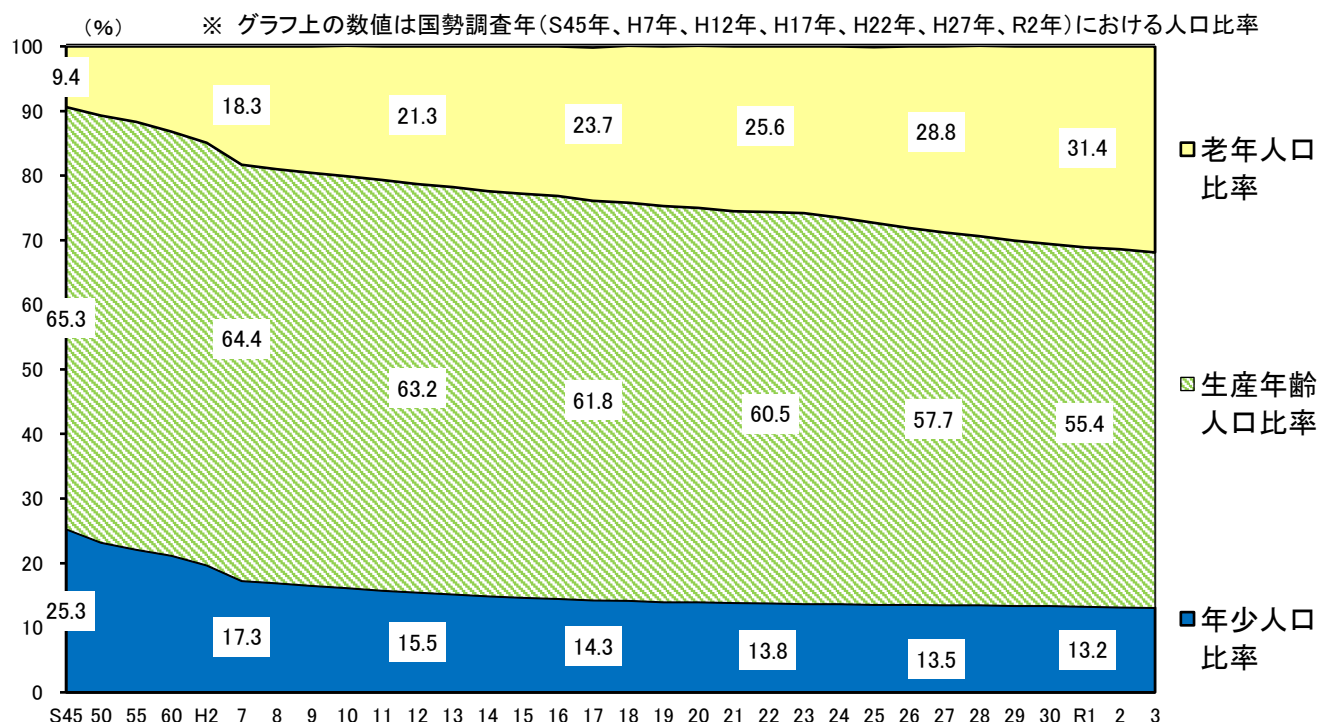
人口総数を年齢順に並べたとき、ちょうど「真ん中」にくる人の年齢。

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	令和2年10月1日	5年

8 人口比率 Ratio of Population

都道府県 Prefecture			年少人口比率		生産年齢人口比率		老年人口比率		老年人口	
			Ratio of population under 15 years old		Ratio of population 15-64 years old		Ratio of population 65 years old and over		Population 65 years old and over	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(千人) (1000 persons)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		10.5	45	57.0	23	32.5	18	1,686	7
青森県	Aomori		10.4	46	55.3	32	34.3	6	419	29
岩手県	Iwate		10.8	42	55.1	33	34.2	8	409	30
宮城県	Miyagi		11.5	28	59.9	8	28.6	38	655	16
秋田県	Akita		9.5	47	52.4	47	38.1	1	360	34
山形県	Yamagata		11.1	38	54.6	38	34.3	6	362	33
福島県	Fukushima		11.2	37	56.6	25	32.3	19	585	19
茨城県	Ibaraki		11.5	28	58.4	13	30.1	32	860	11
栃木県	Tochigi		11.6	24	58.8	12	29.6	35	569	21
群馬県	Gumma		11.5	28	58.0	15	30.5	29	589	18
埼玉県	Saitama		11.7	23	61.0	4	27.2	42	2,000	4
千葉県	Chiba		11.6	24	60.6	6	27.9	40	1,748	6
東京都	Tokyo		11.1	38	66.1	1	22.9	47	3,202	1
神奈川県	Kanagawa		11.6	24	62.7	2	25.7	44	2,376	3
新潟県	Niigata		11.1	38	55.7	30	33.2	13	723	14
富山県	Toyama		11.1	38	56.1	27	32.8	16	337	38
石川県	Ishikawa		12.0	17	57.9	16	30.1	32	338	37
福井県	Fukui		12.3	11	56.7	24	31.0	26	236	45
山梨県	Yamanashi		11.3	33	57.4	20	31.3	24	252	41
長野県	Nagano		11.8	22	55.9	28	32.3	19	657	15
岐阜県	Gifu		12.1	14	57.1	21	30.8	27	605	17
静岡県	Shizuoka		11.9	20	57.6	19	30.5	29	1,099	10
愛知県	Aichi		12.8	8	61.6	3	25.5	45	1,918	5
三重県	Mie		11.9	20	57.8	17	30.3	31	531	23
滋賀県	Shiga		13.4	2	59.9	8	26.6	43	376	31
京都府	Kyoto		11.3	33	59.1	10	29.6	35	758	13
大阪府	Osaka		11.6	24	60.7	5	27.7	41	2,442	2
兵庫県	Hyogo		12.1	14	58.3	14	29.6	35	1,608	8
奈良県	Nara		11.5	28	56.3	26	32.1	22	423	28
和歌山県	Wakayama		11.3	33	54.9	36	33.8	9	308	39
鳥取県	Tottori		12.3	11	55.0	34	32.7	17	180	47
島根県	Shimane		12.1	14	53.4	45	34.5	5	229	46
岡山県	Okayama		12.2	13	57.1	21	30.6	28	575	20
広島県	Hiroshima		12.5	9	57.8	17	29.7	34	827	12
山口県	Yamaguchi		11.3	33	53.6	44	35.0	3	465	25
徳島県	Tokushima		10.8	42	54.5	39	34.7	4	247	43
香川県	Kagawa		12.0	17	55.9	28	32.2	21	303	40
愛媛県	Ehime		11.4	32	54.9	36	33.6	11	444	26
高知県	Kochi		10.8	42	53.4	45	35.9	2	245	44
福岡県	Fukuoka		12.9	7	58.9	11	28.2	39	1,445	9
佐賀県	Saga		13.3	3	55.5	31	31.1	25	251	42
長崎県	Nagasaki		12.4	10	54.0	41	33.6	11	435	27
熊本県	Kumamoto		13.1	4	55.0	34	31.9	23	551	22
大分県	Oita		12.0	17	54.3	40	33.7	10	376	31
宮崎県	Miyazaki		13.0	5	53.8	43	33.1	14	351	35
鹿児島県	Kagoshima		13.0	5	53.9	42	33.1	14	521	24
沖縄県	Okinawa		16.5	1	60.4	7	23.1	46	339	36
全国	Japan		11.8		59.4		28.9		36,214	

熊本県の年齢3区分別人口比率の推移



解 説

【概要】

令和3年の県内の年齢3区分別人口比率をみると、年少人口13.1%（前年13.2%）、生産年齢人口55.0%（前年55.4%）、老年人口31.9%（前年31.4%）となっている。

昭和45年以降の推移をみると、昭和55年を境に生産年齢人口が年々減少し、また、年少人口も平成初期に2割を割り込み、それ以降も減少が続いている。

一方で、65歳以上の老年人口比率の推移をみると、昭和45年に9.4%だったものが、平成10年には20.2%と2割を突破し、令和3年には31.9%（全国平均28.9%）と全国平均よりも早く高齢化が進行している。

○年少人口
0歳から14歳までの人口

○年少人口比率
 $\text{年少人口} \div \text{総人口} \times 100$

○生産年齢人口
15歳から64歳までの人口

○生産年齢人口比率
 $\text{生産年齢人口} \div \text{総人口} \times 100$

○老年人口
65歳以上の人口

○老年人口比率
 $\text{老年人口} \div \text{総人口} \times 100$

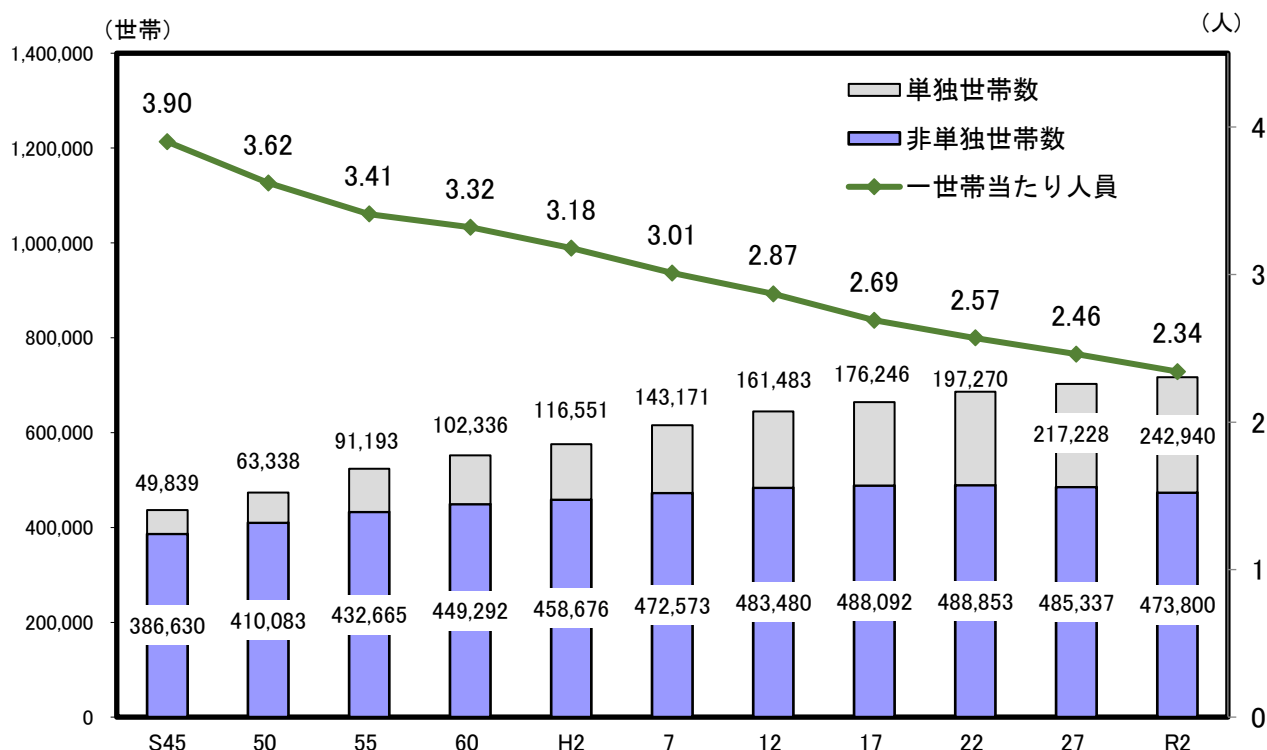
資料出所	調査期日	調査周期
「人口推計年報」総務省統計局	令和3年10月1日	毎年

9 世帯 Households

都道府県 Prefecture			一般世帯数		一般世帯の平均人員		単独世帯割合		65歳以上の高齢親族のいる世帯割合	
			Private households		*1		Ratio of one-person households		Ratio of household with 65 years old and over	
			(世帯) (households)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		2,469,063	7	2.04	46	40.5	5	42.7	34
青森県	Aomori		509,649	31	2.34	21	33.1	29	51.5	5
岩手県	Iwate		490,828	32	2.39	14	33.3	26	51.5	4
宮城県	Miyagi		980,549	14	2.30	26	36.9	12	41.1	37
秋田県	Akita		383,531	40	2.41	10	30.6	41	57.5	1
山形県	Yamagata		396,792	38	2.61	1	28.4	47	55.2	2
福島県	Fukushima		740,089	22	2.42	9	33.1	28	48.9	13
茨城県	Ibaraki		1,181,598	13	2.37	17	32.6	32	44.9	27
栃木県	Tochigi		795,449	19	2.38	15	32.9	31	44.4	30
群馬県	Gumma		803,215	17	2.35	18	32.4	35	44.7	28
埼玉県	Saitama		3,157,627	5	2.28	28	34.0	24	39.3	41
千葉県	Chiba		2,767,661	6	2.23	34	36.3	15	39.4	40
東京都	Tokyo		7,216,650	1	1.92	47	50.2	1	29.5	47
神奈川県	Kanagawa		4,210,122	2	2.15	40	39.2	6	35.6	45
新潟県	Niigata		862,796	15	2.48	6	30.9	40	51.4	6
富山県	Toyama		403,007	37	2.50	4	29.7	44	50.9	7
石川県	Ishikawa		468,835	34	2.34	20	34.7	21	44.0	32
福井県	Fukui		290,692	45	2.57	2	29.7	43	49.6	10
山梨県	Yamanashi		338,057	41	2.34	22	32.6	33	46.8	21
長野県	Nagano		829,979	16	2.41	11	31.0	39	48.8	14
岐阜県	Gifu		779,029	20	2.49	5	29.4	45	47.9	18
静岡県	Shizuoka		1,480,969	10	2.40	13	31.9	38	46.2	23
愛知県	Aichi		3,233,126	4	2.29	27	36.3	14	37.0	44
三重県	Mie		741,183	21	2.33	24	33.0	30	44.4	31
滋賀県	Shiga		570,529	28	2.44	8	31.9	37	40.6	38
京都府	Kyoto		1,188,903	12	2.12	42	41.2	3	40.3	39
大阪府	Osaka		4,126,995	3	2.10	45	41.8	2	38.0	43
兵庫県	Hyogo		2,399,358	8	2.23	33	35.9	17	41.9	35
奈良県	Nara		543,908	30	2.38	16	29.3	46	48.0	17
和歌山県	Wakayama		393,489	39	2.28	29	32.5	34	50.1	9
鳥取県	Tottori		219,069	47	2.44	7	32.2	36	50.2	8
島根県	Shimane		268,462	46	2.40	12	33.2	27	51.8	3
岡山県	Okayama		799,611	18	2.30	25	35.6	20	43.3	33
広島県	Hiroshima		1,241,204	11	2.20	37	37.3	11	41.5	36
山口県	Yamaguchi		597,309	27	2.17	38	36.5	13	48.5	16
徳島県	Tokushima		307,358	44	2.26	32	35.6	19	47.8	19
香川県	Kagawa		406,062	36	2.27	30	34.4	22	45.4	26
愛媛県	Ehime		599,941	26	2.16	39	37.5	9	46.0	25
高知県	Kochi		314,330	42	2.11	43	39.1	7	49.2	11
福岡県	Fukuoka		2,318,479	9	2.15	41	40.7	4	38.3	42
佐賀県	Saga		311,173	43	2.51	3	30.3	42	48.8	15
長崎県	Nagasaki		556,130	29	2.27	31	34.4	23	48.9	12
熊本県	Kumamoto		716,740	24	2.34	19	33.9	25	46.6	22
大分県	Oita		487,679	33	2.22	35	36.0	16	46.8	20
宮崎県	Miyazaki		468,575	35	2.20	36	35.8	18	46.1	24
鹿児島県	Kagoshima		725,855	23	2.11	44	38.9	8	44.7	29
沖縄県	Okinawa		613,294	25	2.33	23	37.4	10	34.7	46
全 国	Japan		55,704,949		2.21		38.0		40.7	

*1 Average number of household members per household

熊本県の単独世帯数、非単独世帯数、世帯平均人員の推移



解 説

【概要】

令和2年の県内の一般世帯数は716,740世帯で、平成27年に比べ14,175世帯の増加となった。なお、一世帯当たりの人員は2.34人で、平成27年の2.46人から0.12人少なくなっており、世帯規模の縮小傾向は昭和30年代以降続いている。

一般世帯の家族類型別割合をみると、単独世帯が33.9%、夫婦のみの世帯が20.8%、夫婦と子どもから成る世帯が24.4%であり、全国平均と比べると、単独世帯（全国平均38.0%）及び夫婦と子どもから成る世帯（同25.0%）で下回った。

○世帯数

一般世帯と施設等の世帯を合わせた総世帯。

○一般世帯

- (1) 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者。ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込み雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めた。
- (2) 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者。
- (3) 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者。

○単独世帯

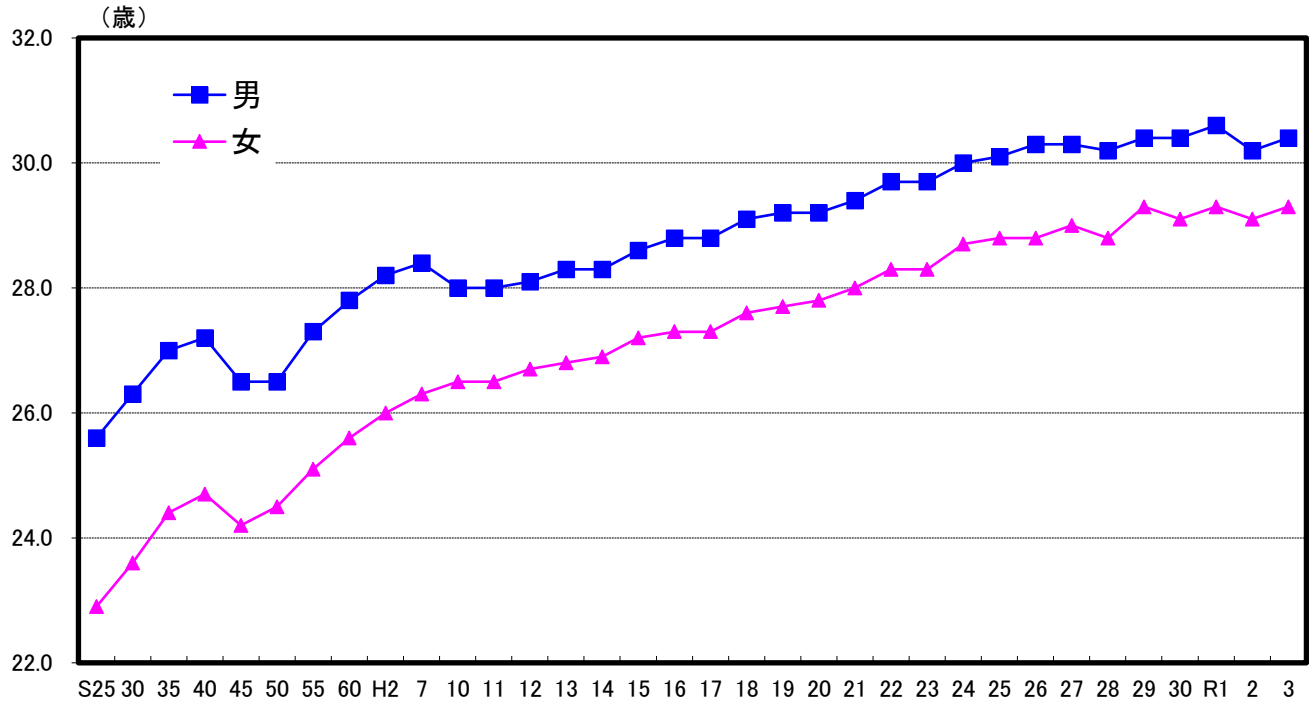
世帯人員が1人の世帯。

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	令和2年10月1日	5年

10 結婚・離婚 Marriages and Divorces

都道府県 Prefecture			婚姻率 (人口千人当たり) Marriage rate (per 1,000 population)		平均初婚年齢(男) Average age of first marriage (men)		平均初婚年齢(女) Average age of first marriage (female)		離婚率 (人口千人当たり) Divorce Rate (per 1,000 pop.)	
			(千分率:‰)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(歳) (years old)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	3.76	23	30.5	28	29.4	12	1.68	5	
青森県	Aomori	3.07	46	30.7	18	29.1	26	1.47	25	
岩手県	Iwate	3.09	45	30.9	9	29.2	21	1.23	43	
宮城県	Miyagi	3.79	19	30.9	9	29.5	7	1.42	34	
秋田県	Akita	2.78	47	30.9	9	29.4	12	1.11	47	
山形県	Yamagata	3.23	44	30.7	18	29.1	26	1.18	45	
福島県	Fukushima	3.53	36	30.6	23	29.1	26	1.50	17	
茨城県	Ibaraki	3.60	34	31.0	8	29.3	16	1.46	29	
栃木県	Tochigi	3.79	18	31.2	5	29.5	7	1.49	18	
群馬県	Gumma	3.64	31	30.9	9	29.3	16	1.52	15	
埼玉県	Saitama	3.96	11	31.4	3	29.6	5	1.49	19	
千葉県	Chiba	3.96	10	31.3	4	29.7	3	1.47	21	
東京都	Tokyo	5.19	1	32.2	1	30.5	1	1.46	30	
神奈川県	Kanagawa	4.29	6	31.6	2	30.0	2	1.46	27	
新潟県	Niigata	3.28	43	30.6	23	29.2	21	1.21	44	
富山県	Toyama	3.52	37	30.5	28	28.9	37	1.15	46	
石川県	Ishikawa	3.79	17	30.4	30	28.9	37	1.24	42	
福井県	Fukui	3.78	20	30.3	34	28.9	37	1.37	38	
山梨県	Yamanashi	3.77	21	30.9	9	29.5	7	1.46	26	
長野県	Nagano	3.68	28	30.9	9	29.5	7	1.33	40	
岐阜県	Gifu	3.45	40	30.7	18	28.9	37	1.35	39	
静岡県	Shizuoka	3.80	16	30.8	15	29.2	21	1.47	24	
愛知県	Aichi	4.61	3	30.7	18	29.0	33	1.53	13	
三重県	Mie	3.80	15	30.6	23	28.9	37	1.47	23	
滋賀県	Shiga	4.16	7	30.7	18	29.2	21	1.37	37	
京都府	Kyoto	3.76	22	31.1	6	29.7	3	1.46	28	
大阪府	Osaka	4.55	4	30.8	15	29.5	7	1.70	2	
兵庫県	Hyogo	3.93	13	30.6	23	29.4	12	1.54	11	
奈良県	Nara	3.41	42	31.1	6	29.4	12	1.41	36	
和歌山県	Wakayama	3.60	33	30.3	34	28.7	46	1.59	6	
鳥取県	Tottori	3.63	32	30.3	34	28.8	44	1.45	31	
島根県	Shimane	3.57	35	30.4	30	29.0	33	1.32	41	
岡山県	Okayama	4.01	9	30.1	42	28.8	44	1.51	16	
広島県	Hiroshima	4.07	8	30.1	42	28.9	37	1.47	22	
山口県	Yamaguchi	3.64	30	30.1	42	28.7	46	1.43	33	
徳島県	Tokushima	3.48	39	30.3	34	29.2	21	1.52	14	
香川県	Kagawa	3.95	12	30.3	34	29.0	33	1.55	10	
愛媛県	Ehime	3.49	38	30.1	42	29.0	33	1.44	32	
高知県	Kochi	3.43	41	30.8	15	29.6	5	1.53	12	
福岡県	Fukuoka	4.36	5	30.6	23	29.3	16	1.70	3	
佐賀県	Saga	3.74	24	30.1	42	29.1	26	1.48	20	
長崎県	Nagasaki	3.65	29	30.2	40	29.1	26	1.42	35	
熊本県	Kumamoto	3.84	14	30.4	30	29.3	16	1.56	9	
大分県	Oita	3.74	25	30.3	34	29.1	26	1.57	7	
宮崎県	Miyazaki	3.68	27	29.9	47	28.9	37	1.69	4	
鹿児島県	Kagoshima	3.73	26	30.2	40	29.1	26	1.57	8	
沖縄県	Okinawa	4.85	2	30.4	30	29.3	16	2.20	1	
全 国	Japan	4.08		31.0		29.5		1.50		

熊本県における平均初婚年齢の推移



解 説

【概要】

令和3年の県内婚姻件数は6,577件で、前年に比べ216件減少した。また、千人当たりの婚姻率は3.84件で全国平均4.08件を下回った。

令和3年の県内平均初婚年齢は、男性30.4歳、女性29.3歳となっており、前年と比較し若干上昇した。

一方、令和3年の県内離婚件数は、2,677件で、前年に比べて120件減少した。千人当たりの離婚率は1.56件で全国平均1.50件を上回った。

なお、全国的にみると、婚姻率は大都市圏や沖縄県が高く、離婚率は北海道と西日本が高い傾向となっている。

○平均初婚年齢

初婚者が結婚式を挙げたとき又は同居を始めたときのうち早い方の年齢で、これが高くなると晩婚の傾向にある。ただし、昭和25年～40年は結婚式を挙げたときの年齢。

○婚姻件数、離婚件数

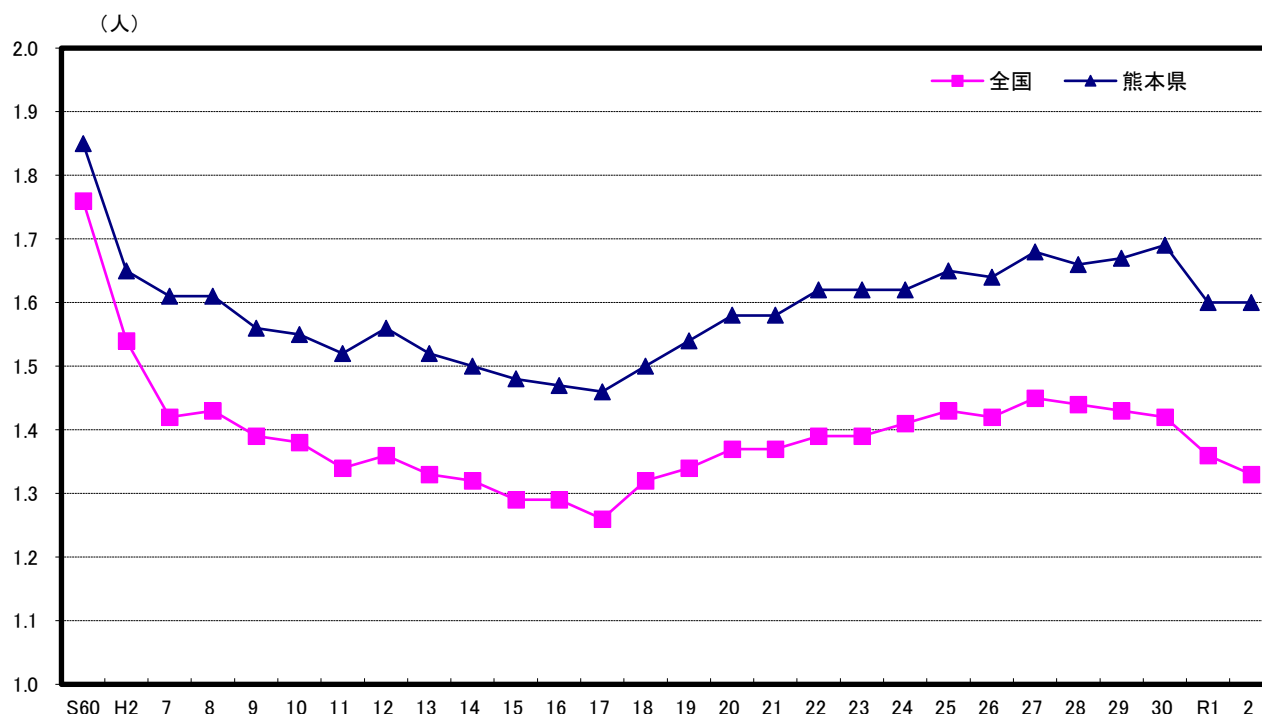
人口動態調査により毎月取りまとめている、日本において発生した日本人に関する届出月の婚姻件数及び離婚件数。

資料出所	調査期日	調査周期
「人口動態調査」 厚生労働省	令和3年	毎年

11 出 産 Childbirth

都道府県 Prefecture	出生数 Live births		出生率 (人口千人当たり) Live birth rate (per 1,000 pop.)		合計特殊出生率 Total fertility rate		死産率 (出産数千当たり) Fetal death rate (per 1,000 births)	
	(人) (persons)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(千分率:‰)	順位 Rank
	北海道 Hokkaido	29,523	9	5.7	44	1.21	45	24.1
青森県 Aomori	6,837	34	5.5	46	1.33	34	20.8	16
岩手県 Iwate	6,718	35	5.6	45	1.32	36	21.8	8
宮城県 Miyagi	14,480	15	6.4	27	1.20	46	21.0	14
秋田県 Akita	4,499	44	4.7	47	1.24	44	21.3	11
山形県 Yamagata	6,217	37	5.9	41	1.37	32	18.8	34
福島県 Fukushima	11,215	24	6.2	33	1.39	28	22.7	6
茨城県 Ibaraki	17,389	12	6.2	33	1.34	33	19.2	31
栃木県 Tochigi	11,808	21	6.2	33	1.32	36	21.7	10
群馬県 Gumma	11,660	22	6.2	33	1.39	28	23.1	5
埼玉県 Saitama	47,328	5	6.6	21	1.27	40	20.9	15
千葉県 Chiba	40,168	6	6.6	21	1.27	40	20.3	21
東京都 Tokyo	99,661	1	7.4	7	1.12	47	20.4	20
神奈川県 Kanagawa	60,865	3	6.8	18	1.26	42	21.8	8
新潟県 Niigata	12,981	18	5.9	41	1.33	34	18.1	39
富山県 Toyama	6,256	36	6.1	38	1.44	20	18.2	38
石川県 Ishikawa	7,712	32	6.9	15	1.47	17	16.7	47
福井県 Fukui	5,313	41	7.1	12	1.56	8	17.2	44
山梨県 Yamanashi	5,184	42	6.5	24	1.48	12	19.5	28
長野県 Nagano	12,864	19	6.4	27	1.46	19	19.7	26
岐阜県 Gifu	12,092	20	6.3	30	1.42	24	16.8	46
静岡県 Shizuoka	22,497	10	6.4	27	1.39	28	17.2	44
愛知県 Aichi	55,613	4	7.6	3	1.44	20	17.9	40
三重県 Mie	11,141	25	6.5	24	1.42	24	18.6	36
滋賀県 Shiga	10,437	26	7.6	3	1.50	11	17.3	43
京都府 Kyoto	16,440	13	6.5	24	1.26	42	17.7	41
大阪府 Osaka	61,878	2	7.2	11	1.31	38	19.8	24
兵庫県 Hyogo	36,953	8	6.9	15	1.39	28	18.7	35
奈良県 Nara	7,831	30	6.0	40	1.28	39	19.8	24
和歌山県 Wakayama	5,732	40	6.3	30	1.43	22	19.0	32
鳥取県 Tottori	3,783	47	6.9	15	1.52	10	22.7	6
島根県 Shimane	4,473	45	6.8	18	1.60	5	19.9	23
岡山県 Okayama	13,521	16	7.3	9	1.48	12	19.4	29
広島県 Hiroshima	19,606	11	7.1	12	1.48	12	19.4	29
山口県 Yamaguchi	8,203	28	6.2	33	1.48	12	17.7	41
徳島県 Tokushima	4,521	43	6.3	30	1.48	12	20.2	22
香川県 Kagawa	6,179	38	6.6	21	1.47	17	19.7	26
愛媛県 Ehime	8,102	29	6.1	38	1.40	27	23.3	3
高知県 Kochi	4,082	46	5.9	41	1.43	22	18.3	37
福岡県 Fukuoka	38,966	7	7.7	2	1.41	26	20.6	17
佐賀県 Saga	6,004	39	7.5	6	1.59	7	19.0	32
長崎県 Nagasaki	9,182	27	7.0	14	1.61	3	20.5	18
熊本県 Kumamoto	13,011	17	7.6	3	1.60	5	21.2	12
大分県 Oita	7,582	33	6.8	18	1.55	9	20.5	18
宮崎県 Miyazaki	7,720	31	7.3	9	1.65	2	24.6	1
鹿児島県 Kagoshima	11,638	23	7.4	7	1.61	3	23.3	3
沖縄県 Okinawa	14,943	14	10.3	1	1.83	1	21.2	12
全 国 Japan	840,835		6.8		1.33		20.1	

合計特殊出生率の推移



解 説

【概要】

令和2年の県内出生数は13,011人で、前年より294人の減少となった。出生率の推移をみると、平成17年に8.5‰まで減少した後、平成20年に9.1‰まで増加したが、平成21年以降、再び減少傾向となり、令和2年は過去最低の7.6‰となった。

また、合計特殊出生率は、昭和60年の1.85人から、平成17年には1.46人まで減少したが、平成18年から増加傾向に転じたものの、令和元年、2年と2年連続で1.60人と急減し全国8位であった。

○出生数

1月から12月までの1年間に届け出のあった出生数。全国計には外国での出生数を含むため、都道府県計と全国計は一致しない。

○出生率

人口千人当たりの出生数。

○千分率 (‰ : パーミル)

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○合計特殊出生率

その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

○死産数

妊娠満12週以後の死児の出産をいい、死児とは出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認められないものをいう。

○死産率

死産数 ÷ 出産数 × 1,000

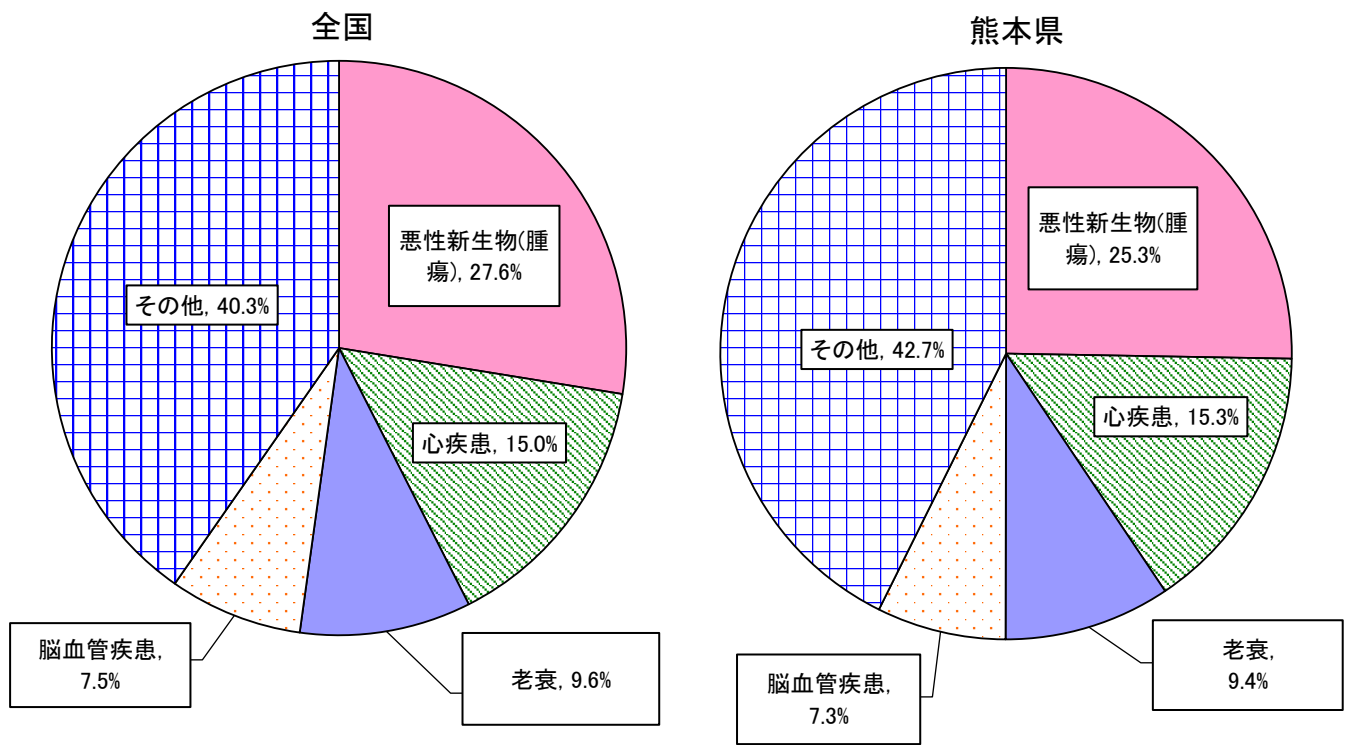
資料 出 所	調 査 期 日	調査周期
「人口動態調査」 厚生労働省	令和2年	毎年

12 死亡 Deaths

都道府県 Prefecture	死亡率 (人口千人当たり) Death rate (per 1,000 pop.)		死亡率(人口十万人当たり) Death rate (per 100,000 pop.)					
	(千分率:‰)	順位 Rank	悪性新生物 Malignant neoplasms		心疾患 (高血圧性を除く) (Heart diseases (excluding hypertensive heart diseases))		老衰 Senile decay	
				順位 Rank	*1	順位 Rank		順位 Rank
北海道 Hokkaido	12.5	21	381.3	3	180.7	27	93.5	41
青森県 Aomori	14.5	3	404.8	2	220.3	7	130.3	18
岩手県 Iwate	14.3	6	380.7	4	227.0	5	144.6	12
宮城県 Miyagi	10.8	37	300.2	39	167.7	36	115.6	24
秋田県 Akita	16.1	1	432.9	1	216.4	9	156.5	10
山形県 Yamagata	14.5	3	366.8	7	224.3	6	179.5	1
福島県 Fukushima	13.5	12	344.1	13	211.0	11	140.9	13
茨城県 Ibaraki	11.8	29	318.9	24	173.8	31	109.1	29
栃木県 Tochigi	11.5	32	306.1	36	178.5	28	115.0	25
群馬県 Gumma	12.4	22	316.5	26	192.3	18	106.7	33
埼玉県 Saitama	9.9	42	285.8	42	151.7	41	81.6	44
千葉県 Chiba	10.1	41	289.3	41	157.8	40	94.1	40
東京都 Tokyo	9.0	46	253.8	46	135.8	44	86.4	43
神奈川県 Kanagawa	9.4	44	272.4	43	139.3	43	107.0	32
新潟県 Niigata	13.5	12	356.0	11	182.2	24	158.7	7
富山県 Toyama	12.8	19	349.4	12	163.5	38	139.5	14
石川県 Ishikawa	11.4	33	324.4	22	169.5	34	101.1	38
福井県 Fukui	12.3	24	310.6	29	208.9	14	109.0	30
山梨県 Yamanashi	12.3	24	306.3	35	175.5	30	134.7	16
長野県 Nagano	12.6	20	316.9	25	182.7	23	158.9	6
岐阜県 Gifu	11.8	29	314.0	27	170.5	33	133.1	17
静岡県 Shizuoka	11.9	28	309.5	33	165.9	37	163.3	4
愛知県 Aichi	9.7	43	272.2	44	116.9	46	108.7	31
三重県 Mie	12.1	27	304.4	38	180.8	26	157.9	8
滋賀県 Shiga	9.4	44	267.9	45	145.7	42	90.7	42
京都府 Kyoto	10.7	38	306.4	34	177.1	29	96.7	39
大阪府 Osaka	10.7	38	311.0	28	171.6	32	72.6	46
兵庫県 Hyogo	10.9	36	310.5	31	168.9	35	101.2	37
奈良県 Nara	11.2	34	324.9	21	182.0	25	104.8	35
和歌山県 Wakayama	13.8	9	359.8	9	228.6	4	161.1	5
鳥取県 Tottori	12.9	18	342.4	16	161.8	39	170.0	2
島根県 Shimane	14.5	3	364.4	8	211.6	10	169.8	3
岡山県 Okayama	11.7	31	304.7	37	185.9	20	110.6	26
広島県 Hiroshima	11.0	35	295.3	40	183.3	22	105.5	34
山口県 Yamaguchi	13.9	7	356.4	10	236.2	3	120.3	22
徳島県 Tokushima	13.9	7	342.7	15	198.3	17	138.6	15
香川県 Kagawa	13.0	16	320.2	23	210.8	12	157.6	9
愛媛県 Ehime	13.6	10	344.0	14	242.3	2	147.7	11
高知県 Kochi	14.6	2	371.2	5	243.4	1	124.6	19
福岡県 Fukuoka	10.5	40	310.1	32	127.7	45	71.2	47
佐賀県 Saga	12.4	22	334.1	19	184.9	21	109.5	28
長崎県 Nagasaki	13.5	12	368.7	6	209.8	13	101.4	36
熊本県 Kumamoto	12.3	24	310.6	29	188.3	19	115.7	23
大分県 Oita	13.0	16	326.4	20	198.5	16	122.7	21
宮崎県 Miyazaki	13.3	15	335.4	18	218.8	8	110.4	27
鹿児島県 Kagoshima	13.6	10	339.8	17	208.9	14	124.0	20
沖縄県 Okinawa	8.6	47	226.2	47	115.3	47	73.0	45
全 国 Japan	11.1		306.6		166.6		107.3	

*1 Heart diseases(excluding hypertensive heart diseases)

死因別死亡者数構成比（令和2年）



解 説

【概要】

令和2年の県内死亡者は21,156人であった。死因別に内訳をみると、もっとも多いのが悪性新生物（腫瘍）の5,349人、次いで心疾患の3,242人、老衰の1,993人、脳血管疾患の1,547と続いており、死因上位の4つで全体の57.3%を占めた。

○死亡者数

1月から12月の1年間に届けられた死亡者数。

○呼吸器系の疾患

インフルエンザ、肺炎、急性気管支炎、喘息などが含まれる。

○心疾患

心不全、急性心筋梗塞、高血圧性心疾患などをいうが、ここでは高血圧性心疾患は含めていない。

資料出所	調査期日	調査周期
「人口動態調査」 厚生労働省	令和2年	毎年

13 寿命 Life Span

*1

*2

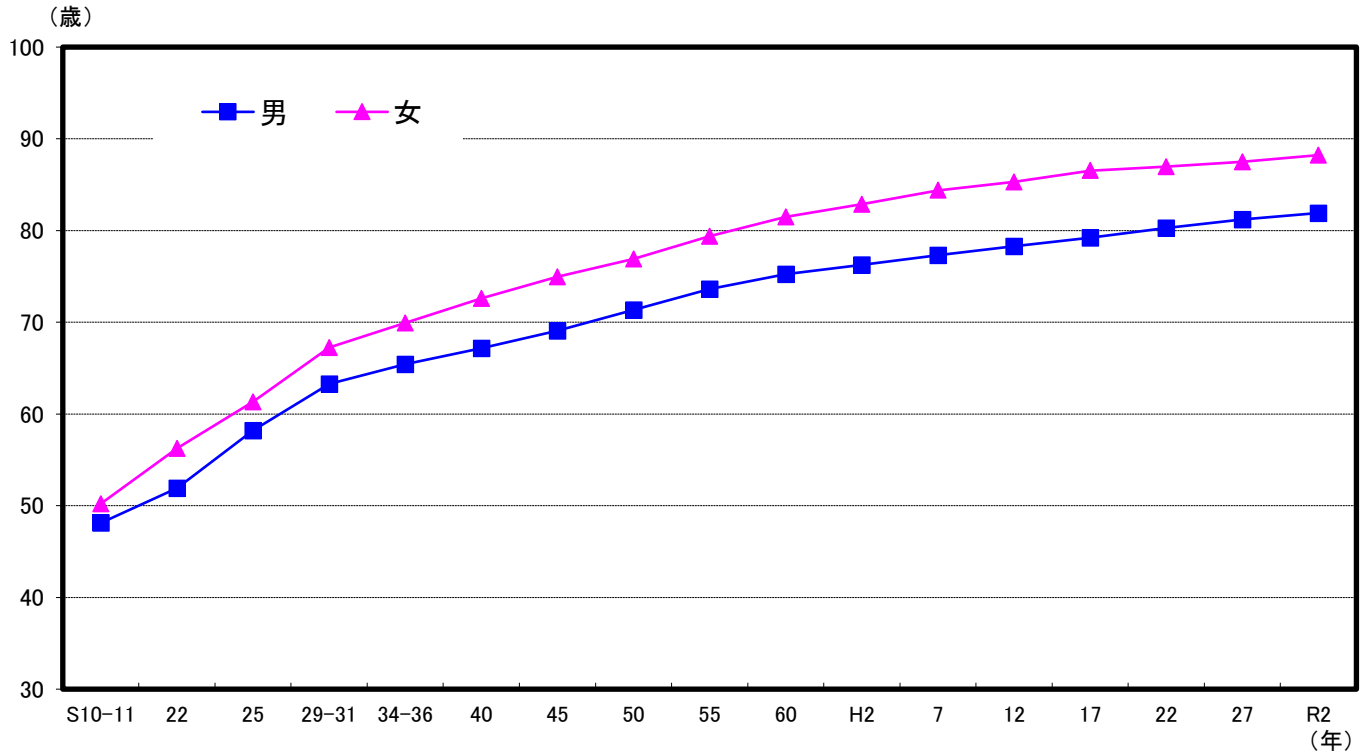
*3

*4

都道府県 Prefecture			平均寿命 Life expectancy				百歳以上の人口		十万人当たりの百歳以上の人口	
			男 Male		女 Female		Population 100 years old and over		*5	
			(年) (years)	順位 Rank	(年) (years)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank	(人) (persons)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		80.92	39	87.08	42	4,440	4	85.66	28
青森県	Aomori		79.27	47	86.33	47	864	43	70.76	36
岩手県	Iwate		80.64	44	87.05	43	1,075	31	89.88	26
宮城県	Miyagi		81.70	18	87.51	29	1,541	20	67.29	38
秋田県	Akita		80.48	46	87.10	41	916	40	96.93	19
山形県	Yamagata		81.39	26	87.38	35	1,036	33	98.20	17
福島県	Fukushima		80.60	45	86.81	46	1,577	19	87.03	27
茨城県	Ibaraki		80.89	40	86.94	44	1,831	17	64.20	41
栃木県	Tochigi		81.00	37	86.89	45	1,244	28	64.76	40
群馬県	Gumma		81.13	33	87.18	40	1,463	24	75.92	33
埼玉県	Saitama		81.44	24	87.31	39	3,202	8	43.62	47
千葉県	Chiba		81.45	23	87.50	30	3,199	9	50.98	45
東京都	Tokyo		81.77	14	87.86	17	7,298	1	52.09	42
神奈川県	Kanagawa		82.04	5	87.89	15	4,808	2	52.06	43
新潟県	Niigata		81.29	29	87.57	25	2,343	13	107.63	13
富山県	Toyama		81.74	15	87.97	10	1,032	34	100.68	15
石川県	Ishikawa		82.00	6	88.11	8	1,025	35	91.11	24
福井県	Fukui		81.98	7	87.84	19	701	46	92.24	23
山梨県	Yamanashi		81.71	17	87.94	12	867	42	107.70	12
長野県	Nagano		82.68	2	88.23	4	2,349	12	115.54	6
岐阜県	Gifu		81.90	11	87.51	28	1,499	22	76.44	32
静岡県	Shizuoka		81.59	21	87.48	31	2,679	10	74.25	34
愛知県	Aichi		81.77	13	87.52	27	3,366	7	44.78	46
三重県	Mie		81.68	19	87.59	24	1,244	28	70.84	35
滋賀県	Shiga		82.73	1	88.26	2	919	39	65.13	39
京都府	Kyoto		82.24	4	88.25	3	2,047	14	79.93	29
大阪府	Osaka		80.81	41	87.37	36	4,564	3	51.83	44
兵庫県	Hyogo		81.72	16	87.90	14	3,797	6	69.90	37
奈良県	Nara		82.40	3	87.95	11	1,010	36	76.81	31
和歌山県	Wakayama		81.03	35	87.36	37	879	41	96.17	20
鳥取県	Tottori		81.34	28	87.91	13	728	45	132.60	3
島根県	Shimane		81.63	20	88.21	6	947	37	142.41	1
岡山県	Okayama		81.90	10	88.29	1	1,819	18	96.96	18
広島県	Hiroshima		81.95	8	88.16	7	2,656	11	95.54	21
山口県	Yamaguchi		81.12	34	87.43	32	1,523	21	114.68	7
徳島県	Tokushima		81.27	30	87.42	33	666	47	93.54	22
香川県	Kagawa		81.56	22	87.64	22	1,041	32	110.51	10
愛媛県	Ehime		81.13	32	87.34	38	1,494	23	113.10	8
高知県	Kochi		80.79	42	87.84	18	936	38	136.84	2
福岡県	Fukuoka		81.38	27	87.70	21	3,981	5	77.69	30
佐賀県	Saga		81.41	25	87.78	20	799	44	99.13	16
長崎県	Nagasaki		81.01	36	87.41	34	1,398	25	107.79	11
熊本県	Kumamoto		81.91	9	88.22	5	2,042	15	118.17	5
大分県	Oita		81.88	12	87.99	9	1,175	30	105.48	14
宮崎県	Miyazaki		81.15	31	87.60	23	1,198	29	112.91	9
鹿児島県	Kagoshima		80.95	38	87.53	26	1,974	16	125.25	4
沖縄県	Okinawa		80.73	43	87.88	16	1,334	26	90.87	25
全国	Japan		81.49		87.60		90,526		72.13	

*5 Population 100 years old and over per 100 thousand pop.

熊本県の平均寿命の推移



解 説

【概要】

令和2年の熊本県民の平均寿命は、男性が81.91年、女性が88.22年となっており、平成27年と比較して男性が0.69年、女性が0.73年上回った。

平均寿命の推移をみると、戦前は男女とも50年余りであったが、戦後になって急速に伸び、昭和22年の男性51.91年・女性56.24年から、60年ほどの間に25年以上伸びている。

また、男女間の差をみると、昭和22年は4.33歳だったが、令和2年では6.31歳となった。

○平均寿命

0歳時の者があと何年生きられるかを示した数のこと。

○百歳以上の人口

9月15日までに100歳以上になる長寿者（海外邦人を除く）を9月1日時点で集計したもの。

注：グラフの昭和10～31年は水島治夫「府県別生命表」、昭和34～36年は水島治夫・重松俊夫「都道府県別生命表」、昭和40～平成27年は、厚生労働省「都道府県別生命表」による

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「都道府県別生命表」 厚生労働省 *3、*4 厚生労働省資料	令和2年 令和4年9月1日	5年 毎年

14 住宅 Dwellings

*1

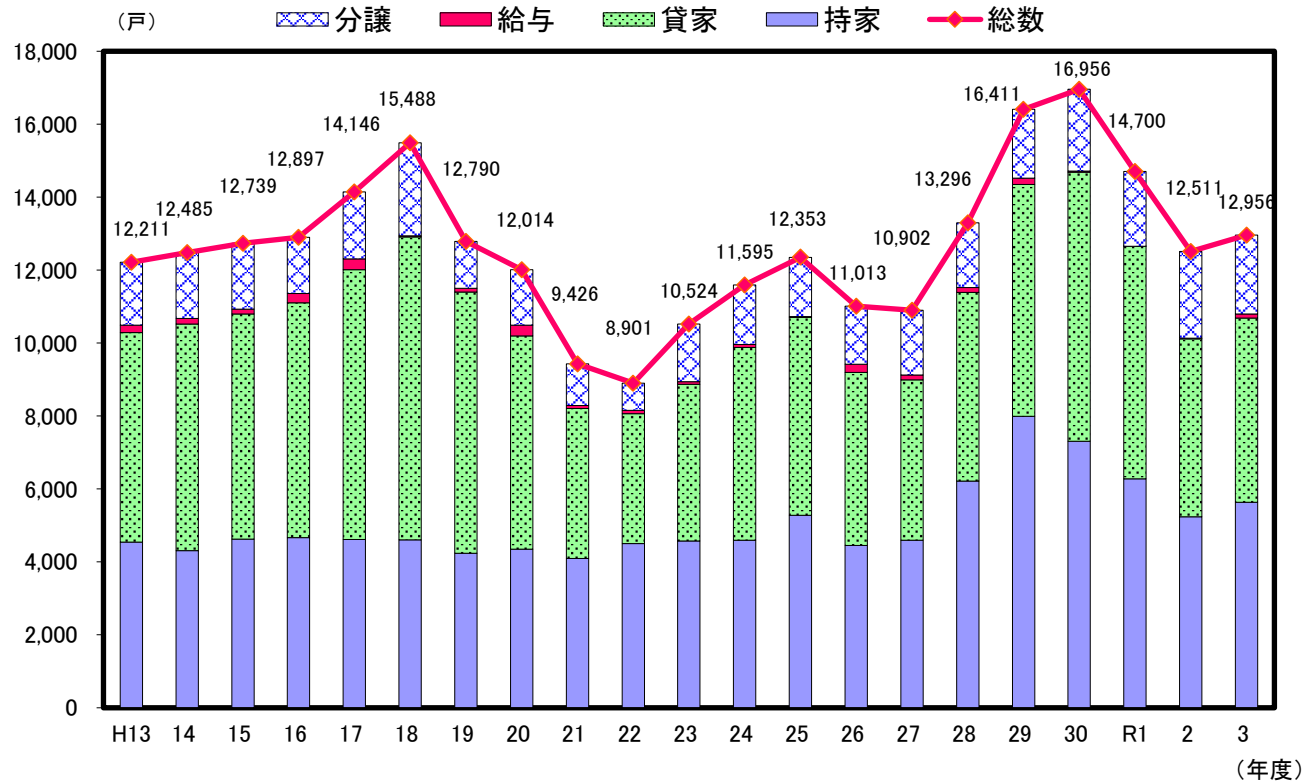
*2

*3

*4

都道府県 Prefecture			住宅に住む一般世帯		持ち家世帯の比率		一戸建ての持ち家世帯の比率		新設住宅着工戸数	
			Ordinary households living in dwellings		Rate of owner occupied households		Rate of owner occupied detached households		New construction starts of dwellings	
			(世帯) (households)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(戸) (units)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		2,436,481	7	56.4	43	48.4	41	32,091	8
青森県	Aomori		502,002	31	71.2	10	70.1	8	5,398	37
岩手県	Iwate		483,830	32	69.6	18	67.5	13	6,805	31
宮城県	Miyagi		969,337	14	59.6	41	51.8	37	16,835	13
秋田県	Akita		379,726	40	77.6	1	76.4	1	4,182	43
山形県	Yamagata		392,571	38	74.8	3	73.3	3	5,184	39
福島県	Fukushima		728,184	21	67.4	24	65.4	20	10,028	24
茨城県	Ibaraki		1,164,608	13	70.1	15	67.1	16	19,387	11
栃木県	Tochigi		785,008	19	69.2	21	67.3	14	11,433	18
群馬県	Gumma		790,615	17	70.6	13	69.0	11	10,837	20
埼玉県	Saitama		3,127,077	5	65.9	30	52.8	35	51,422	5
千葉県	Chiba		2,726,485	6	64.7	34	50.0	40	45,943	6
東京都	Tokyo		7,144,677	1	46.1	47	26.6	47	134,313	1
神奈川県	Kanagawa		4,159,181	2	59.4	42	39.8	44	65,474	3
新潟県	Niigata		853,790	15	74.2	4	71.4	5	10,792	21
富山県	Toyama		396,384	37	76.6	2	74.6	2	5,660	36
石川県	Ishikawa		462,600	35	69.0	22	66.3	19	7,338	29
福井県	Fukui		283,887	45	74.2	6	72.7	4	5,266	38
山梨県	Yamanashi		334,255	41	69.4	19	67.6	12	4,609	42
長野県	Nagano		819,743	16	71.0	12	69.2	10	11,809	17
岐阜県	Gifu		767,152	20	73.2	7	70.9	7	11,235	19
静岡県	Shizuoka		1,460,112	10	67.2	25	62.7	29	20,916	10
愛知県	Aichi		3,158,267	4	60.3	40	50.1	39	61,293	4
三重県	Mie		724,957	22	72.4	9	70.0	9	10,077	23
滋賀県	Shiga		559,743	28	71.2	11	64.4	23	10,131	22
京都府	Kyoto		1,176,644	12	61.8	38	52.1	36	16,602	14
大阪府	Osaka		4,090,622	3	55.0	44	38.0	45	68,657	2
兵庫県	Hyogo		2,356,218	8	64.8	33	47.9	42	29,844	9
奈良県	Nara		537,991	30	73.1	8	63.8	24	5,870	34
和歌山県	Wakayama		388,687	39	74.2	5	71.2	6	4,908	41
鳥取県	Tottori		216,665	47	69.2	20	66.9	17	2,714	47
島根県	Shimane		264,160	46	69.7	16	67.2	15	2,770	46
岡山県	Okayama		786,552	18	66.1	29	62.3	30	12,782	16
広島県	Hiroshima		1,217,205	11	61.6	39	51.7	38	18,099	12
山口県	Yamaguchi		587,759	27	67.1	26	62.8	28	7,422	28
徳島県	Tokushima		303,392	44	69.6	17	66.7	18	2,973	44
香川県	Kagawa		399,604	36	70.2	14	64.8	22	5,712	35
愛媛県	Ehime		590,121	26	66.4	28	62.9	26	7,677	27
高知県	Kochi		311,404	42	66.5	27	62.8	27	2,907	45
福岡県	Fukuoka		2,290,914	9	52.6	45	41.0	43	41,628	7
佐賀県	Saga		305,818	43	68.4	23	65.1	21	4,952	40
長崎県	Nagasaki		547,389	29	64.9	32	59.9	32	6,372	32
熊本県	Kumamoto		706,446	24	63.1	37	58.5	33	12,956	15
大分県	Oita		480,728	33	63.5	36	58.1	34	6,225	33
宮崎県	Miyazaki		462,779	34	65.7	31	62.9	25	7,060	30
鹿児島県	Kagoshima		714,348	23	64.6	35	60.9	31	10,006	25
沖縄県	Okinawa		607,405	25	46.4	46	37.8	46	9,315	26
全 国	Japan		54,953,523		61.4		50.6		865,909	

熊本県の新設住宅着工戸数の推移



解 説

【概要】

令和2年の県内住宅に住む一般世帯数は706,446世帯で、前回調査時の平成27年から12,999世帯（1.9%）増加した。うち持ち家の割合は63.1%で前回から0.9ポイント減少し、全国順位は37位（前回36位）となった。

新設住宅着工戸数は、平成18年度の15,488戸以降減少し、平成22年度には8,901戸まで落ち込んだ。その後は増加に転じたが、消費税増税の影響により平成26年度、27年度とそれぞれ11,013戸、10,902戸と減少した。

平成28年度は熊本地震が発生し、被災した住宅の復興需要により平成30年度まで大幅な増加が続いたが、令和元年度からは住宅復興が落ち着いてきたことと更なる消費税増税により減少したが令和3年度は若干増加した。

○住宅

一戸建てや、アパートのように、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物。

○持ち家

そこに住んでいる世帯が所有している住宅。

○持ち家世帯の比率

持ち家に住む一般世帯数
÷住宅に住む一般世帯数×100

○一戸建ての持ち家世帯の比率

一戸建ての持ち家に住む一般世帯数÷住宅に住む一般世帯数×100

○新設住宅着工戸数

建築工事届によって把握された着工工事を経て建築された住宅のうち、新築・増築又は改築等によって新たに造られた住宅の戸数。

○給与住宅

勤務先の会社・官公庁・団体などの所有又は管理する住宅に職務の都合上又は給与の一部として居住している住宅。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「国勢調査」 総務省統計局 *4「建築着工統計調査」 国土交通省	令和2年10月1日 令和3年度	5年 毎年

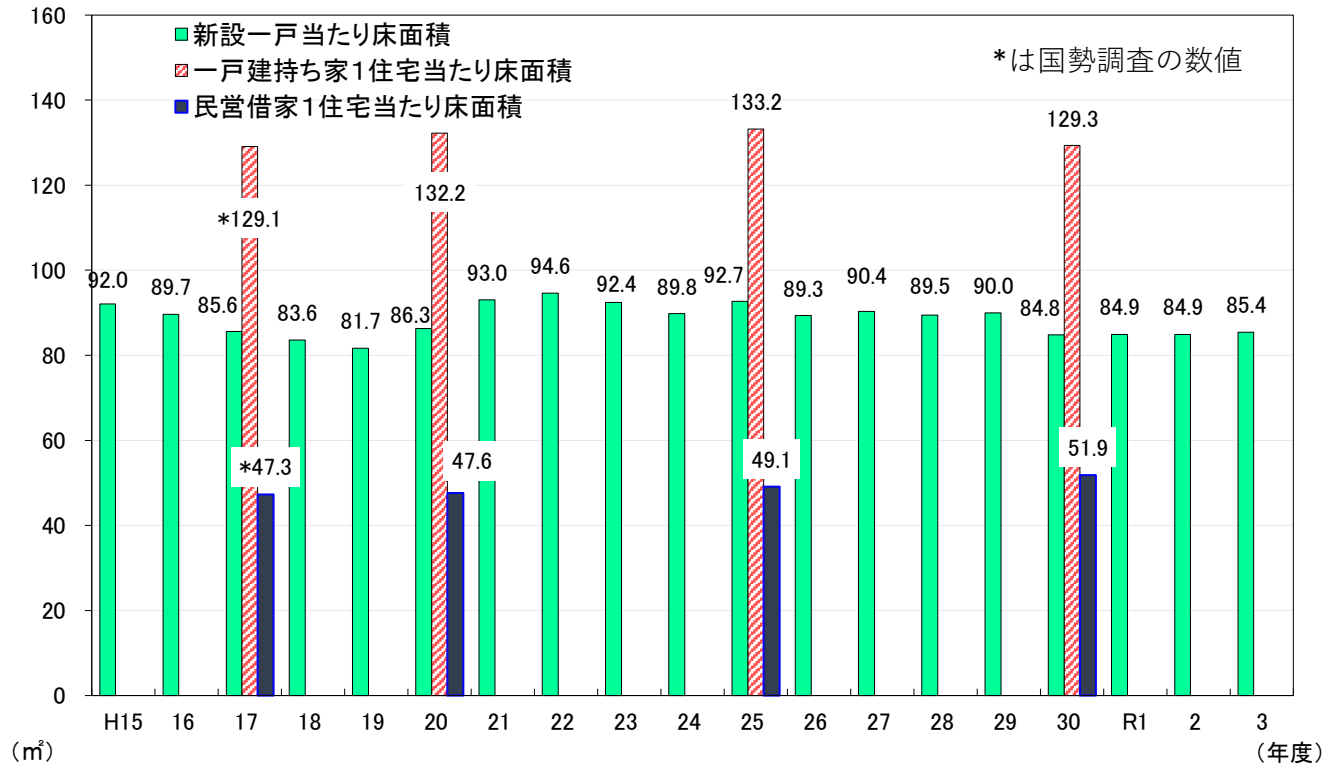
15 居住面積 Area of Dwelling

都道府県 Prefecture		*1		*2		*3		*4	
		一住宅当たりの延べ面積		一戸建ての持ち家 一住宅当たりの延べ面積		民営の借家の一住宅 当たりの延べ面積		新設住宅一戸当たり の床面積	
		Area of Floor Space per Dwelling		*5		*6		Floor area per newly built house	
		(㎡)	順位 Rank	(㎡)	順位 Rank	(㎡)	順位 Rank	(㎡)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	91.2	38	125.7	35	49.8	20	84.9	35
青森県	Aomori	121.6	10	149.5	11	53.3	2	105.5	1
岩手県	Iwate	119.9	12	150.1	9	51.6	5	87.1	27
宮城県	Miyagi	97.2	31	138.8	16	45.5	42	82.2	39
秋田県	Akita	131.9	4	155.7	6	50.3	14	100.6	6
山形県	Yamagata	135.2	3	162.4	3	50.8	9	98.1	11
福島県	Fukushima	112.7	14	142.2	15	48.7	30	97.3	13
茨城県	Ibaraki	107.8	21	131.5	26	48.3	31	94.6	19
栃木県	Tochigi	106.5	23	131.6	24	49.2	25	102.4	2
群馬県	Gumma	107.1	22	130.4	27	47.0	38	100.8	5
埼玉県	Saitama	87.2	41	115.3	42	45.3	43	86.6	30
千葉県	Chiba	89.7	39	120.3	38	45.8	41	82.1	40
東京都	Tokyo	65.9	47	109.9	47	38.9	47	65.5	47
神奈川県	Kanagawa	78.2	44	113.3	44	43.6	44	75.6	45
新潟県	Niigata	129.0	5	157.9	5	49.6	23	98.2	10
富山県	Toyama	145.2	1	173.6	1	49.9	17	97.8	12
石川県	Ishikawa	126.6	6	160.8	4	49.1	26	93.4	21
福井県	Fukui	138.4	2	166.3	2	51.6	6	93.8	20
山梨県	Yamanashi	111.9	16	136.9	18	47.6	34	100.4	7
長野県	Nagano	121.6	9	150.0	10	49.8	19	101.5	4
岐阜県	Gifu	121.8	8	145.7	13	50.8	10	99.6	9
静岡県	Shizuoka	103.2	26	131.6	24	48.1	32	96.9	15
愛知県	Aichi	95.0	34	135.3	22	46.5	40	85.8	32
三重県	Mie	110.4	19	134.2	23	50.7	11	91.5	24
滋賀県	Shiga	115.5	13	146.0	12	48.9	28	92.3	23
京都府	Kyoto	86.9	42	118.5	40	42.4	46	77.0	44
大阪府	Osaka	77.0	45	114.5	43	42.6	45	68.8	46
兵庫県	Hyogo	93.4	37	130.3	28	47.1	36	84.4	36
奈良県	Nara	110.9	18	136.5	20	55.4	1	100.0	8
和歌山県	Wakayama	105.7	24	126.9	33	50.2	16	96.8	16
鳥取県	Tottori	121.5	11	153.5	8	48.7	29	96.9	14
島根県	Shimane	123.1	7	154.7	7	50.3	15	91.3	25
岡山県	Okayama	105.6	25	136.8	19	47.4	35	87.0	29
広島県	Hiroshima	93.5	36	128.5	31	47.0	37	81.3	42
山口県	Yamaguchi	102.3	27	128.5	30	49.7	22	88.6	26
徳島県	Tokushima	111.1	17	136.4	21	51.4	8	102.0	3
香川県	Kagawa	108.6	20	137.4	17	50.5	12	95.3	18
愛媛県	Ehime	100.0	28	125.3	36	51.6	6	86.3	31
高知県	Kochi	95.3	33	118.7	39	48.9	27	92.7	22
福岡県	Fukuoka	84.7	43	126.8	34	46.7	39	77.4	43
佐賀県	Saga	112.5	15	142.7	14	53.1	3	95.8	17
長崎県	Nagasaki	97.2	32	124.9	37	50.5	13	82.8	38
熊本県	Kumamoto	99.6	29	129.3	29	51.9	4	85.4	33
大分県	Oita	98.0	30	127.4	32	49.8	21	85.2	34
宮崎県	Miyazaki	94.4	35	117.4	41	49.8	18	87.0	28
鹿児島県	Kagoshima	88.7	40	110.3	45	49.3	24	82.1	41
沖縄県	Okinawa	75.8	46	110.2	46	47.9	33	83.6	37
全 国	Japan	93.0		129.6		45.6		82.2	

*5 Floor area per Dwelling in owner occupied detached houses

*6 Floor area per Dwelling in rented house owned privately

熊本県の新設住宅、一戸建持ち家、民間借家の1戸当たり床面積の推移



解 説

【概要】

平成30年の住宅・土地統計調査によれば、県内の一住宅当たり延べ面積は99.6㎡で、前回調査時の平成25年の101.7㎡より2.1㎡減少した。また、一戸建ての持ち家一住宅当たりの床面積は129.3㎡、民間の借家の一住宅当たりの床面積は51.9㎡だった。

新設住宅一戸当たりの床面積については、平成25年度以降は概ね90㎡前後で推移していたが、平成30年度以降は、85㎡前後で推移している。

○延べ床面積

各住宅の床面積の合計をいう。この延べ面積には、居住室の床面積のほか、その住宅に含まれる玄関、台所、トイレ、浴室、廊下、農家の土間、押し入れなどや店、事務室など営業用に使用している部分の面積も含めた。ただし、別棟の物置・車庫の面積や商品倉庫・作業場など営業用の附属建物の面積は含めない。

アパートやマンションなど共同住宅の場合は、共同で使用している廊下、階段などの面積を除いたそれぞれの住宅の専用部分の床面積とした。

○新設

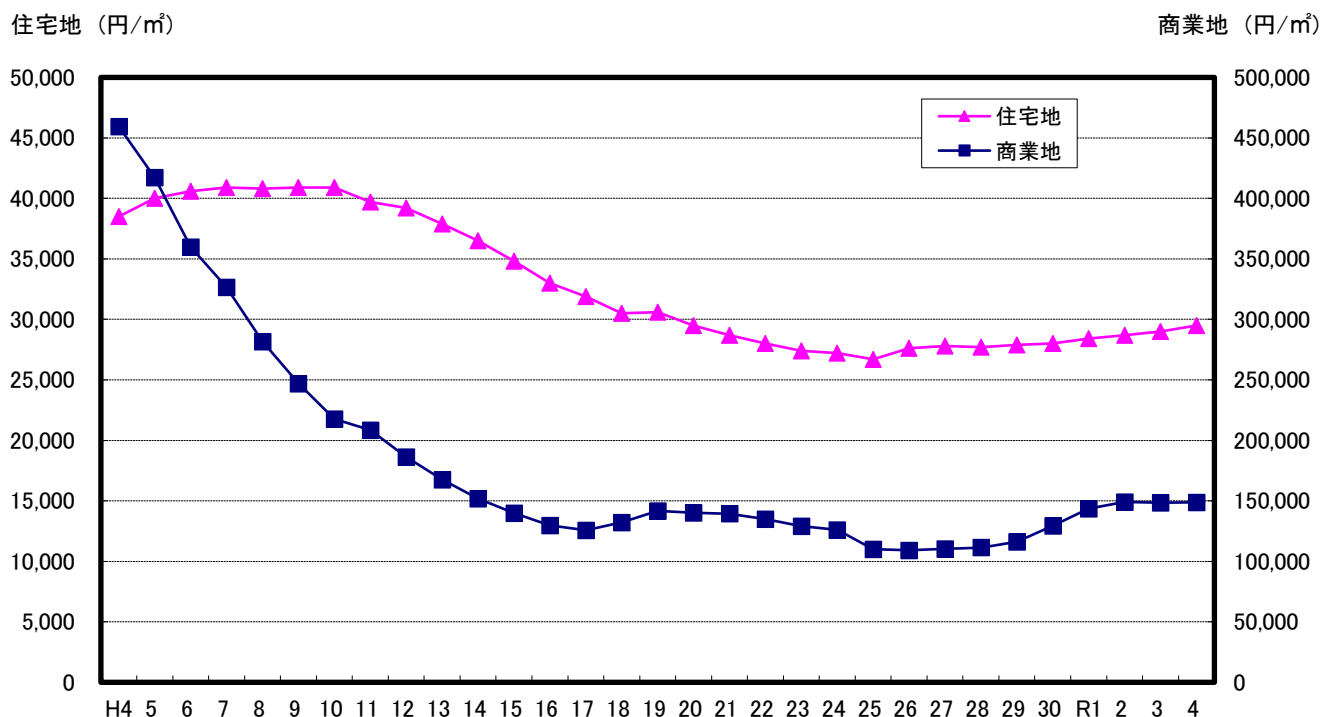
住宅の新築（旧敷地以外の敷地への移転を含む。）、増築又は改築によって住宅の戸が新たに造られる工事をいう。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「住宅・土地統計調査」 総務省統計局 *4「建築着工統計」 国土交通省	平成30年10月1日 令和3年度	5年 毎年

16 宅地価格 Prices of Housing Land

都道府県 Prefecture			住宅地平均価格		住宅地価格 平均変動率		商業地平均価格		商業地価格 平均変動率	
			Average price of residential land		Average rate of change in residential land price		Average price of commercial land		Average rate of change in commercial land price	
			(円/㎡) (yen/㎡)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(円/㎡) (yen/㎡)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		22,000	41	1.8	3	97,300	19	0.8	11
青森県	Aomori		15,900	46	△ 0.9	31	33,400	46	△ 1.0	37
岩手県	Iwate		25,600	35	△ 0.6	24	44,300	40	△ 1.7	46
宮城県	Miyagi		46,000	16	1.3	6	275,100	9	2.7	2
秋田県	Akita		13,200	47	△ 1.1	38	24,400	47	△ 1.3	42
山形県	Yamagata		19,900	44	△ 0.4	19	40,500	44	△ 0.7	26
福島県	Fukushima		23,500	39	△ 0.5	22	45,900	37	△ 0.5	23
茨城県	Ibaraki		32,700	20	0.0	15	66,300	31	0.3	14
栃木県	Tochigi		33,800	19	△ 0.7	25	67,500	30	△ 0.8	27
群馬県	Gumma		31,400	23	△ 1.1	38	71,200	28	△ 0.8	27
埼玉県	Saitama		116,200	4	0.8	9	312,700	8	1.0	10
千葉県	Chiba		79,300	8	1.0	7	266,200	10	2.0	4
東京都	Tokyo		389,100	1	1.5	4	2,139,500	1	2.0	4
神奈川県	Kanagawa		183,300	2	0.8	9	624,600	4	1.9	6
新潟県	Niigata		25,800	32	△ 1.1	38	75,600	26	△ 0.9	32
富山県	Toyama		30,800	24	△ 0.4	19	78,000	25	0.1	16
石川県	Ishikawa		46,700	15	0.9	8	114,300	16	△ 0.3	21
福井県	Fukui		29,400	27	△ 1.2	42	55,500	34	△ 1.1	40
山梨県	Yamanashi		23,500	39	△ 1.2	42	44,300	40	△ 0.9	32
長野県	Nagano		25,000	36	△ 0.7	25	52,300	36	△ 1.0	37
岐阜県	Gifu		32,000	22	△ 1.2	42	86,000	22	△ 0.9	32
静岡県	Shizuoka		64,000	10	△ 0.9	31	139,900	15	△ 0.6	24
愛知県	Aichi		108,300	6	1.5	4	458,200	5	2.3	3
三重県	Mie		28,100	30	△ 1.0	35	62,200	32	△ 0.8	27
滋賀県	Shiga		46,800	14	△ 0.9	31	94,000	20	0.0	19
京都府	Kyoto		109,900	5	△ 0.2	17	656,800	3	1.4	9
大阪府	Osaka		152,200	3	0.4	11	1,013,600	2	1.6	8
兵庫県	Hyogo		107,300	7	△ 0.1	16	325,000	7	0.4	13
奈良県	Nara		52,600	13	△ 1.0	35	168,100	13	0.0	19
和歌山県	Wakayama		35,700	17	△ 1.1	38	82,900	23	△ 0.9	32
鳥取県	Tottori		19,000	45	△ 0.9	31	45,000	38	△ 1.3	42
島根県	Shimane		20,500	43	△ 1.0	35	37,600	45	△ 1.1	40
岡山県	Okayama		29,400	27	△ 0.7	25	99,600	18	0.2	15
広島県	Hiroshima		58,400	12	△ 0.3	18	219,200	11	0.7	12
山口県	Yamaguchi		25,800	32	△ 0.5	22	44,700	39	△ 0.6	24
徳島県	Tokushima		29,100	29	△ 1.2	42	57,100	33	△ 1.7	46
香川県	Kagawa		32,600	21	△ 0.8	30	73,500	27	△ 0.8	27
愛媛県	Ehime		34,700	18	△ 1.5	47	93,200	21	△ 1.5	44
高知県	Kochi		30,500	25	△ 0.7	25	69,200	29	△ 1.0	37
福岡県	Fukuoka		60,100	11	2.5	2	378,900	6	4.0	1
佐賀県	Saga		21,100	42	0.1	14	41,200	43	0.1	16
長崎県	Nagasaki		24,800	37	△ 0.7	25	100,900	17	△ 0.4	22
熊本県	Kumamoto		29,500	26	0.2	12	148,700	14	0.1	16
大分県	Oita		25,800	32	0.2	12	54,200	35	△ 0.8	27
宮崎県	Miyazaki		24,600	38	△ 0.4	19	43,100	42	△ 0.9	32
鹿児島県	Kagoshima		27,400	31	△ 1.3	46	80,900	24	△ 1.5	44
沖縄県	Okinawa		65,200	9	2.7	1	180,800	12	1.9	6
全国	Japan		-		0.1		-		0.5	

熊本県の土地平均価格の推移



解 説

【概要】

令和4年7月1日現在の県内平均地価は、住宅地が29,500円/㎡で対前年平均変動率は0.2%、商業地が148,700円/㎡で対前年平均変動率は0.1%であった。

住宅地は平成10年以降下落傾向であったが平成26年に上昇に転じて以降は上昇傾向を継続している。一方、商業地は平成17年まで下落傾向であったが、平成18年に上昇に転じた以降は、数年おきに緩やかな上昇と下落を繰り返している。

○住宅地

住居専用地域、住居地域等において、居住用の建物の敷地の用に供されている土地のこと。

○商業地

商業地域等において、商業用の建物の敷地の用に供されている土地のこと。

○土地平均価格

調査対象地域内の用途別の標準地価格の合計を単純に平均したもの。

○価格の判定方法

標準地についての不動産鑑定士による鑑定評価を求め、これに基づいて県知事が価格の判定を行う。

○平均価格

標準地価格の合計 ÷ 標準地点数

○平均変動率

標準地価格の変動率の合計 ÷ 標準地点数

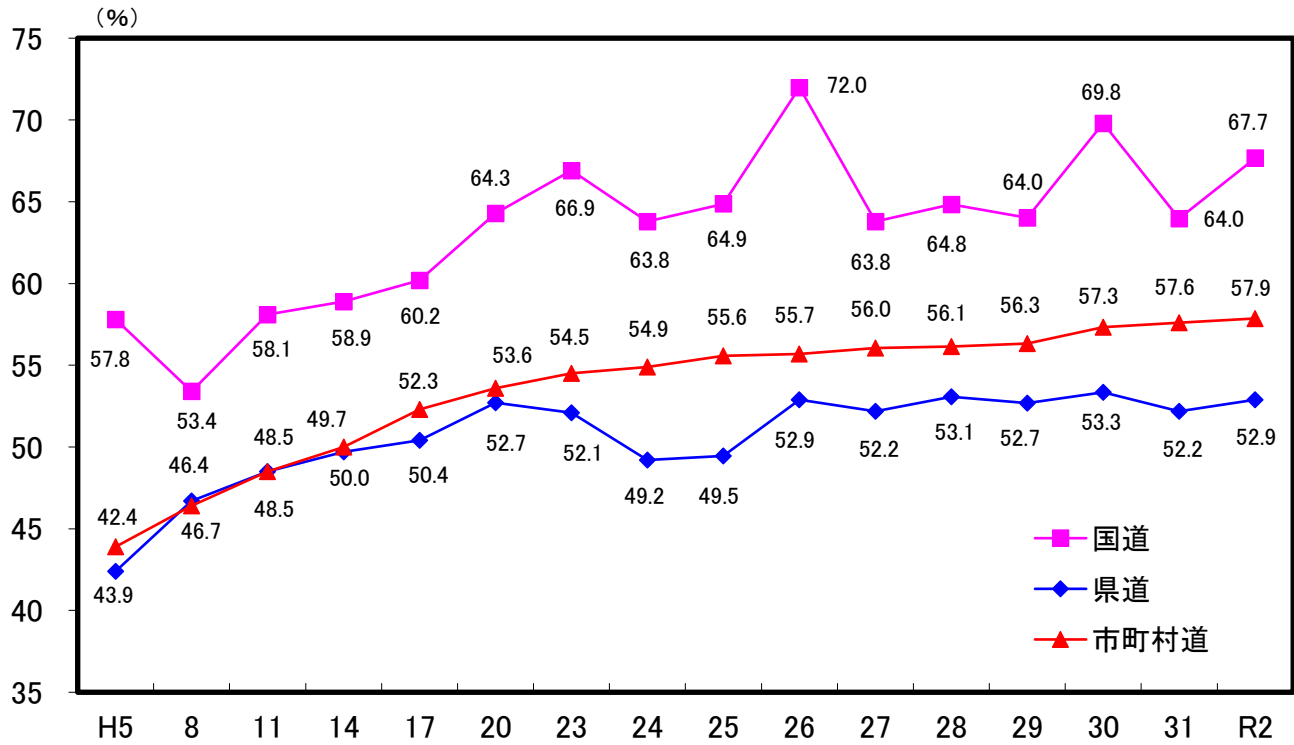
注：住宅地平均価格と商業地平均価格の全国値は公表されていない。

資 料 出 所	調 査 期 日	調 査 周 期
「都道府県地価調査」 国土交通省	令和4年7月1日	毎年

17 道路 Roads

都道府県 Prefecture			道路実延長距離		道路舗装率		歩道設置率		高速自動車国道 総延長距離	
			Total real length of general roads		Ratio of paved general roads		Ratio of roads with side walks		Total length of national highway	
			(Km)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(Km)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		89,887.4	1	24.9	29	26.5	2	786.7	1
青森県	Aomori		20,065.5	25	33.8	16	14.6	21	100.0	38
岩手県	Iwate		33,246.8	13	18.2	42	11.4	38	298.8	8
宮城県	Miyagi		25,307.9	21	32.5	18	18.9	6	179.2	21
秋田県	Akita		23,689.7	24	19.3	40	11.4	37	203.2	18
山形県	Yamagata		16,677.3	32	26.2	26	18.5	7	206.0	16
福島県	Fukushima		39,024.8	7	20.0	39	11.6	34	411.2	3
茨城県	Ibaraki		55,474.3	2	14.3	46	11.5	36	232.4	13
栃木県	Tochigi		25,387.2	20	23.4	30	15.7	17	173.0	25
群馬県	Gumma		34,829.8	12	17.6	45	9.5	43	176.0	22
埼玉県	Saitama		47,175.9	5	17.9	44	13.9	25	156.0	29
千葉県	Chiba		40,924.7	6	25.4	28	14.6	20	152.4	30
東京都	Tokyo		24,351.7	23	65.4	2	24.8	3	60.0	43
神奈川県	Kanagawa		25,701.7	19	56.1	3	19.7	5	114.2	35
新潟県	Niigata		37,276.4	9	21.0	38	14.0	22	440.7	2
富山県	Toyama		13,910.9	37	41.6	8	16.8	15	133.2	31
石川県	Ishikawa		13,121.0	39	27.4	21	18.4	8	67.0	42
福井県	Fukui		10,838.7	44	35.9	13	14.0	23	158.7	27
山梨県	Yamanashi		11,133.6	42	27.1	23	12.5	30	173.0	24
長野県	Nagano		47,791.6	4	13.9	47	8.1	46	331.1	6
岐阜県	Gifu		30,655.4	15	21.5	37	11.5	35	234.6	12
静岡県	Shizuoka		36,783.4	10	27.1	24	12.6	29	381.5	5
愛知県	Aichi		50,337.5	3	33.7	17	17.9	9	287.4	10
三重県	Mie		25,268.8	22	25.4	27	10.6	42	221.9	14
滋賀県	Shiga		12,443.5	41	39.5	10	17.8	10	173.8	23
京都府	Kyoto		15,663.1	34	42.4	7	15.4	18	89.8	40
大阪府	Osaka		19,639.3	27	76.7	1	23.7	4	164.1	26
兵庫県	Hyogo		36,481.2	11	39.5	9	15.8	16	321.7	7
奈良県	Nara		12,763.1	40	29.9	19	10.8	41	17.8	47
和歌山県	Wakayama		13,752.7	38	52.3	4	9.4	44	99.0	39
鳥取県	Tottori		8,895.5	46	34.4	15	17.8	11	51.8	45
島根県	Shimane		18,169.4	30	22.3	32	11.8	32	128.0	32
岡山県	Okayama		32,121.9	14	18.9	41	8.2	45	298.7	9
広島県	Hiroshima		28,857.0	16	43.8	6	14.8	19	386.4	4
山口県	Yamaguchi		16,494.3	33	36.3	11	16.9	14	257.4	11
徳島県	Tokushima		15,216.7	35	22.0	34	6.7	47	126.2	33
香川県	Kagawa		10,220.8	45	27.3	22	13.9	24	103.6	36
愛媛県	Ehime		18,259.7	29	22.0	35	11.0	40	187.2	20
高知県	Kochi		14,201.2	36	22.3	33	11.1	39	102.6	37
福岡県	Fukuoka		37,724.0	8	18.1	43	17.4	13	204.3	17
佐賀県	Saga		10,960.2	43	27.6	20	17.5	12	77.8	41
長崎県	Nagasaki		18,031.2	31	34.5	14	12.1	31	46.2	46
熊本県	Kumamoto		26,073.1	18	26.6	25	11.8	33	158.4	28
大分県	Oita		18,405.3	28	36.2	12	13.8	27	190.6	19
宮崎県	Miyazaki		20,010.1	26	21.7	36	13.1	28	219.6	15
鹿児島県	Kagoshima		27,300.8	17	22.6	31	13.9	26	122.7	34
沖縄県	Okinawa		8,151.6	47	51.2	5	31.2	1	57.3	44
全	国 Japan		1,218,697.7		28.0		14.9		9,263.3	

熊本県の道路区分別整備率の推移



解 説

【概要】

令和2年3月31日時点の熊本県の道路実延長は26,073.1km、整備率57.8%、改良率60.3%、舗装率26.6%、歩道設置率11.8%となっている。道路改良率、舗装率及び歩道設置率は、全国平均に比べて低い水準にある。

○道路

道路法第3条に定める道路で、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道をいう。農道、林道は含まれていない。

○道路実延長

高速自動車国道を除く道路の総延長から、重用延長、未供用延長及び渡船延長を除いた延長をいう。

○重用延長

上級の路線に重複している区間の延長。

○未供用延長

路線の認定の告示がなされているが、まだ供用開始の告示がなされていない区間の延長。

○渡船延長

海上、河川、湖沼部分で渡船施設があり、道路法の規定に基づき供用開始されている区間の延長。

○道路整備率

整備済延長÷道路実延長×100

○整備済延長

改良済延長（車道幅員5.5m以上）－混雑度1.0以上の延長（車道幅員5.5m以上）

○混雑度

交通量÷交通容量

○道路改良率

改良済延長÷道路実延長×100

○改良済延長

交通調査基本区間等で構成する道路状況調査単位区間における規格改良済区間及び5.5m以上改良済区間の延長。

○規格改良済区間

道路構造令の規格に適合するもの。

○道路舗装率

舗装済延長÷道路実延長×100
ただし、簡易舗装は除く。

○歩道設置率

歩道設置道路実延長÷道路実延長×100

※「改良」は都道府県道以上は車道幅員5.5m以上、また市町村道は5.5m未満を含む延長。

資料出所	調査期日	調査周期
「道路統計年報」 国土交通省	令和2年3月31日	毎年

18 水 Water

*1

*2

*3

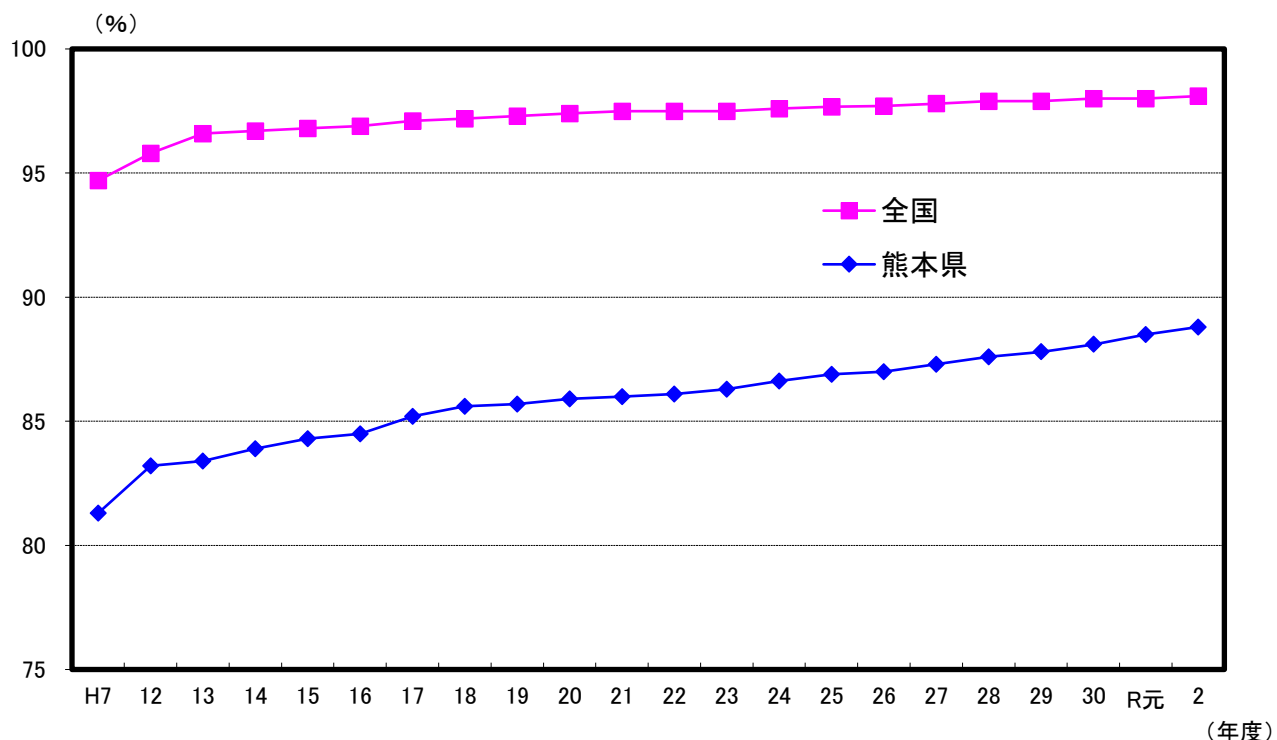
*4

都道府県 Prefecture	水道普及率		上水道給水人口		簡易水道給水人口		上水道への 地下水使用割合	
	Diffusion rate		Population served with water supply		*5		*6	
	(%)	順位 Rank	(千人) (1,000persons)	順位 Rank	(千人) (1,000persons)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	98.2	23	4,788	9	307	1	6.7	42
青森県 Aomori	97.9	24	1,162	31	28	21	28.6	22
岩手県 Iwate	94.3	40	1,110	32	24	23	36.1	16
宮城県 Miyagi	99.3	15	2,248	14	6	43	5.7	45
秋田県 Akita	91.8	45	796	40	66	8	22.6	28
山形県 Yamagata	99.0	18	1,031	34	21	27	15.3	35
福島県 Fukushima	94.0	41	1,639	22	58	10	17.0	34
茨城県 Ibaraki	95.1	35	2,670	11	29	20	21.7	30
栃木県 Tochigi	95.9	32	1,845	18	4	45	55.8	7
群馬県 Gumma	99.5	12	1,871	17	71	6	33.3	19
埼玉県 Saitama	99.8	7	7,319	5	5	44	20.6	31
千葉県 Chiba	95.4	33	5,947	6	6	42	12.9	38
東京都 Tokyo	100.0	1	13,922	1	12	35	6.2	43
神奈川県 Kanagawa	99.9	4	9,198	2	15	32	4.3	46
新潟県 Niigata	99.5	12	2,081	15	89	2	17.6	32
富山県 Toyama	93.4	43	936	38	22	26	27.7	23
石川県 Ishikawa	98.6	21	1,079	33	32	19	29.1	21
福井県 Fukui	96.5	31	693	43	51	13	51.3	12
山梨県 Yamanashi	98.5	22	717	42	84	3	47.3	14
長野県 Nagano	99.0	18	1,918	16	83	4	35.5	17
岐阜県 Gifu	95.0	36	1,808	20	59	9	67.0	4
静岡県 Shizuoka	99.1	17	3,499	10	54	11	54.3	9
愛知県 Aichi	99.9	4	7,495	4	9	39	13.8	37
三重県 Mie	99.7	8	1,779	21	9	41	54.2	10
滋賀県 Shiga	99.7	8	1,392	26	14	33	23.9	26
京都府 Kyoto	99.7	8	2,551	13	11	37	23.1	27
大阪府 Osaka	100.0	1	8,800	3	0	47	5.9	44
兵庫県 Hyogo	99.9	4	5,421	7	20	28	21.7	29
奈良県 Nara	99.4	14	1,300	27	15	31	10.6	39
和歌山県 Wakayama	97.7	26	871	39	36	16	39.4	15
鳥取県 Tottori	97.9	24	501	47	38	15	98.0	1
島根県 Shimane	97.1	29	630	45	17	29	56.3	6
岡山県 Okayama	99.2	16	1,812	19	46	14	27.5	24
広島県 Hiroshima	94.9	38	2,641	12	11	38	13.8	36
山口県 Yamaguchi	93.9	42	1,236	29	11	36	32.1	20
徳島県 Tokushima	97.0	30	657	44	23	25	59.4	5
香川県 Kagawa	99.6	11	938	37	3	46	17.4	33
愛媛県 Ehime	93.4	43	1,215	30	26	22	55.2	8
高知県 Kochi	94.7	39	575	46	68	7	69.1	3
福岡県 Fukuoka	95.0	36	4,803	8	14	34	10.0	40
佐賀県 Saga	95.4	33	767	41	9	40	9.2	41
長崎県 Nagasaki	98.9	20	1,240	28	32	18	34.1	18
熊本県 Kumamoto	88.8	47	1,444	24	76	5	80.8	2
大分県 Oita	91.7	46	1,000	36	17	30	26.9	25
宮崎県 Miyazaki	97.5	28	1,003	35	33	17	52.2	11
鹿児島県 Kagoshima	97.7	26	1,505	23	51	12	51.1	13
沖縄県 Okinawa	100.0	1	1,431	25	24	24	3.1	47
全 国 Japan	98.1		121,284		1,741		22.2	

*5 Population served with small scale water supply

*6 Ratio of groundwater use for public water supply

水道普及率の推移



解 説

【概要】

令和3年3月31日現在の本県の給水人口は、上水道1,443,761人、簡易水道76,249人、専用水道15,373人となっており、合計1,535,383人を総人口で割った水道普及率は88.8%で、全国98.1%に比べて9.3ポイント低い。

しかし、普及率は年々伸びており、全国との格差は年々縮小傾向にある。

給水人口に占める割合では、上水道と専用水道が増加し、簡易水道が減少した。

なお、給水量の約80%を伏流水や井戸水などの地下水でまかなっており、豊かな地下水が本県の特徴である。

○水道普及率

現在給水人口 ÷ 人口 × 100

○給水人口

年度末現在において当該水道により居住に必要な給水を受けている人口をいう。計画給水人口とは、当該水道事業の目標年次における給水人口。

○上水道

計画給水人口が5,001人以上の水道をいう。

○簡易水道

計画給水人口が101人以上5,000人以下の水道をいう。

○専用水道

寄宿舍、社宅、療養所等における自家用の水道その他水道事業の用に供する水道以外の水道で、その居住に必要な水を供給するもの

(常住人口101人以上又は給水量20立方メートル/日超、貯水槽の場合は、容量100立方メートル超など、適用除外もあり)

○上水道への地下水使用割合

地下水取水量 ÷ 上水道事業年間取水量 × 100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3 厚生労働省資料 *4「水道統計」 公益社団法人日本水道協会	令和3年3月31日 令和元年度	毎年 毎年

19 下水道 Sewerage

*1

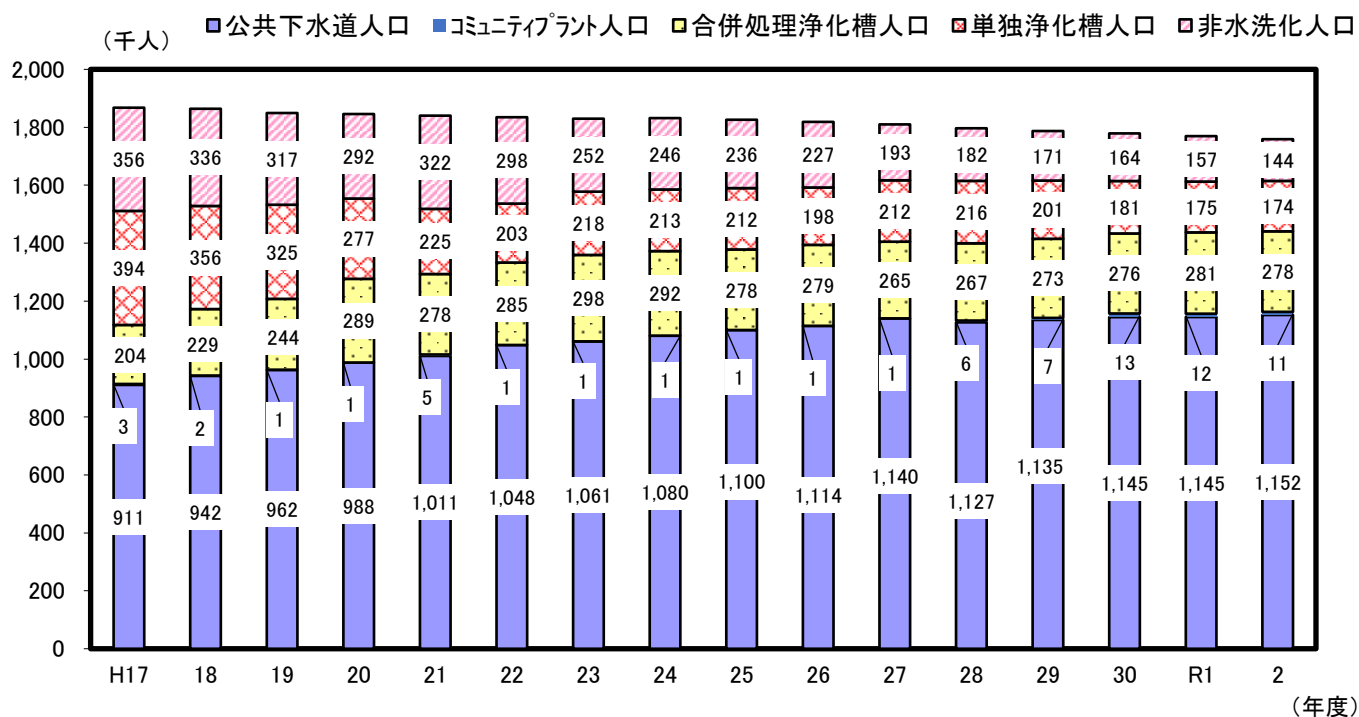
*2

*3

*4

都道府県 Prefecture			下水道普及率		水洗化人口比率		し尿収集率		し尿衛生処理率	
			Diffusion rate of Sewerage (%)	順位 Rank	Ratio of population with flush toilet (%)	順位 Rank	Ratio of collected excrement (%)	順位 Rank	Ratio of sanitary disposal of excrement (%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	91.8	7	94.3	22	99.2	33	99.970	39	
青森県	Aomori	62.3	35	87.8	40	100.0	1	100.000	1	
岩手県	Iwate	62.7	34	77.4	47	99.8	19	100.000	1	
宮城県	Miyagi	83.3	12	90.7	38	99.4	31	100.000	1	
秋田県	Akita	67.8	29	81.6	45	100.0	1	100.000	1	
山形県	Yamagata	78.4	17	94.0	24	100.0	1	100.000	1	
福島県	Fukushima	55.0	40	92.1	33	100.0	13	100.000	1	
茨城県	Ibaraki	64.1	31	92.6	30	93.7	46	100.000	1	
栃木県	Tochigi	68.9	26	94.7	19	100.0	1	100.000	1	
群馬県	Gumma	55.4	39	95.5	17	100.0	14	100.000	1	
埼玉県	Saitama	82.9	13	99.0	3	99.7	21	100.000	1	
千葉県	Chiba	76.6	21	98.0	8	99.6	26	100.000	1	
東京都	Tokyo	99.6	1	99.9	1	99.6	28	98.392	42	
神奈川県	Kanagawa	97.0	2	99.7	2	99.6	27	100.000	1	
新潟県	Niigata	77.7	19	95.5	16	99.9	15	100.000	1	
富山県	Toyama	86.7	8	97.3	10	100.0	1	100.000	1	
石川県	Ishikawa	85.2	9	97.6	9	100.0	9	100.000	1	
福井県	Fukui	82.2	15	95.6	15	97.3	42	99.983	38	
山梨県	Yamanashi	68.1	28	95.4	18	100.0	10	100.000	1	
長野県	Nagano	84.9	10	94.1	23	99.8	20	100.000	1	
岐阜県	Gifu	77.7	18	95.7	14	99.6	25	95.750	44	
静岡県	Shizuoka	65.3	30	98.2	7	98.3	37	99.718	41	
愛知県	Aichi	80.6	16	98.6	5	100.0	1	100.000	1	
三重県	Mie	58.9	37	94.6	20	100.0	1	100.000	1	
滋賀県	Shiga	92.1	6	97.1	11	97.9	40	92.419	46	
京都府	Kyoto	95.2	4	97.0	12	98.8	36	100.000	1	
大阪府	Osaka	96.5	3	98.7	4	99.9	16	99.989	37	
兵庫県	Hyogo	93.8	5	98.5	6	99.0	35	100.000	1	
奈良県	Nara	82.4	14	95.8	13	99.7	24	100.000	1	
和歌山県	Wakayama	28.9	46	83.6	43	99.7	23	100.000	1	
鳥取県	Tottori	73.7	22	93.7	25	97.8	41	100.000	1	
島根県	Shimane	51.3	42	84.2	42	98.2	38	99.991	36	
岡山県	Okayama	69.6	25	90.3	39	95.5	43	100.000	1	
広島県	Hiroshima	76.8	20	92.2	32	98.2	39	99.938	40	
山口県	Yamaguchi	68.1	27	92.6	29	95.2	44	100.000	1	
徳島県	Tokushima	18.7	47	93.3	26	94.6	45	100.000	1	
香川県	Kagawa	46.3	43	93.0	27	99.4	30	100.000	1	
愛媛県	Ehime	56.7	38	91.5	35	99.5	29	100.000	1	
高知県	Kochi	41.2	45	84.3	41	99.2	34	100.000	1	
福岡県	Fukuoka	83.7	11	92.5	31	99.8	18	100.000	1	
佐賀県	Saga	63.4	33	82.8	44	99.7	22	100.000	1	
長崎県	Nagasaki	64.0	32	80.0	46	99.9	17	100.000	1	
熊本県	Kumamoto	70.1	24	91.8	34	99.2	32	99.999	35	
大分県	Oita	53.3	41	90.9	37	92.0	47	100.000	1	
宮崎県	Miyazaki	61.2	36	92.8	28	100.0	1	95.186	45	
鹿児島県	Kagoshima	43.2	44	91.1	36	100.0	11	98.026	43	
沖縄県	Okinawa	72.4	23	94.4	21	100.0	12	75.784	47	
全国	Japan	80.6		95.6		98.9		99.663		

熊本県の水洗化の推移



解 説

【概要】

令和2年度における本県のし尿処理の状況は、総人口1,759千人のうち、公共下水道に排水している人口が1,152千人、浄化槽による処理が452千人、コミュニティプラントが11千人であった。水洗化人口は、下水道及び合併浄化槽の普及に伴い平成20年度まで年々増加していたが、平成21年度に一旦減少したものの、平成22年度から再度増加に転じ、令和2年度の水洗化率は91.8%と前年に比べ0.7ポイント増となった。

令和2年度中においては、処理されたし尿のうち衛生処理されたのは99.999%で、平成12年度と比べると12.8ポイント増加した。

注：下水道普及率の福島県値は、東日本大震災の影響により、調査不能な市町村があることに加え、調査不能な市町村以外でも避難の影響により人口が流動していることに留意する必要がある。

○下水道普及率

下水道処理人口 ÷ 総人口 × 100

○下水道処理人口

汚水を下水道に流している人口。

○水洗化人口比率

水洗化人口 ÷ 総人口 × 100

○水洗化人口

下水道に排水する水洗便所を設置している人口と、コミュニティプラントと浄化槽を共同又は単独で設置している人口。

○し尿収集率

し尿計画収集人口 ÷ 非水洗化人口（計画収集人口 + 自家処理人口） × 100

○し尿衛生処理率

(し尿施設処理量 + 下水道投入量) ÷ し尿処理量 × 100

○し尿の衛生処理

収集されたし尿の処理方法には、施設処理、下水道投入、農地還元といったものがあるが、そのうち施設処理と下水道投入によるもの。

○コミュニティプラント

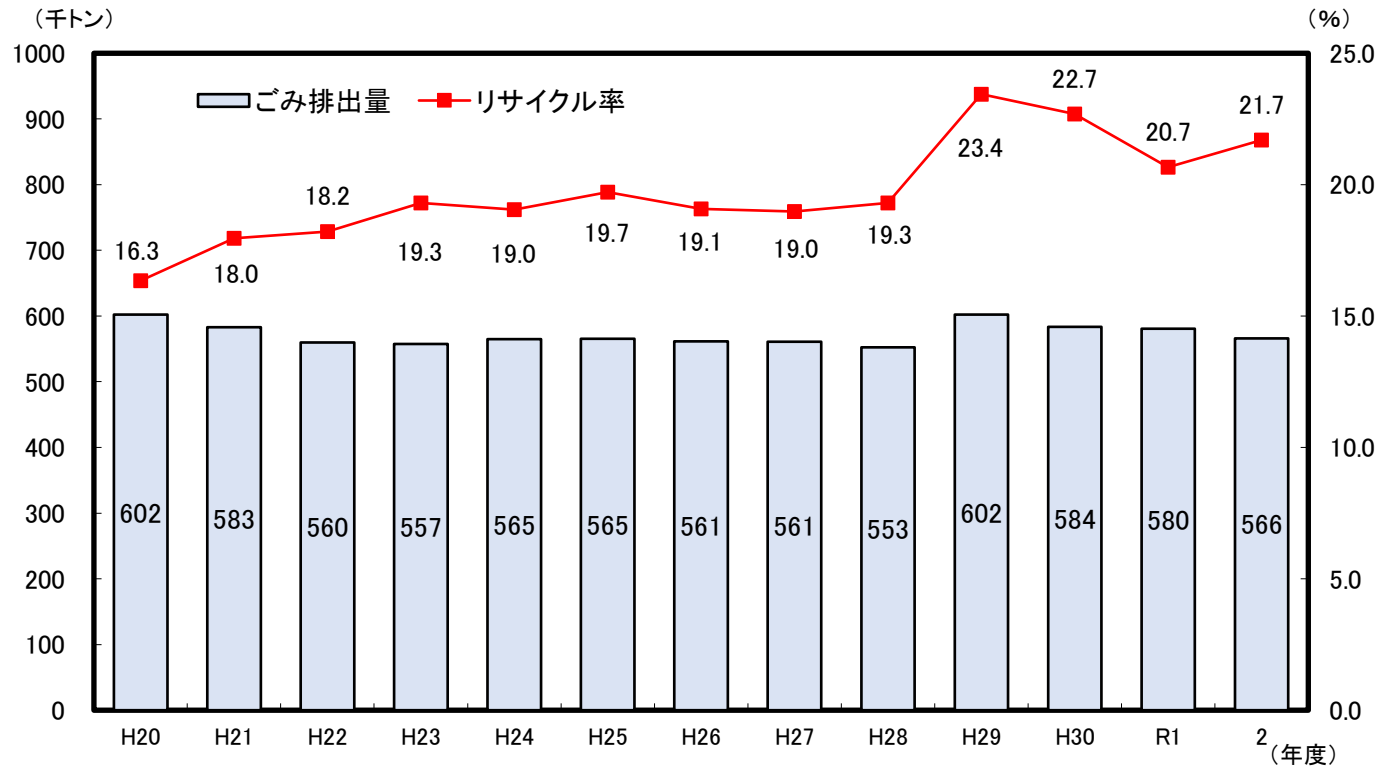
「市町村の定める一般廃棄物処理計画」に従い、市町村が設置したし尿処理施設においてし尿と生活雑排水を併せて処理する施設。

資料出所	調査期日	調査周期
*1 国土交通省資料 *2、*3、*4 「一般廃棄物処理実態調査」 環境省	令和3年度末 令和2年度	毎年 毎年

20 ごみ Waste

都道府県			ごみ収集率		一人一日当たり ごみ排出量		減量処理率		リサイクル率	
Prefecture			Ratio of collected waste		Volume of daily waste per person		Rate of reduced disposal		Rate of recycled	
			(%)	順位 Rank	(g)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		93.9	45	949	31	92.4	47	23.4	7
青森県	Aomori		98.2	17	993	43	96.5	46	14.0	42
岩手県	Iwate		96.6	31	908	20	99.7	14	17.5	25
宮城県	Miyagi		96.4	33	977	39	99.3	25	15.8	36
秋田県	Akita		99.0	8	987	41	99.1	29	14.9	39
山形県	Yamagata		95.9	37	901	18	99.5	18	13.3	45
福島県	Fukushima		97.6	23	1,033	46	99.6	15	13.2	46
茨城県	Ibaraki		99.4	6	969	36	100.0	4	20.7	17
栃木県	Tochigi		98.0	21	925	24	100.0	1	15.9	34
群馬県	Gumma		96.8	28	990	42	99.9	9	14.3	40
埼玉県	Saitama		96.5	32	861	8	99.9	6	24.4	5
千葉県	Chiba		95.8	40	894	16	99.8	10	22.0	10
東京都	Tokyo		95.5	41	839	5	99.9	7	24.2	6
神奈川県	Kanagawa		91.5	47	837	4	99.9	8	24.9	3
新潟県	Niigata		96.8	29	1,016	45	99.0	35	21.7	11
富山県	Toyama		95.9	38	1,039	47	99.3	23	22.7	8
石川県	Ishikawa		98.7	11	913	21	97.1	45	15.0	38
福井県	Fukui		96.3	34	938	26	99.6	17	13.4	43
山梨県	Yamanashi		97.6	24	972	37	100.0	1	17.2	26
長野県	Nagano		97.8	22	807	2	99.1	33	21.4	14
岐阜県	Gifu		97.6	25	878	10	98.3	40	16.3	31
静岡県	Shizuoka		97.3	27	858	7	99.6	16	18.2	23
愛知県	Aichi		95.9	39	895	17	99.3	24	22.3	9
三重県	Mie		98.5	12	947	30	99.2	28	20.4	18
滋賀県	Shiga		97.3	26	822	3	99.5	19	18.0	24
京都府	Kyoto		93.8	46	785	1	98.7	36	14.3	41
大阪府	Osaka		94.7	42	915	22	100.0	5	13.4	44
兵庫県	Hyogo		94.6	43	901	19	99.1	32	15.5	37
奈良県	Nara		94.1	44	883	13	99.4	20	15.8	35
和歌山県	Wakayama		98.3	13	938	27	99.1	31	13.2	47
鳥取県	Tottori		98.3	15	995	44	99.8	11	28.6	2
島根県	Shimane		100.4	1	946	28	97.1	44	21.0	16
岡山県	Okayama		96.2	36	931	25	99.4	22	24.6	4
広島県	Hiroshima		98.3	14	877	9	98.4	38	19.6	20
山口県	Yamaguchi		98.2	16	982	40	98.5	37	33.0	1
徳島県	Tokushima		98.1	19	958	33	99.8	12	16.5	30
香川県	Kagawa		99.2	7	850	6	99.1	30	19.3	21
愛媛県	Ehime		98.8	10	886	15	98.2	41	16.7	28
高知県	Kochi		100.4	2	958	34	98.4	39	21.6	13
福岡県	Fukuoka		96.6	30	946	29	99.0	34	21.0	15
佐賀県	Saga		98.8	9	886	14	100.0	3	19.7	19
長崎県	Nagasaki		96.3	35	972	38	97.7	43	15.9	33
熊本県	Kumamoto		98.1	18	881	12	99.4	21	21.7	12
大分県	Oita		99.4	5	950	32	99.2	27	18.9	22
宮崎県	Miyazaki		99.7	3	968	35	99.3	26	17.1	27
鹿児島県	Kagoshima		99.5	4	921	23	97.8	42	16.0	32
沖縄県	Okinawa		98.0	20	881	11	99.7	13	16.6	29
全国	Japan		96.2		901		99.1		20.0	

熊本県のごみ排出量（千トン）及びリサイクル率（％）の推移



解 説

【概要】

令和2年度における本県のごみの排出量は566千トンと、前年度と比較して2.4%減の14千トン減となった。

一人一日当たりの排出量は881gで、全国平均（901g）よりも少ない量となった。

また、令和2年度のリサイクル率は前年度より1.0ポイント上がって21.7%となったが、全国平均（20.0%）よりは1.7ポイント上回っている。

○ごみ収集率

ごみの収集量 ÷ ごみの排出量 × 100

○一人一日当たりごみ排出量

ごみの総排出量 ÷ 総人口 ÷ 365日

○減量処理率

一般廃棄物は、直接埋め立てられるもの、焼却されるもの、焼却以外の方法で中間処理されるものに大別される。直接埋め立てられる廃棄物、焼却残さ、焼却以外の中間処理施設の処理残さを合わせたものが最終処分場に埋め立てられる量になる。焼却や破碎処理あるいは資源化等の中間処理を行ったごみの割合を「ごみ減量処理率」と言う。

○リサイクル率

資源化されたごみの量 ÷ ごみの収集量 × 100

資料出所	調査期日	調査周期
「一般廃棄物処理実態調査」環境省	令和2年度	毎年

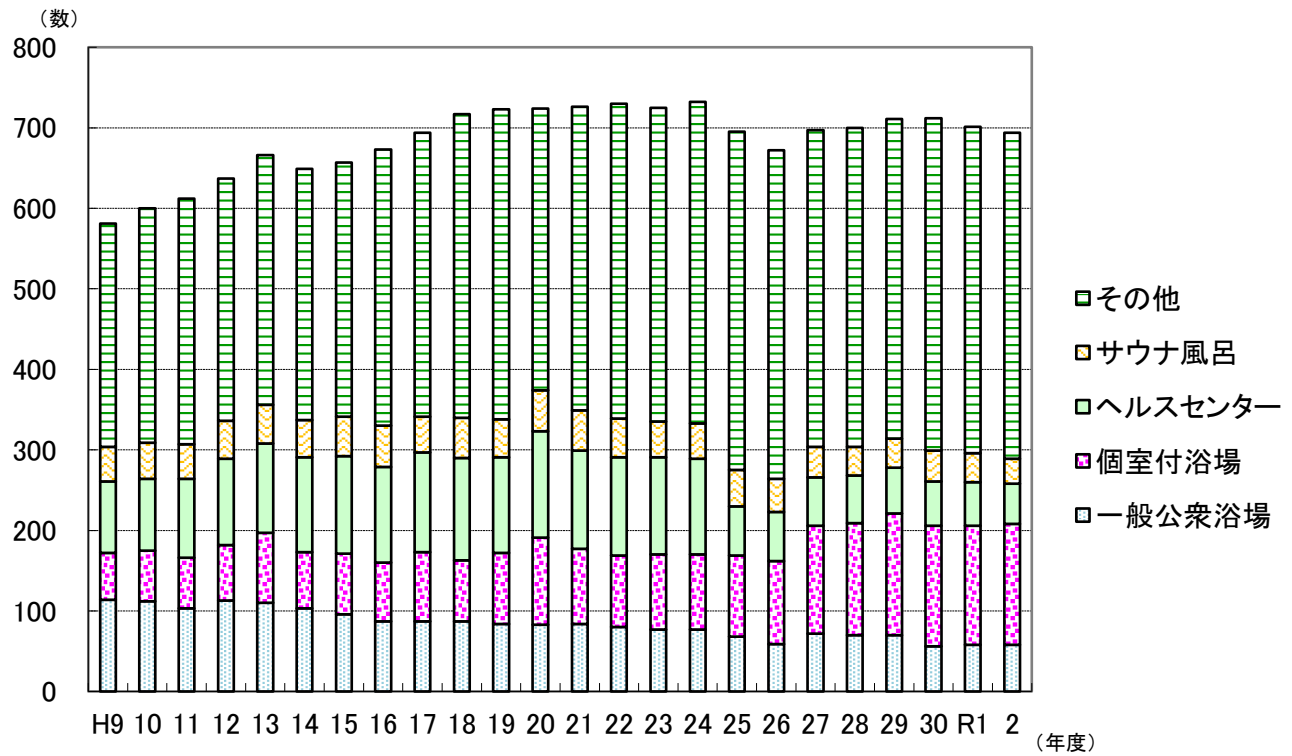
21 サービス Service

都道府県 Prefecture	*1 十万人当たり情報サービス業民営事業所数		*2 十万人当たり学習塾事業所数		*3 ボランティア活動の年間行動者率		*4 十万人当たり公衆浴場数	
	*5		*6		Participation rate of volunteer activities		Public bathhouses per 100 thousand persons	
	(事業所) (establishments)	順位 Rank	(事業所) (establishments)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(箇所) (places)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	19.6	10	25.2	46	16.3	42	24.0	22
青森県 Aomori	10.0	45	30.6	41	14.0	47	35.3	7
岩手県 Iwate	11.4	37	22.2	47	24.4	3	19.9	30
宮城県 Miyagi	23.1	7	30.1	42	20.7	16	16.6	36
秋田県 Akita	10.7	43	32.0	39	20.9	15	32.8	9
山形県 Yamagata	11.3	40	28.8	44	23.6	6	21.7	26
福島県 Fukushima	13.1	29	34.9	29	19.7	21	25.9	17
茨城県 Ibaraki	14.9	23	33.5	35	17.1	37	15.8	38
栃木県 Tochigi	14.2	25	41.3	19	16.5	41	24.9	19
群馬県 Gumma	16.3	17	33.1	36	19.2	26	22.7	24
埼玉県 Saitama	12.2	33	37.1	23	15.6	43	8.3	47
千葉県 Chiba	13.2	28	34.5	33	14.9	45	13.6	42
東京都 Tokyo	75.0	1	28.4	45	15.5	44	13.5	43
神奈川県 Kanagawa	26.9	3	34.9	30	17.0	38	11.3	44
新潟県 Niigata	18.1	15	36.3	26	19.3	24	27.2	12
富山県 Toyama	16.0	19	32.7	37	19.5	23	26.5	16
石川県 Ishikawa	25.0	5	38.5	20	20.7	16	30.3	11
福井県 Fukui	18.9	11	34.9	31	21.7	11	19.0	33
山梨県 Yamanashi	15.9	21	43.6	14	21.1	13	39.3	6
長野県 Nagano	21.2	9	36.5	25	22.0	10	54.6	1
岐阜県 Gifu	13.9	26	48.3	6	21.7	11	26.7	14
静岡県 Shizuoka	16.0	20	41.4	18	18.9	28	32.4	10
愛知県 Aichi	23.5	6	42.8	15	16.6	39	8.7	46
三重県 Mie	11.4	39	45.8	9	19.3	24	17.4	35
滋賀県 Shiga	11.8	34	44.5	12	24.2	4	20.4	28
京都府 Kyoto	18.2	14	41.9	16	16.6	39	17.5	34
大阪府 Osaka	39.2	2	38.3	21	14.5	46	10.0	45
兵庫県 Hyogo	16.2	18	46.4	7	17.7	34	19.1	32
奈良県 Nara	6.9	47	45.9	8	18.5	31	15.0	40
和歌山県 Wakayama	11.4	36	62.0	1	18.2	32	27.0	13
鳥取県 Tottori	11.4	38	41.4	17	24.1	5	24.8	20
島根県 Shimane	12.5	30	29.1	43	25.6	1	26.5	15
岡山県 Okayama	18.5	12	37.6	22	23.2	7	16.3	37
広島県 Hiroshima	22.4	8	45.0	10	18.6	30	15.3	39
山口県 Yamaguchi	12.4	31	44.0	13	20.1	19	25.7	18
徳島県 Tokushima	10.9	42	55.7	2	17.4	35	24.3	21
香川県 Kagawa	17.0	16	52.5	4	18.1	33	22.7	25
愛媛県 Ehime	14.9	22	49.0	5	19.6	22	40.3	4
高知県 Kochi	10.1	44	44.9	11	18.9	28	20.4	29
福岡県 Fukuoka	25.2	4	32.7	38	19.1	27	14.4	41
佐賀県 Saga	9.0	46	36.0	27	24.8	2	33.4	8
長崎県 Nagasaki	12.4	32	37.0	24	21.0	14	23.3	23
熊本県 Kumamoto	14.7	24	30.8	40	22.1	9	39.9	5
大分県 Oita	13.5	27	34.7	32	20.3	18	48.3	2
宮崎県 Miyazaki	11.1	41	35.0	28	20.1	19	21.4	27
鹿児島県 Kagoshima	11.5	35	33.7	34	22.3	8	44.8	3
沖縄県 Okinawa	18.2	13	53.6	3	17.4	35	19.2	31
全 国 Japan	25.2		37.0		17.8		19.0	

*5 Establishments of information service industries per 100 thousand persons – Privately Owned

*6 Supplementary school per 100 thousand persons

熊本県の公衆浴場数の推移



解 説

【概要】

県内の公衆浴場数の推移をみると、一般公衆浴場（いわゆる銭湯）が、年々減少している。また、平成20年まで増加傾向であったヘルスセンターは、以後、一転して減少傾向となっている。

○情報サービス業

日本標準産業分類に掲げる小分類391－ソフトウェア業及び小分類392－情報処理・提供サービス業に属する業務を主業として営む事業所。

○学習塾

小学生、中学生、高校生などを対象として、常設の施設において、学校教育の補習教育又は学習指導を行う事業所（校舎、教室）。

○ボランティア活動

報酬を目的としないで自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉増進のために行う活動をいう。ただし、活動のための交通費など実費程度の金額の支払いを受けても報酬とみなしていない。

○ボランティア活動の年間行動者率

1年間のボランティア活動行動者数÷10歳以上人口×100

○公衆浴場数

一般公衆浴場（入浴料金が都道府県知事の統制を受け、かつ施設の配置について都道府県の条例による規制の対象にされる施設、いわゆる銭湯）、個室付浴場、ヘルスセンター、サウナ風呂、その他（スポーツ施設等を含む。）をいう。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「特定サービス産業実態調査」 経済産業省	平成30年7月1日	調査廃止
*3「社会生活基本調査」 総務省統計局	令和3年10月20日	5年
*4「衛生行政報告例」 厚生労働省	令和2年度末	毎年

22 交通事故 Traffic Accidents

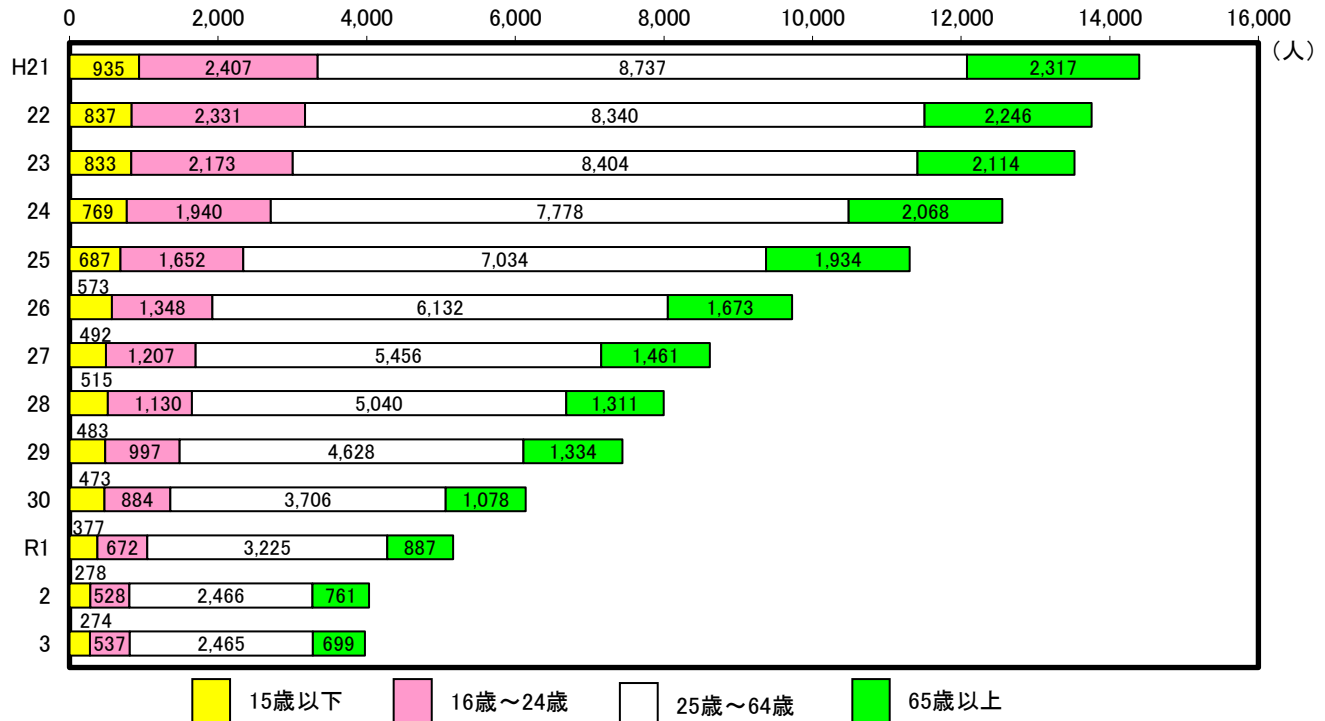
*1			*2			*3			*4						
都道府県			十万人当たり 交通事故発生件数			十万人当たり 交通事故負傷者数			十万人当たり 交通事故死者数			道路交通法違反検挙 (送致・告知)件数			
Prefecture			Traffic accidents per 100 thousand persons			*5			*6			*7			
			(件)	順位 Rank				(人)	順位 Rank				(件)	順位 Rank	
						(人)	順位 Rank				(人)	順位 Rank			
北海道	Hokkaido		160.2	36	185.2	38	2.3	29	169,702	10					
青森県	Aomori		201.3	25	239.0	25	2.4	28	21,646	46					
岩手県	Iwate		130.9	43	153.0	43	2.9	16	34,067	38					
宮城県	Miyagi		187.1	29	226.3	27	1.8	40	77,285	15					
秋田県	Akita		137.7	42	160.2	42	3.0	15	23,635	45					
山形県	Yamagata		301.8	9	356.4	9	2.3	31	33,812	39					
福島県	Fukushima		165.4	35	190.2	34	2.7	22	71,362	18					
茨城県	Ibaraki		207.9	22	254.0	21	2.8	21	90,729	13					
栃木県	Tochigi		205.0	23	242.9	24	2.9	17	48,359	27					
群馬県	Gumma		519.4	2	638.9	2	2.6	24	66,045	20					
埼玉県	Saitama		227.6	16	270.8	16	1.6	42	383,660	4					
千葉県	Chiba		215.7	20	256.7	19	1.9	39	248,879	8					
東京都	Tokyo		197.0	26	220.1	31	0.9	47	704,373	1					
神奈川県	Kanagawa		234.5	15	271.3	15	1.5	45	475,608	2					
新潟県	Niigata		130.8	44	147.1	44	2.2	34	64,732	22					
富山県	Toyama		192.2	27	221.3	30	2.8	19	67,222	19					
石川県	Ishikawa		173.0	32	197.8	32	2.3	30	62,591	23					
福井県	Fukui		119.9	45	135.3	45	3.4	8	40,494	34					
山梨県	Yamanashi		259.9	12	317.3	12	4.0	2	42,676	31					
長野県	Nagano		234.7	14	280.2	13	2.2	33	65,411	21					
岐阜県	Gifu		148.4	41	186.0	37	3.1	11	82,119	14					
静岡県	Shizuoka		537.3	1	676.6	1	2.5	27	180,012	9					
愛知県	Aichi		321.8	7	380.9	7	1.6	44	439,878	3					
三重県	Mie		155.0	38	190.1	35	3.5	6	41,357	33					
滋賀県	Shiga		202.1	24	250.3	23	2.6	23	26,299	44					
京都府	Kyoto		150.7	40	172.1	40	2.0	37	104,749	12					
大阪府	Osaka		288.3	11	335.7	11	1.6	43	360,836	5					
兵庫県	Hyogo		311.6	8	369.0	8	2.1	35	324,723	6					
奈良県	Nara		223.3	18	270.3	17	3.0	14	61,229	24					
和歌山県	Wakayama		155.3	37	180.7	39	3.4	9	51,382	26					
鳥取県	Tottori		112.6	47	126.5	47	3.5	7	28,123	42					
島根県	Shimane		116.4	46	130.5	46	1.5	46	32,405	41					
岡山県	Okayama		249.6	13	279.2	14	3.0	12	76,415	16					
広島県	Hiroshima		167.5	34	197.7	33	2.5	26	138,688	11					
山口県	Yamaguchi		185.2	30	222.1	29	2.6	25	71,514	17					
徳島県	Tokushima		297.9	10	348.0	10	4.5	1	20,493	47					
香川県	Kagawa		348.9	6	420.0	6	3.9	3	61,069	25					
愛媛県	Ehime		171.1	33	186.6	36	3.8	4	27,389	43					
高知県	Kochi		152.9	39	166.9	41	3.7	5	34,408	37					
福岡県	Fukuoka		391.6	5	499.4	4	2.0	38	300,836	7					
佐賀県	Saga		435.0	3	563.2	3	2.9	18	40,291	35					
長崎県	Nagasaki		216.2	19	270.3	18	2.1	36	37,848	36					
熊本県	Kumamoto		184.5	31	227.7	26	2.3	32	43,726	30					
大分県	Oita		211.8	21	254.1	20	3.2	10	33,625	40					
宮崎県	Miyazaki		420.4	4	476.7	5	2.8	20	41,438	32					
鹿児島県	Kagoshima		224.1	17	251.8	22	3.0	13	48,355	28					
沖縄県	Okinawa		189.5	28	226.0	28	1.8	41	44,620	29					
全 国	Japan		243.2		288.5		2.1		5,546,115						

*5 Traffic accident the injured per 100 thousand persons

*6 Traffic accident fatalities per 100 thousand persons

*7 Number of cases served or notified for violation against the road traffic law

熊本県の年齢区分別交通事故死傷者数の推移



解 説

【概要】

県内で令和3年中に発生した交通事故は、発生件数が3,188件（前年比36件増加）、死者39人（前年比5人減少）、負傷者3,936人（前年比51人減少）となった。

死者39人の年齢内訳をみると、65歳以上の高齢者が22人と56.4%を占めた。

死傷者数の推移をみると、平成17年以降、17年連続減少となった。

○交通事故

道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路（一般交通に供する道）において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、物的損害のみの事故は発生件数に含まれない。

○死者

交通事故の発生から24時間以内に死亡した者をいう。

○道路交通法違反検挙総件数(告知・送致)

道路交通法、道路運送車両法等の道路交通関係法令違反の検挙件数のうち、車両等の運転に関するものの反則事件告知件数と非反則事件送致件数を合計したものであり、発生地別に計上されている。

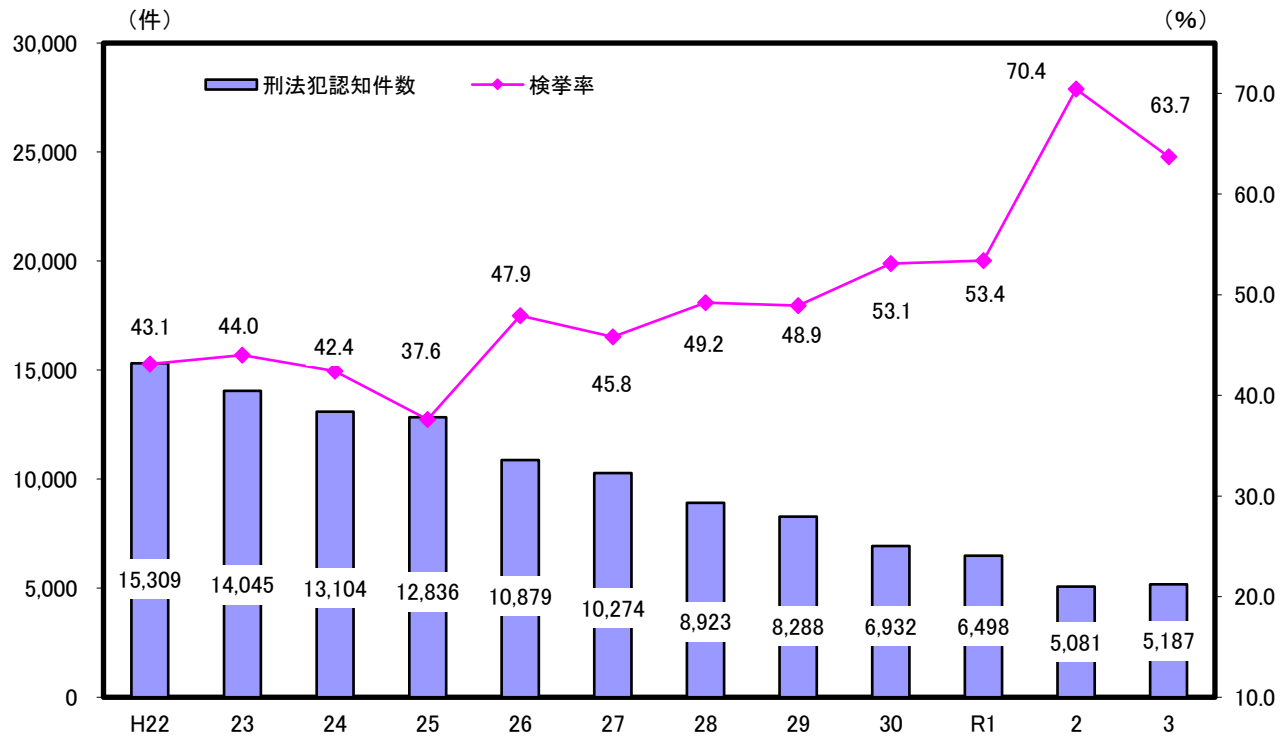
資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「交通要覧」熊本県警察本部交通部	令和3年	毎年
*4「令和2年の犯罪」警察庁	令和3年	毎年

23 犯罪 Crime

都道府県 Prefecture			刑法犯認知件数 Penal code crime cases known to the police		千人当たり 刑法犯認知件数 *1		検挙件数 The number of crimes cleared up		検挙率 Ratio of cases cleared up	
			(件)	順位 Rank	(件)	順位 Rank	(件)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	18,429	9	3.6	30	10,397	9	56.4	22	
青森県	Aomori	3,067	36	2.5	44	1,966	38	64.1	12	
岩手県	Iwate	2,507	43	2.1	47	1,634	41	65.2	11	
宮城県	Miyagi	9,398	15	4.1	17	4,402	17	46.8	37	
秋田県	Akita	1,984	45	2.1	46	1,486	44	74.9	3	
山形県	Yamagata	3,053	37	2.9	41	2,502	29	82.0	1	
福島県	Fukushima	6,627	21	3.7	25	3,323	24	50.1	34	
茨城県	Ibaraki	14,277	11	5.0	8	5,833	11	40.9	43	
栃木県	Tochigi	9,027	17	4.7	11	3,845	18	42.6	41	
群馬県	Gumma	9,079	16	4.7	10	5,121	14	56.4	23	
埼玉県	Saitama	40,166	3	5.5	3	15,902	4	39.6	44	
千葉県	Chiba	32,638	6	5.2	5	12,359	8	37.9	46	
東京都	Tokyo	75,288	1	5.4	4	30,950	1	41.1	42	
神奈川県	Kanagawa	33,252	5	3.6	27	17,537	3	52.7	28	
新潟県	Niigata	7,746	18	3.6	29	4,593	16	59.3	16	
富山県	Toyama	4,546	29	4.4	12	3,125	26	68.7	9	
石川県	Ishikawa	3,409	33	3.0	36	2,421	31	71.0	6	
福井県	Fukui	2,714	42	3.6	28	2,119	35	78.1	2	
山梨県	Yamanashi	2,748	41	3.4	33	1,518	43	55.2	25	
長野県	Nagano	5,959	22	2.9	39	3,401	22	57.1	20	
岐阜県	Gifu	9,479	14	4.8	9	5,495	13	58.0	18	
静岡県	Shizuoka	14,440	10	4.0	22	8,067	10	55.9	24	
愛知県	Aichi	37,832	4	5.0	7	14,937	5	39.5	45	
三重県	Mie	7,410	20	4.2	14	3,421	21	46.2	38	
滋賀県	Shiga	5,814	24	4.1	16	2,952	28	50.8	31	
京都府	Kyoto	10,483	13	4.1	18	4,917	15	46.9	36	
大阪府	Osaka	62,690	2	7.1	1	18,547	2	29.6	47	
兵庫県	Hyogo	30,003	7	5.5	2	13,710	6	45.7	39	
奈良県	Nara	5,148	27	3.9	24	3,550	20	69.0	8	
和歌山県	Wakayama	3,310	34	3.6	26	2,183	34	66.0	10	
鳥取県	Tottori	1,923	46	3.5	31	1,408	45	73.2	5	
島根県	Shimane	1,849	47	2.8	42	1,365	46	73.8	4	
岡山県	Okayama	7,535	19	4.0	21	3,821	19	50.7	32	
広島県	Hiroshima	11,181	12	4.0	20	5,808	12	51.9	30	
山口県	Yamaguchi	3,871	30	2.9	40	2,283	33	59.0	17	
徳島県	Tokushima	2,362	44	3.3	35	1,068	47	45.2	40	
香川県	Kagawa	3,801	31	4.0	19	2,390	32	62.9	15	
愛媛県	Ehime	5,804	25	4.4	13	3,045	27	52.5	29	
高知県	Kochi	2,859	39	4.2	15	1,531	42	53.6	27	
福岡県	Fukuoka	26,337	8	5.1	6	12,970	7	49.2	35	
佐賀県	Saga	2,821	40	3.5	32	1,980	37	70.2	7	
長崎県	Nagasaki	3,155	35	2.4	45	2,013	36	63.8	13	
熊本県	Kumamoto	5,187	26	3.0	37	3,306	25	63.7	14	
大分県	Oita	2,887	38	2.6	43	1,667	40	57.7	19	
宮崎県	Miyazaki	3,535	32	3.3	34	1,792	39	50.7	33	
鹿児島県	Kagoshima	4,641	28	2.9	38	2,498	30	53.8	26	
沖縄県	Okinawa	5,833	23	4.0	23	3,327	23	57.0	21	
全 国	Japan	568,104		4.5		264,485		46.6		

*1 Penal code crime cases known to the police per 1,000 persons

熊本県の刑法犯認知件数と検挙率の推移



解 説

【概要】

本県の令和3年刑法犯認知件数（交通業過を除く）は5,187件、検挙件数は3,306件、検挙人員数2,302人と、前年と比較して認知件数は、106件増加し、検挙件数は、272件減少した。検挙率は63.7%と前年より6.7ポイント減となった。

○刑法犯

「刑法」、「爆発物取締罰則」、「決闘罪に関する件」、「暴力行為等処罰に関する法律」、「盗犯等の防止及び処分に関する法律」、「航空機の強取等の処罰に関する法律」、「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」、「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」、「人質による強要行為等の処罰に関する法律」、「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」、「サリン等による人身被害の防止に関する法律」、「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」及び「公衆等脅迫目的の犯罪行為のための資金の提供等の処罰に関する法律」に規定する罪をいう。

ただし、ここでいう刑法犯には、交通関係の業務上過失致死傷罪（交通業過）は含まれていない。

○認知件数

警察において発生を認知した事件の数。

○検挙件数

刑法犯について、事件を送致・送付又は微罪処分に必要な捜査を遂げた事件の件数をいい、解決事件の件数を含む。

○検挙人員

警察において検挙した事件の被疑者の数をいい、解決事件に係るものを含まない。

○検挙率

認知件数に対する検挙件数の割合。

資料出所	調査期日	調査周期
「犯罪統計資料」 警察庁	令和3年	毎年

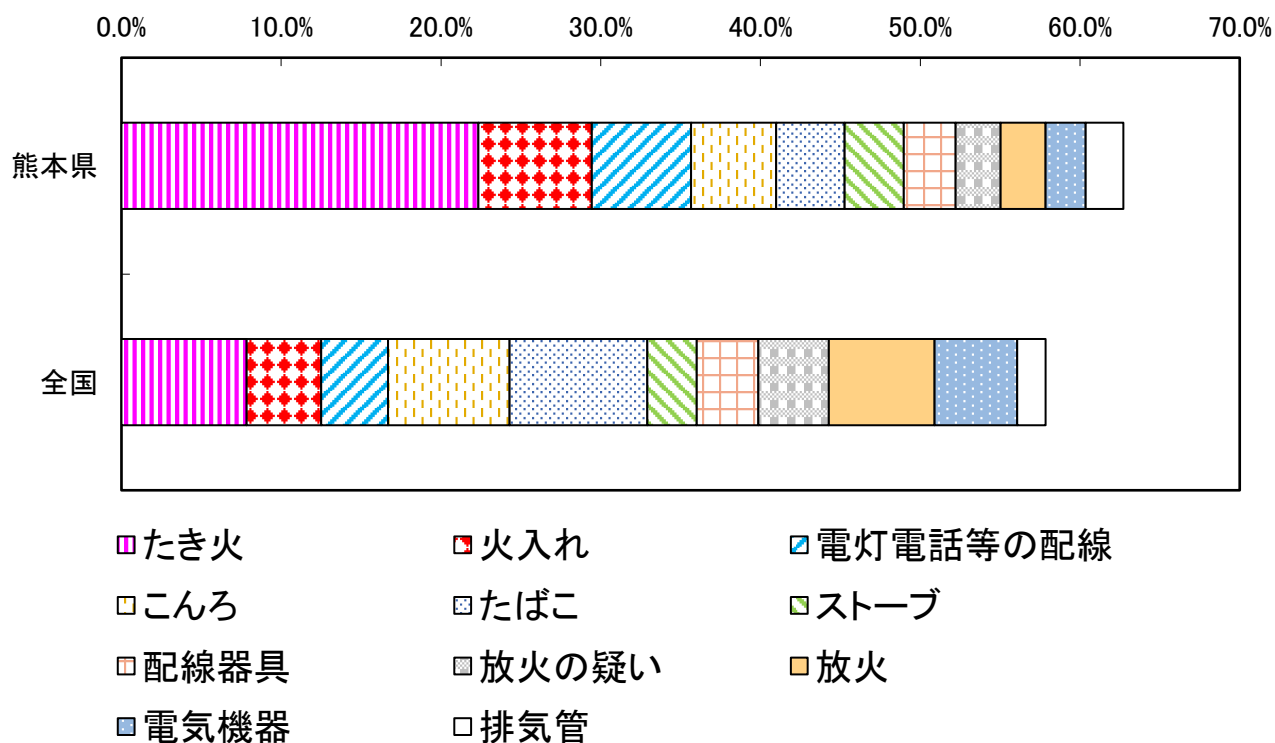
24 火災 Fires

*1			*2			*3			*4					
都道府県			出火件数			十万人当たり 出火件数			建物出火一件当たり 損害額			十万人当たり消防 ポンプ自動車等現有台数		
Prefecture			Total cases of fires			Total cases of fires per 100 thousand persons			*5			*6		
			(件)	順位 Rank			(件)	順位 Rank	(千円) (1,000 yen)	順位 Rank			(台)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		1,728	7	33.3	19	3,131	31	61.2	38				
青森県	Aomori		494	24	40.4	5	4,494	15	142.4	13				
岩手県	Iwate		363	34	30.3	27	5,728	5	171.0	6				
宮城県	Miyagi		614	20	26.8	34	5,123	6	101.6	24				
秋田県	Akita		320	37	33.9	18	4,821	10	225.1	2				
山形県	Yamagata		310	38	29.4	28	3,060	35	242.5	1				
福島県	Fukushima		599	22	33.1	21	3,869	21	197.2	3				
茨城県	Ibaraki		1,149	10	40.3	6	16,342	2	72.3	31				
栃木県	Tochigi		701	14	36.5	11	4,747	12	71.2	32				
群馬県	Gumma		616	19	32.0	24	4,759	11	63.7	37				
埼玉県	Saitama		1,733	5	23.6	41	3,276	29	27.5	47				
千葉県	Chiba		1,729	6	27.6	33	2,995	36	46.2	40				
東京都	Tokyo		3,969	1	28.3	30	1,410	47	29.4	46				
神奈川県	Kanagawa		1,851	2	20.0	43	6,341	4	30.5	45				
新潟県	Niigata		531	23	24.4	38	5,121	7	164.3	8				
富山県	Toyama		168	46	16.4	47	6,391	3	89.2	27				
石川県	Ishikawa		218	44	19.4	45	2,532	42	63.7	36				
福井県	Fukui		152	47	20.0	44	5,003	8	96.3	25				
山梨県	Yamanashi		330	36	41.0	3	2,285	44	183.8	5				
長野県	Nagano		774	12	38.1	10	3,344	27	158.9	10				
岐阜県	Gifu		611	21	31.2	25	3,792	22	109.6	22				
静岡県	Shizuoka		1,001	11	27.7	32	4,303	17	63.7	35				
愛知県	Aichi		1,779	3	23.7	40	4,009	20	42.4	42				
三重県	Mie		621	18	35.4	15	4,618	13	90.5	26				
滋賀県	Shiga		375	32	26.6	35	2,407	43	69.6	33				
京都府	Kyoto		445	29	17.4	46	2,276	45	69.3	34				
大阪府	Osaka		1,774	4	20.1	42	22,795	1	32.1	44				
兵庫県	Hyogo		1,390	8	25.6	37	3,420	24	60.6	39				
奈良県	Nara		369	33	28.1	31	2,923	37	84.8	29				
和歌山県	Wakayama		304	39	33.3	20	3,358	26	167.3	7				
鳥取県	Tottori		187	45	34.1	17	3,120	32	104.6	23				
島根県	Shimane		237	43	35.6	14	4,851	9	192.7	4				
岡山県	Okayama		673	16	35.9	13	3,246	30	113.5	20				
広島県	Hiroshima		737	13	26.5	36	4,217	18	79.6	30				
山口県	Yamaguchi		479	26	36.1	12	3,102	33	111.0	21				
徳島県	Tokushima		279	40	39.2	8	1,929	46	130.6	16				
香川県	Kagawa		331	35	35.1	16	4,563	14	88.8	28				
愛媛県	Ehime		388	31	29.4	29	3,310	28	131.2	15				
高知県	Kochi		273	41	39.9	7	3,090	34	158.0	11				
福岡県	Fukuoka		1,231	9	24.0	39	2,628	40	44.7	41				
佐賀県	Saga		259	42	32.1	23	4,325	16	148.1	12				
長崎県	Nagasaki		428	30	33.0	22	4,126	19	117.1	19				
熊本県	Kumamoto		676	15	39.1	9	2,610	41	160.6	9				
大分県	Oita		485	25	43.5	1	3,360	25	128.3	17				
宮崎県	Miyazaki		452	27	42.6	2	3,514	23	140.9	14				
鹿児島県	Kagoshima		640	17	40.6	4	2,832	38	121.0	18				
沖縄県	Okinawa		449	28	30.6	26	2,795	39	35.1	43				
全 国	Japan		35,222		28.1		5,012		72.4					

*5 Value of losses from the fire in buildings per case

*6 Fire engines and cars existing per 100 thousand persons

上位の出火原因別火災件数割合（令和3年）



解 説

【概要】

令和3年に県内で発生した火災は、676件、損害額は9億6640万円、死者数32人となった。出火場所別では「建物」が316件、「林野」が67件、次いで「車両」の64件となった。

火災件数676件を出火原因別に見てみると、最も多いのが「たき火」に起因する火災で151件、次いで「火入れ」に起因する火災が48件、そして「電灯電話等の配線」に起因する火災が42件で続いており、上位11位までの原因が全体の62.7%を占めた。

○火災発生件数（出火件数）

すべての火災（建物、林野、車両、船舶、航空機、その他）の総件数をいう。うち建物火災とは、建物及びその収用物が焼損した火災件数をいう。

○建物

土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けられた事務所、店舗、興行場、倉庫、その他これらに類する施設をいう。

○火災損害

火災によって受けた直接的な損害をいい、「焼き損害」、「消火損害」、「爆発損害」、「人的損害（死者及び負傷者）」に区分される。「焼き損害」とは火災によって焼けた物及び熱によって破損した物などの損害、「消火損害」とは消火活動によって受けた水損、破損、汚損などの損害、「爆発損害」とは爆発現象の破壊作用により受けた「焼き損害」、「消火損害」以外の損害をいう。消火のために要した経費、焼跡整理費、火災のための休業による損失等の間接的な損害は除く。また、損害額は、り災地における時価により算定し、「人的損害」は含まない。なお、建物損害額とは、これらのうち建物火災に関する「焼き損害」と「消火損害」を合わせた損害額。

○消防ポンプ自動車等現有台数

消防本部・署、消防団所有の普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、はしご付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプなど消防自動車等の総数。

資料 出 所	調 査 期 日	調査周期
*1、*2、*3「消防白書」 消防庁	令和3年	毎年
*4「消防年報」 消防庁	令和3年4月1日	毎年

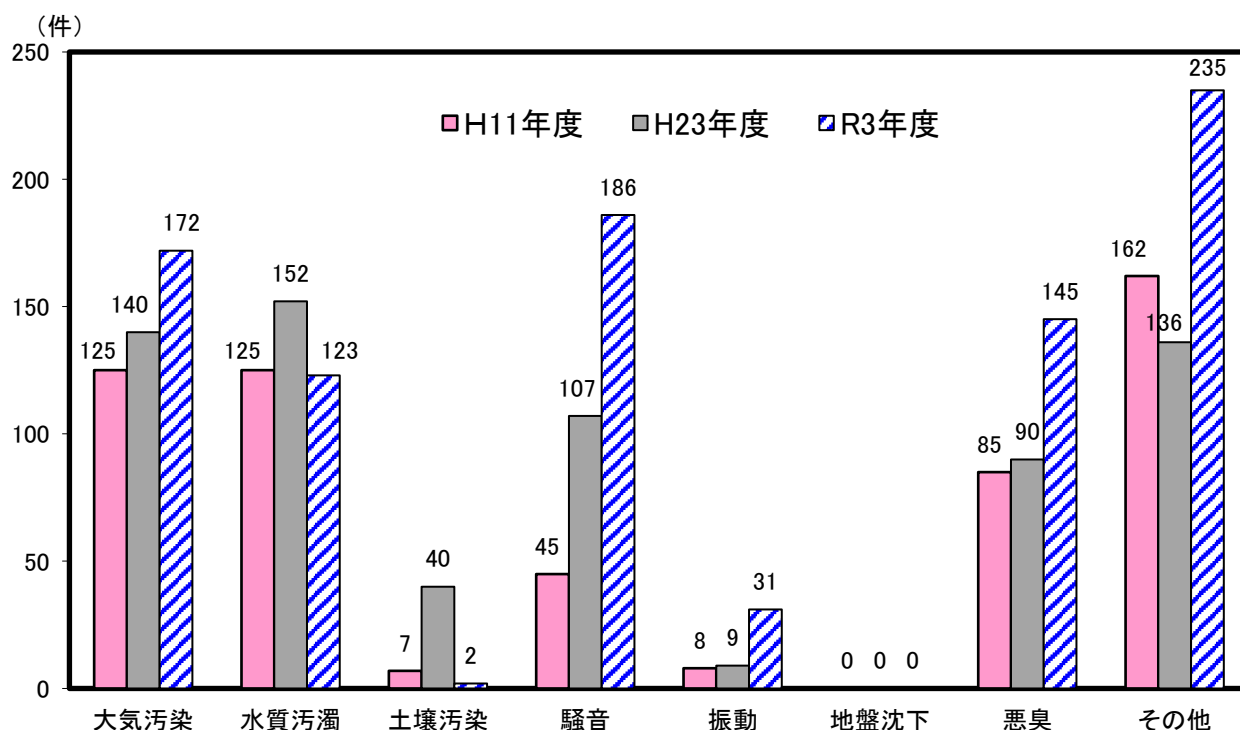
25 公害 Environmental Pollution

都道府県 Prefecture			公害苦情件数		十万人当たり典型 7公害苦情件数		騒音苦情の割合		悪臭苦情の割合	
			*1		*2		Rate of grievances against noise pollution		Rate of grievances against bad smell	
			(件)	順位 Rank	(件)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		1,672	13	18.6	45	40.4	6	22.3	20
青森県	Aomori		572	37	16.3	47	32.2	17	19.1	29
岩手県	Iwate		629	33	26.7	42	33.2	14	29.2	10
宮城県	Miyagi		601	34	23.6	43	45.4	3	33.1	3
秋田県	Akita		581	36	40.2	22	18.7	44	17.9	33
山形県	Yamagata		591	35	34.6	33	23.8	32	17.5	35
福島県	Fukushima		469	43	18.6	44	32.3	16	31.8	6
茨城県	Ibaraki		3,746	5	62.4	1	23.1	35	24.1	14
栃木県	Tochigi		1,440	15	43.9	15	25.5	27	22.5	17
群馬県	Gumma		1,276	18	41.1	20	29.5	20	20.7	23
埼玉県	Saitama		3,221	8	36.2	29	38.8	7	18.9	30
千葉県	Chiba		4,831	3	51.8	10	38.6	9	20.1	26
東京都	Tokyo		7,383	1	46.1	13	58.5	1	14.4	42
神奈川県	Kanagawa		3,446	7	36.3	28	45.2	4	13.7	45
新潟県	Niigata		1,016	21	35.7	30	24.6	30	30.1	7
富山県	Toyama		205	47	16.9	46	28.9	23	16.8	38
石川県	Ishikawa		504	41	32.0	37	35.0	11	13.9	44
福井県	Fukui		490	42	52.7	8	15.0	45	12.2	47
山梨県	Yamanashi		901	26	52.0	9	24.3	31	28.6	11
長野県	Nagano		2,216	11	58.9	3	19.0	41	23.0	16
岐阜県	Gifu		1,704	12	57.3	5	21.5	37	21.8	22
静岡県	Shizuoka		2,389	9	43.3	16	32.4	15	29.3	9
愛知県	Aichi		6,181	2	61.5	2	36.5	10	20.3	24
三重県	Mie		1,537	14	57.4	4	20.2	38	32.2	5
滋賀県	Shiga		723	32	35.7	31	23.8	33	24.4	12
京都府	Kyoto		1,366	17	33.1	35	40.4	5	18.8	31
大阪府	Osaka		4,223	4	44.3	14	51.2	2	15.3	40
兵庫県	Hyogo		2,262	10	31.5	38	38.6	8	22.5	18
奈良県	Nara		959	23	36.7	26	23.0	36	20.1	25
和歌山県	Wakayama		924	25	38.2	24	25.2	29	19.8	27
鳥取県	Tottori		263	46	36.3	27	34.2	12	24.1	13
島根県	Shimane		317	45	32.5	36	11.1	46	13.4	46
岡山県	Okayama		768	29	28.0	41	31.0	18	14.3	43
広島県	Hiroshima		1,191	19	34.3	34	29.1	22	14.8	41
山口県	Yamaguchi		741	31	34.7	32	18.9	43	17.8	34
徳島県	Tokushima		527	39	41.4	19	19.0	42	18.0	32
香川県	Kagawa		544	38	42.5	18	19.8	40	17.5	37
愛媛県	Ehime		753	30	43.1	17	25.3	28	16.5	39
高知県	Kochi		343	44	31.0	39	29.7	19	23.6	15
福岡県	Fukuoka		3,467	6	39.1	23	29.3	21	17.5	36
佐賀県	Saga		523	40	54.0	7	11.0	47	19.8	28
長崎県	Nagasaki		884	28	40.4	21	28.8	24	30.0	8
熊本県	Kumamoto		894	27	38.1	25	28.2	25	22.0	21
大分県	Oita		936	24	47.0	12	26.7	26	32.6	4
宮崎県	Miyazaki		1,124	20	55.9	6	20.1	39	22.4	19
鹿児島県	Kagoshima		1,428	16	29.7	40	23.5	34	37.0	2
沖縄県	Okinawa		978	22	47.3	11	34.0	13	40.8	1
全	国	Japan	73,739		41.0		36.5		20.2	

*1 Number of grievances against environmental pollution

*2 Number of grievances against 7 major environmental pollution per 100 thousand persons

熊本県の公害苦情件数



解 説

【概要】

令和3年度の県内公害苦情件数は894件で、平成11年度に比べ337件増加している。

これを公害の種類別にみると、典型7公害に関する苦情は659件で、最も多いのが「騒音」186件、次いで「大気汚染」172件、「悪臭」145件、「水質汚濁」123件の順となっている。

なお、その他（典型7公害以外）の苦情件数は235件となっている。

○公害苦情件数

全国の地方公共団体が住民の求めに応じて、公害苦情を処理するために、各都道府県及び市区町村に設けている「公害苦情相談窓口」に寄せられた苦情の件数を取りまとめたもの。

○典型7公害

環境基本法第2条第3項に定める公害であり、事業活動、その他に伴って生ずる相当範囲にわたる

- ・「大気の汚染」
- ・「水質の汚濁」
- ・「土壌の汚染」
- ・「騒音」
- ・「振動」
- ・「地盤の沈下」
- ・「悪臭」

によって、人の健康又は生活環境に係る被害が生じること。

資料出所	調査期日	調査周期
「公害苦情調査」 公害等調整委員会	令和3年度	毎年

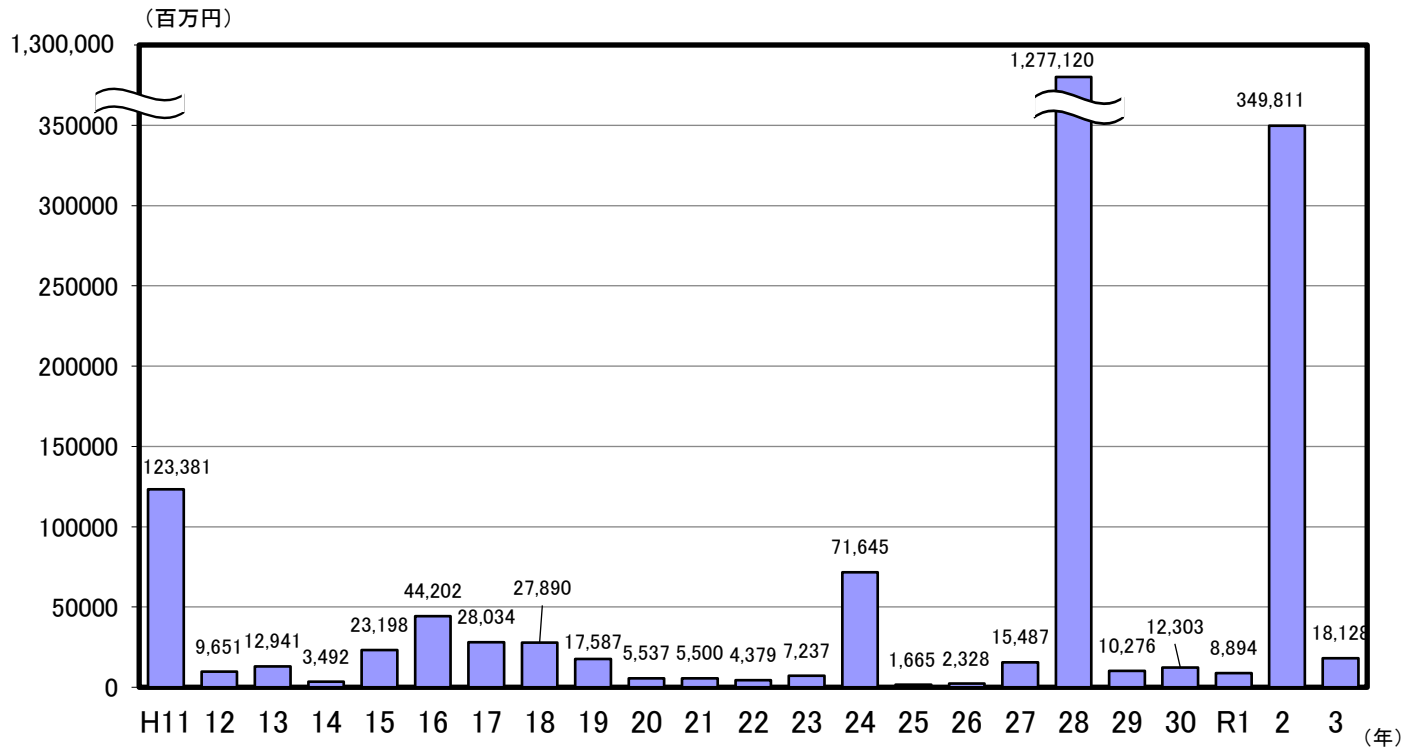
26 自然・労働災害 Natural Disasters and Industrial Accidents

都道府県 Prefecture	*1 自然災害による り災世帯数		*2 自然災害による 被害総額		*3 自主防災組織 活動カバー率		*4 労働災害発生の 度数率	
	(世帯) (households)	順位 Rank	(百万円) (million yen)	順位 Rank	*5 (%)	順位 Rank	-	順位 Rank
北海道 Hokkaido	18	20	4,638	21	64.2%	45	3.22	4
青森県 Aomori	68	8	4,095	22	56.4%	46	2.61	12
岩手県 Iwate	-	-	174	43	88.5%	28	2.91	5
宮城県 Miyagi	146	6	18,684	6	83.2%	36	2.73	9
秋田県 Akita	66	9	12,512	13	72.0%	43	2.45	14
山形県 Yamagata	7	31	15,923	11	91.8%	18	2.63	11
福島県 Fukushima	2,083	1	18,065	8	75.7%	40	1.91	34
茨城県 Ibaraki	27	12	325	40	82.1%	37	1.84	38
栃木県 Tochigi	1	36	1,105	37	85.2%	35	1.22	46
群馬県 Gumma	-	-	1,142	36	90.9%	21	2.51	13
埼玉県 Saitama	3	35	4	46	92.2%	17	2.45	14
千葉県 Chiba	35	11	1,636	33	69.5%	44	2.77	8
東京都 Tokyo	22	15	-	-	76.6%	39	1.58	44
神奈川県 Kanagawa	13	24	2,028	29	75.1%	41	2.21	22
新潟県 Niigata	20	18	9,797	14	87.9%	33	2.44	16
富山県 Toyama	7	31	3,061	25	88.4%	30	1.96	31
石川県 Ishikawa	1	36	2,405	27	97.0%	5	2.24	21
福井県 Fukui	22	15	1,920	30	91.3%	19	1.86	37
山梨県 Yamanashi	-	-	1,164	34	89.3%	26	2.33	20
長野県 Nagano	17	21	28,611	4	94.9%	7	2.09	26
岐阜県 Gifu	27	12	19,225	5	89.9%	24	1.74	41
静岡県 Shizuoka	268	5	9,482	15	93.1%	14	1.71	42
愛知県 Aichi	9	29	578	39	94.9%	7	1.59	43
三重県 Mie	-	-	5,657	18	90.1%	23	2.16	23
滋賀県 Shiga	7	31	1,012	38	88.5%	28	1.93	32
京都府 Kyoto	19	19	2,045	28	90.9%	21	1.84	38
大阪府 Osaka	6	34	4	45	89.7%	25	2.12	25
兵庫県 Hyogo	-	-	1,842	31	97.4%	1	2.36	19
奈良県 Nara	-	-	120	44	89.1%	27	2.67	10
和歌山県 Wakayama	1	36	3,133	24	97.1%	3	2.03	29
鳥取県 Tottori	10	27	8,532	16	92.9%	15	1.88	35
島根県 Shimane	146	6	57,943	1	77.4%	38	1.87	36
岡山県 Okayama	1	36	1,777	32	88.0%	32	2.38	18
広島県 Hiroshima	401	4	47,158	2	94.3%	10	2.07	27
山口県 Yamaguchi	9	29	3,182	23	92.7%	16	0.80	47
徳島県 Tokushima	-	-	292	41	94.3%	10	2.01	30
香川県 Kagawa	-	-	256	42	97.2%	2	2.41	17
愛媛県 Ehime	11	25	2,764	26	93.8%	13	1.80	40
高知県 Kochi	21	17	5,850	17	96.8%	6	3.34	3
福岡県 Fukuoka	659	3	13,891	12	94.6%	9	2.15	24
佐賀県 Saga	1,485	2	39,066	3	91.0%	20	2.06	28
長崎県 Nagasaki	11	25	16,346	10	73.7%	42	2.80	7
熊本県 Kumamoto	14	22	18,128	7	88.4%	30	1.92	33
大分県 Oita	14	22	5,530	19	97.1%	3	1.23	45
宮崎県 Miyazaki	23	14	4,749	20	87.7%	34	3.55	2
鹿児島県 Kagoshima	66	9	17,478	9	94.1%	12	2.89	6
沖縄県 Okinawa	10	27	1,149	35	40.6%	47	4.26	1
全 国 Japan	5,774		414,480		84.7%		2.09	

*5 Percentage of households in a prefecture supported by local volunteer disaster management organizations

*6 Frequency rate of occurrence of industrial accidents

熊本県の自然災害による被害額の推移



解 説

【概要】

令和2年の県内の自然災害による被害総額は「令和2年7月豪雨」災害により約3,500億円となった。

平成11年からの被害額を各年ごとにみると、被害額が大きなものとして平成11年が台風18号の上陸、平成24年は熊本広域大水害、平成28年は熊本地震の影響により大幅に増加した。

○自然災害

暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波、火山噴火、その他異常な自然現象により生じた被害。

○り災世帯

自然災害により被害を受け、通常の生活を維持することができなくなった世帯。

○労働災害

労働者が業務遂行中に業務に起因して受けた業務上の災害のことで、業務上の負傷、業務上の疾病及び死亡をいう。ただし業務上の疾病であっても、遅発性のもの（疾病の発生が、事故、災害などの突発的なものによるものでなく、緩慢に進行して発生した疾病をいう。例えば、じん肺、鉛中毒症、振動障害などがある。）、食中毒及び伝染病は除く。

また、通勤災害による負傷、疾病及び死亡は除く。

○労働災害発生の度数率

百万延実労働時間当たりの労働災害による死傷者数をもって、災害発生の頻度を表したものの。

度数率

$$= \frac{\text{労働災害による死傷者数}}{\text{延実労働時間数} \times 100万}$$

○自主防災組織活動カバー率

自主防災組織がその活動範囲としている地域の世帯数 ÷ 管内世帯数 × 100

注：労働災害発生の度数率は、従業者数100人以上の事業所の調査で、産業構成の相違等があり注意が必要。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「消防白書」 消防庁	令和4年4月1日	毎年
*4「労働災害動向調査」 厚生労働省	令和3年	毎年